

令和2年度（2020年度）版

東海市の環境概況

東 海 市

東 海 市 市 民 憲 章

(昭和49年5月3日制定)

私たちは、古い歴史と輝かしい未来をもつ東海市の市民です。私たちは、よい市民となり、いっそう豊かで住みよいまちをつくるために、ここに市民憲章をさだめます。

- 緑と花につつまれたきれいなまちをつくりましょう
- 笑顔にみちた心のかよう家庭をつくりましょう
- ゆたかな心を養い すこやかなからだをつくりましょう
- 進んできまりを守り よい習慣をつくりましょう
- 元気で働き 明るいしあわせなまちをつくりましょう

東 海 市 都 市 宣 言

平成22年3月4日

東海市は、東海市まちづくり基本条例（平成15年条例第43号）に基づき、個性豊かで活力に満ちた地域社会を実現することを市民と市の共通の願いとして、市民の持つ豊かな社会経験、知識、創造性などを生かし、それぞれに果たすべき責任と役割を分担し、共に手を携え、相互に補完し、協力することを基本としたまちづくりに取り組んでいます。

このような認識の下、東海市らしさの創造と市民の夢の実現をめざし、さらに豊かで住みよいまちづくりの方向性や取り組みについて、市民に、そして広く全国に発信するため、ここに次のとおり都市宣言をします。

- ひとづくりと平和を愛するまち東海市
- 子育てと結婚を応援するまち東海市
- 生きがいがあり健康なまち東海市
- 緑と洋ランにつつまれたまち東海市
- にぎわいあふれ個性輝くまち東海市

はじめに

私たちは、自動車や工場等からの排出ガスによる大気汚染、生活排水等に起因する河川の水質汚濁、ごみの不法投棄、放置自動車等さまざまな環境問題を抱えており、今後、持続可能な社会を形成するためには、これらに適切な対応をしていくことが求められています。



本市では、市と企業が一致団結して公害防止のために最善の措置を講じるよう、昭和44年度（1969年度）の東レ株式会社を始めとし、鉄鋼3社など令和2年（2020年）4月時点で36社と公害防止協定を締結し、指導、監視に努めています。

また、本市は、平成17年（2005年）に「東海市環境基本条例」を制定し、この条例に基づいて令和元年度（2019年度）に「第2次東海市環境基本計画後期計画」を策定し、将来ビジョンである「未来につなぐ 美しいふるさと東海」の実現のため、市民、事業者、地域・団体、行政が協力し、環境保全に関する施策を推進しております。

近年、日本だけでなく世界的に大規模な災害が多発しており、令和2年（2020年）10月には、政府が温室効果ガスの排出量を2050年までに実質ゼロとする目標を表明するなど、国際的にも気候変動への早急な対応が求められています。市では、同じく国際的な対応が進展するSDGs（持続可能な開発目標）への対応と合わせ、エコスクールなど環境教育の実施による市民への周知啓発、再生可能エネルギーの活用等の推進等に取り組み、今後も環境に配慮したまちづくりと持続可能な循環型社会の実現を目指してまいりますので、市民の皆様におかれましても、環境問題に対するより一層の御理解、御協力をお願いいたします。

本書のとおり、令和元年度（2019年度）の本市の環境の現状と施策の概況をまとめましたので、環境問題に対する御理解の一助となれば幸いに存じます。

令和3年（2021年）2月

東海市長 鈴木 淳 雄

目 次

I 市の概況

1 地勢	1
2 用途地域	2
3 人口及び世帯数	3

II 環境行政の概況

1 行政機構	4
2 環境保全対策費	6
3 公害監視機器	6
4 公害防止協定	7
5 公害に係る工場等調査	11
6 法及び条例による届出	12
7 緩衝緑地（共同福利施設）等	14
8 生活排水対策	16
9 低公害車の導入	16
10 環境学習	17
11 環境美化	19
12 環境衛生	20
13 東海市環境モニター	22
14 苦情	23
15 補助制度	25

III 大気汚染の現況

1 概況	26
2 二酸化硫黄	30
3 窒素酸化物	34
4 浮遊粒子状物質	41
5 光化学オキシダント	45
6 ダイオキシン類	49
7 降下ばいじん	50
8 浮遊粒子状物質中の重金属	57
9 気象	59
10 大気汚染測定車による測定結果	61

IV 水質汚濁の現況

1 概況	62
2 河川	64
3 ため池	69

V 騒音、振動及び悪臭の現況

1 概況	70
2 環境騒音	71
3 自動車騒音	73
4 振動	76
5 悪臭	78

I 市の概況



「鉄とラン」のモニュメント



市役所

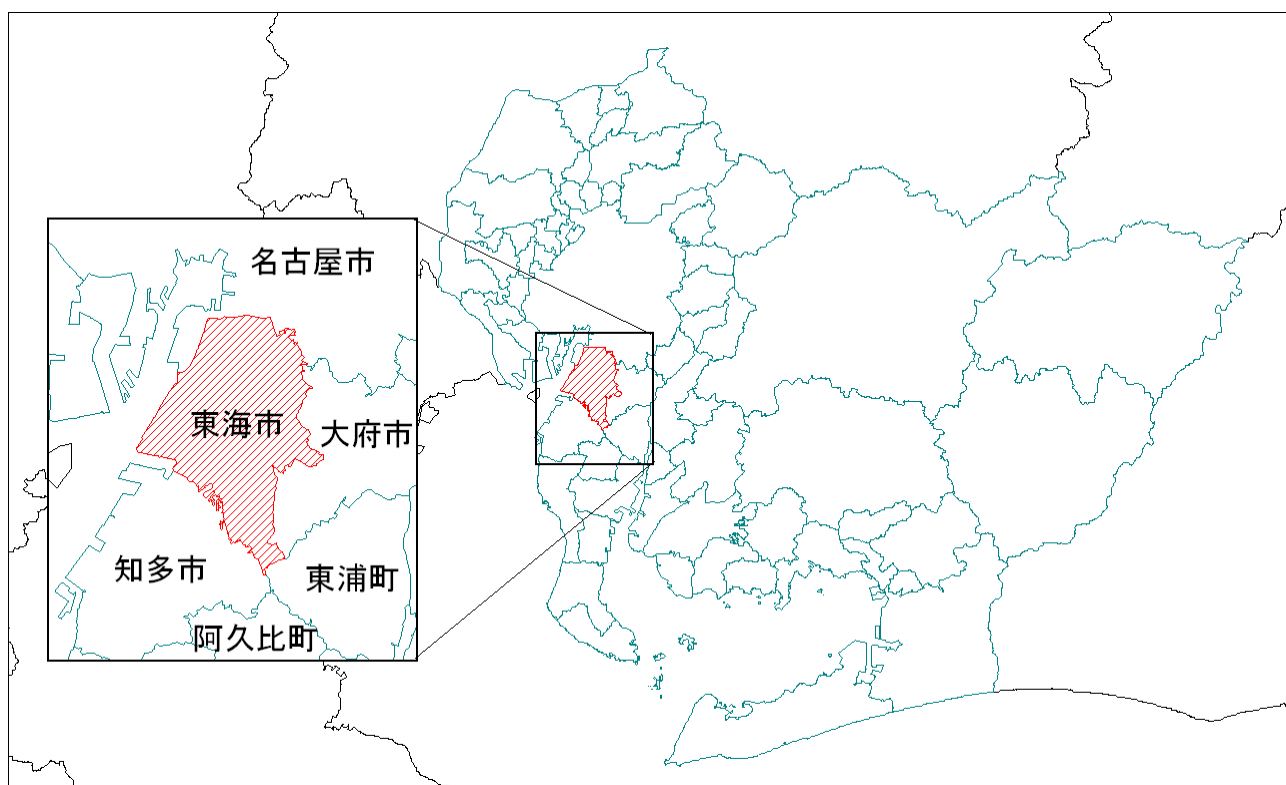
1 地 勢

本市は、知多半島の西北端に位置し、西は伊勢湾に面し、北は名古屋市、東は大府市、東浦町、南は知多市に隣接しています。

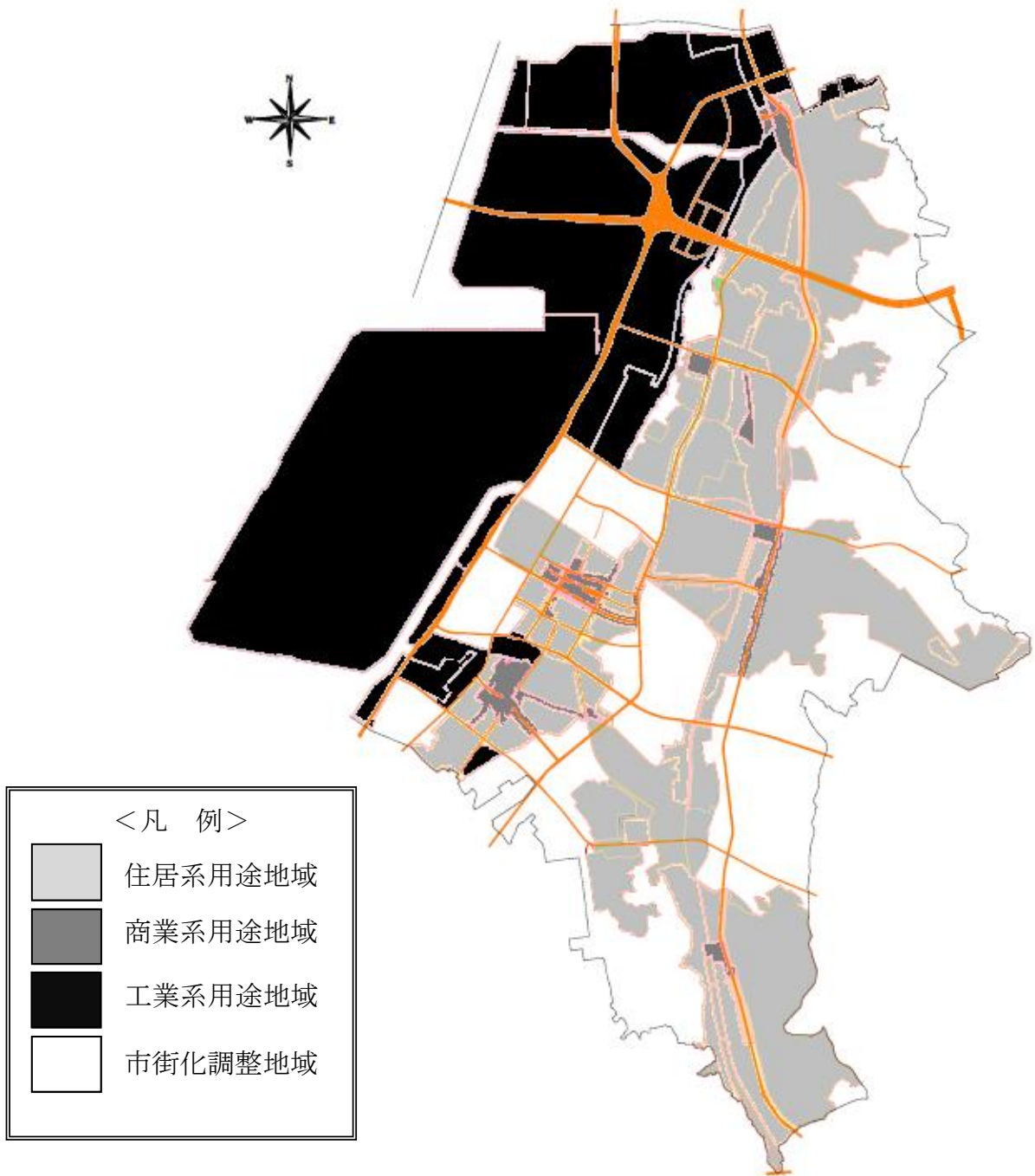
東西 8.06km、南北 10.97km、面積は 43.43 km²で温暖な気候に恵まれた土地柄です。

東部は、知多半島の背景となるゆるやかな丘陵地となっており、自然と調和した市街地が形成され、中央部は農地及び歴史に残る旧市街地を中心とした平坦地、西部は名古屋南部臨海工業地帯が広がっています。

また、北部からは渡内川が、南部からは大田川が市の中心部に向かって流れ、市庁舎の南東で合流し、西向きに流れを変え伊勢湾に流れ込んでいます。



2 用途地域



・用途地域別面積(平成31年(2019年)3月29日変更決定)

項目	市街化調整区域														市街化調整区域	合計
	住居系				商業系			工業系				計				
	第一種低層住居専用地域	第二種低層住居専用地域	第一種中高層住居専用地域	第二種中高層住居専用地域	第一種住居地	第二種住居地	準住居地	近商地	隣業地	商業地	準工業地		工業地	工業専用地域		
面積 (ha)	187	1.9	651	0.6	471	82	24	81	16	92	175	1,275	3,056	1,287	4,343	
構成比 (%)	4.3	0.0	15.0	0.0	10.8	1.9	0.6	1.9	0.4	2.1	4.0	29.4	70.4	29.6	100.0	

3 人口及び世帯数

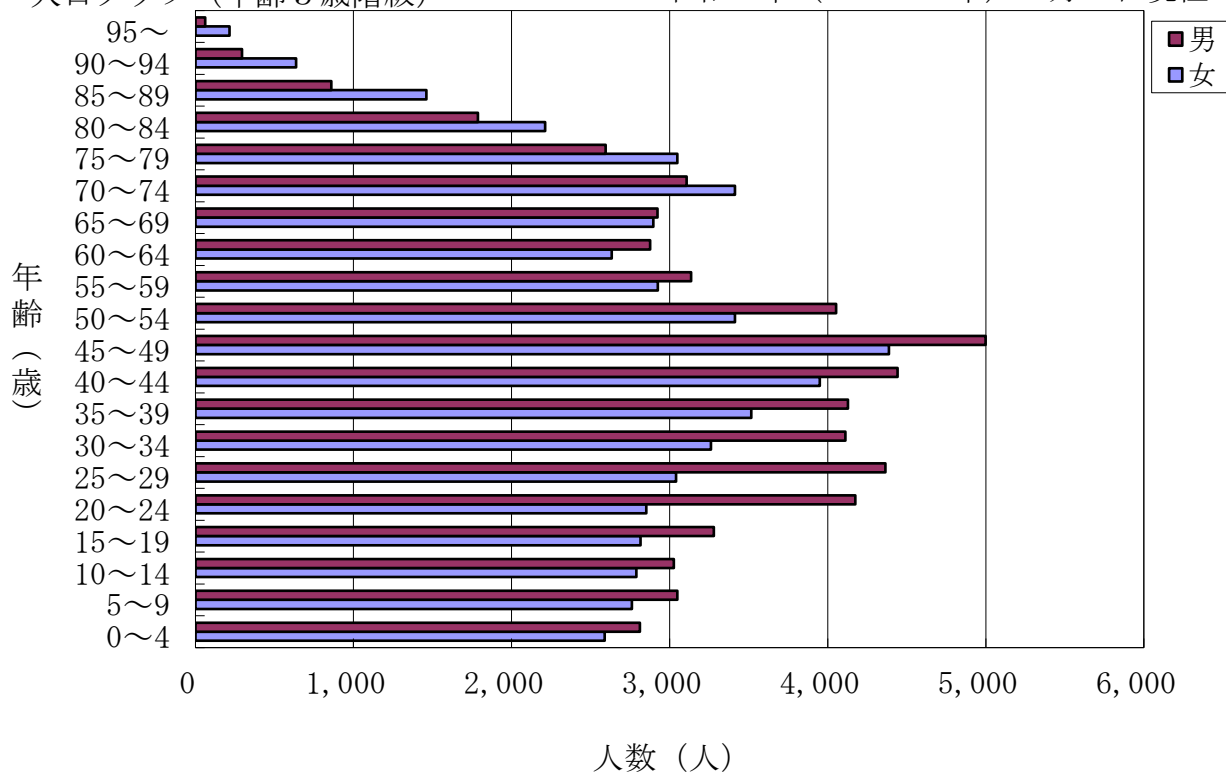
・人口及び世帯数の推移

	人 口 (人)			世帯数 (世帯)	備考
	男	女	総数		
昭和44年 4月1日	42,267	36,616	78,883	24,845	市制施行年
昭和60年10月1日	49,332	45,946	95,278	29,724	国勢調査
平成 2年10月1日	50,352	47,006	97,358	31,664	〃
平成 7年10月1日	51,751	47,987	99,738	34,533	〃
平成12年10月1日	51,973	47,948	99,921	36,820	〃
平成17年10月1日	54,737	49,602	104,339	40,323	〃
平成22年10月1日	56,305	51,385	107,690	42,859	〃
平成27年10月1日	58,170	53,774	111,944	46,371	〃
平成30年 4月1日	59,857	54,654	114,511	49,991	登録人口
平成31年 4月1日	60,004	54,823	114,827	50,600	〃
令和 2年 4月1日	60,079	54,815	114,894	51,045	〃

資料：市民窓口課・情報課

・人口グラフ (年齢5歳階級)

令和2年(2020年)4月1日現在



資料：市民窓口課

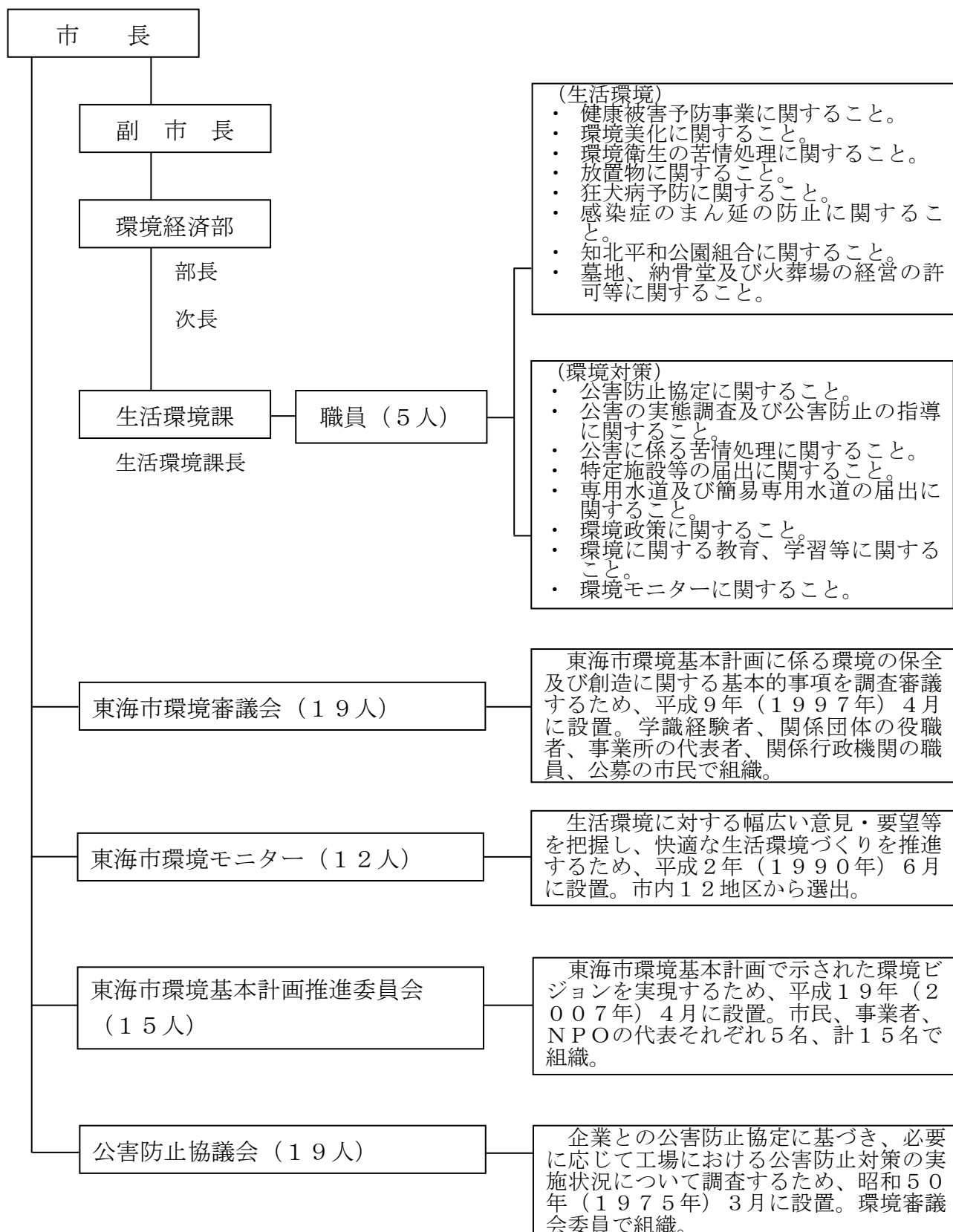
Ⅱ 環境行政の概況



エコスクール：上野新川で生き物を調べよう

1 行政機構

・組織と所掌（令和2年（2020年）4月1日現在）



・審議会、協議会等の活動状況（令和元年度（2019年度））

環境審議会

年 月 日	内 容
令和元年（2019年） 8月20日（火）	第2次東海市環境基本計画後期計画について 平成30年度（2018年）大気汚染測定結果について
令和元年（2019年） 11月19日（火）	第2次東海市環境基本計画後期計画について 平成30年度（2018年）年次報告書について
令和2年（2020年） 2月7日（金）	第2次東海市環境基本計画後期計画について

公害防止協議会

年 月 日	内 容
令和2年（2020年） 2月7日（金）	立入り調査 日本製鉄株式会社 名古屋製鉄所 <ul style="list-style-type: none"> ・ベルトコンベアの発じん防止対策について ・散水による発じん防止対策について ・コークス工場の対策について ・焼結工場の対策について

2 環境保全対策費

平成28年度（2016年度）～令和元年度（2019年度）：決算額、

令和2年度（2020年度）：予算額

単位：千円

項目 \ 年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
環境保全 対策費	207,049	170,278	164,457	158,221	195,081

注) 環境保全対策費とは、市の予算のうち保健衛生総務費、予防費、環境衛生費、環境美化費、環境対策費、健康被害予防費を合わせたもののうち、生活環境課所管分の経費です。

3 公害監視機器

「公害」とは、環境の保全上の支障のうち、事業活動その他の人の活動に伴って生ずる相当範囲にわたる大気汚染、水質汚濁、土壌汚染、騒音、振動、地盤の沈下及び悪臭によって、人の健康又は生活環境に係る被害が生ずることをいう。

(環境基本法 第2条第3項)

・ 公害監視機器配備状況（令和2年（2020年）4月1日現在） 単位：台

用途	機 器 名	数	機 器 名	数
大 気	テレメータ装置	1	ローホリウム・エアサンプラー	4
	二酸化硫黄測定装置	5 (1)	自動ばいじん採取装置	1
	浮遊粒子状物質測定装置	7 (2)	窒素酸化物濃度計	1
	オキシダント測定装置	4 (2)	大気降下物採取器	1
	窒素酸化物測定装置	6 (2)	放射能測定器	3
	風向・風速計	8 (2)	ガス検知器	3
	降下ばいじん計	14 (1)		
水 質	pH計	3		
	インキュベーター	2		
	高圧滅菌器	2		
騒 振 音 動	普通騒音計	2	振動計	1
そ の 他	地下水検出器	1	分光光度計	1
	乾燥器	1	排水処理装置	1
	シェーカー	1	原子吸光分光光度計	1
	純水製造装置	1	冷蔵庫	2
	実験台	3		
	ドラフトチェンバー	1		
	天秤	3		

(注) () は内数で愛知県設置分

4 公害防止協定

公害防止協定は、法律や条例による一律的な規制では対処の困難な地域的汚染に対し、地域の事情や個別工場の実態に即した効果的な防止対策を行うため締結するものです。

本市では、現在、臨海部の主要企業を始め36社（38工場）と締結しており、このうち鉄鋼3社（日本製鉄㈱名古屋製鉄所、大同特殊鋼㈱知多工場、愛知製鋼㈱知多工場）は県、市及び企業の三者協定で、その他は市と企業の二者協定となっています。

協定内容には、(1)法令を上回る規制値の設定、(2)法令に含まれない規制項目の設定、(3)報告及び立入調査、(4)公害関係施設変更時の事前協議等が盛り込まれており、市ではこれに基づき大気、水質関係等の立入検査を行い指導、監視に努めております。

・締結企業等位置図



・公害防止協定締結状況一覧表（令和2年（2020年）4月1日現在）

事 業 所 名	業 種 等	締 結 年 月 日	主 な 項 目
1 東 海 工 場 (株)	有機化学工業 製品製造業	S44.12.8 改定 H13.3.30	大気、水質、騒音、 振動、悪臭、廃棄物
2 伊 藤 機 工 (株) 知 多 工 場	鉄 鋼 業	S45.5.30 改定 H14.3.29	同 上
3※ 日 本 製 鉄 (株) 名 古 屋 製 鉄 所	高 炉 に よ る 製 鉄 業	S45.6.5 改定 S46.9.14 改定 S49.11.7 改定 H11.3.31	同 上
4※ 大 同 特 殊 鋼 (株) 知 多 工 場	製 鋼 及 び 圧 延 業	同 上	同 上
5※ 愛 知 製 鋼 (株) 知 多 工 場	製 鋼 及 び 圧 延 業	同 上	同 上
6 宮 崎 精 鋼 (株) 知 多 工 場	製鋼を行わない 鋼材製造業	S46.6.11 改定 S48.10.31 改定 H14.4.22	同 上
7 三 洋 化 成 工 業 (株) 名 古 屋 工 場	有機化学工業 製品製造業	S47.11.30 改定 H13.4.20	同 上
8 東 邦 ガ ス テ ク ノ (株) 名 南 改 良 土 セ ン タ ー	舗 装 材 料 製 造 業	S48.8.11 改定 H23.2.25 改定 H24.6.1	同 上
9 名 鉄 運 輸 (株) 東 海 支 店	一 般 貨 物 自 動 車 運 送 業	S48.11.29	水質、騒音
10 丸 太 自 動 車 整 備 (株) オ ー ト プ ラ ザ 東 海	自 動 車 整 備 業	S51.1.29 改定 H23.2.25	大気、水質、騒音、 振動、悪臭、廃棄物
11 東 名 港 ト ラ ッ ク 事 業 協 同 組 合	事 業 協 同 組 合	S51.4.13 改定 H23.4.15	同 上
12 丸 太 運 輸 (株) 元 浜 物 流 管 理 セ ン タ ー	一 般 貨 物 自 動 車 運 送 業	S52.4.1 改定 H23.3.25	同 上
13 東 洋 運 輸 (株)	運 送 庫 業	H11.5.31	同 上

事 業 所 名	業 種 等	締 結 年 月 日	主 な 項 目
14 (株) カ ナ モ ト	建 設 機 器 の 業 レ ン タ ル	H11.5.31	大 気、水 質、騒 音、 振 動、悪 臭、廃 棄 物
15 福 山 通 運 (株)	貨 物 自 動 車 業 運 送	H11.8.26	同 上
16 (株) ア ト コ	自 動 車 学 校	H11.10.22	同 上
17 大 宝 運 輸 (株) 鹿 島 リ ー ス (株)	運 送 業 倉 庫	H13.10.15	同 上
18 カ ネ 美 食 品 (株)	弁 当 製 造 業	H14.5.28	同 上
19 木 材 開 発 (株) 東 海 工 場	木 材 加 工 業 販 売	H18.5.25	騒 音、振 動、悪 臭、 廃 棄 物
20 日 本 陸 運 産 業 (株) 名 古 屋 物 流 セ ン タ ー	輸 送 容 器 の 業 レ ン タ ル	同 上	同 上
21 (株) アイ ティ 物 流	運 送 業	同 上	同 上
22 大 一 電 機 産 業 (株)	電 子 応 用 制 御 装 置 の 検 査	H21.4.13	同 上
23 大 有 建 設 (株) 東 海 工 場	舗 装 材 料 業 製 造	H24.6.1	大 気、水 質、騒 音、 振 動、悪 臭、廃 棄 物
24 (株) 新 晃 プ ラ ン ト	製 缶 板 金 業	H28.5.31	水 質、騒 音、振 動、 廃 棄 物
25-1 (株) 坂 角 総 本 舗 本 社 工 場	パ ン ・ 菓 子 製 造 業	同 上	大 気、水 質、騒 音、 振 動、悪 臭、廃 棄 物
25-2 (株) 坂 角 総 本 舗 加 木 屋 工 場	同 上	同 上	同 上
26 金 城 化 工 (株)	工 業 用 プ ラ ス チ ッ ク 製 品 製 造 業	同 上	水 質、騒 音、振 動、 廃 棄 物
27 ト ー カ ロ (株) 名 古 屋 工 場	そ の 他 の 金 属 表 面 処 理 業	同 上	同 上
28 鬼 頭 鋼 材 (株)	鉄 鋼 シ ャ ー ス リ ッ ト 業	同 上	同 上

事	業	所	名	業	種	等	締	結	年	月	日	主	な	項	目							
29	(株)	大	光	製	作	所			H29.5.31			水	質、	騒	音、	振	動、	廃	棄	物		
30-1	第一	螺	子	工	業	株	式	会	同	上		同	上									
30-2	第一	螺	子	工	業	株	式	会	同	上		同	上									
31	西	脇	金	型	工	業	(株)		同	上		同	上									
32	(株)	東	海	メ	カ	ニ	ッ	ク	同	上		同	上									
33	(株)	伊	藤	商	店				H30.5.31			大	気、	水	質、	騒	音、	振	動、	廃	棄	物
34	竹	内	プ	レ	ス	工	業	(株)	同	上		水	質、	騒	音、	振	動、	廃	棄	物		
35	三	笠	電	子	工	業	(株)		H30.8.7			同	上									
36	ヤマ	ダイ	ン	フ	ラ	テ	ク	ノ	ス	(株)		同	上									
									R1.5.30			同	上									

注) ※印は、市・県・企業の三者協定。その他は、市と企業の二者協定。

5 公害防止協定などに係る工場等調査

・調査件数（令和元年度（2019年度））

単位：件

工場等の名称	大気汚染	水質汚濁	騒音	悪臭	その他	総数
東レ(株)東海工場	0	0	1	0	0	1
伊藤機工(株)知多工場	0	0	1	0	0	1
日本製鉄(株)名古屋製鉄所	6	0	1	0	0	7
大同特殊鋼(株)知多工場	3	0	1	0	0	4
愛知製鋼(株)知多工場	2	0	1	0	1	4
宮崎精鋼(株)知多工場	0	0	1	0	0	1
三洋化成工業(株)名古屋工場	0	0	1	0	11	12
その他の工場等	0	0	17	2	7	26
総数	11	0	24	2	19	56

・測定実施項目数（令和元年度（2019年度））

単位：件

工場等の名称	大気汚染				水質汚濁	騒音	悪臭	その他
	原料中硫黄	燃料中硫黄	窒素酸化物	ばいじん				
東レ(株)東海工場	0	0	1	1	20	3	4	0
伊藤機工(株)知多工場	0	0	0	0	20	2	0	0
日本製鉄(株)名古屋製鉄所	6	2	6	6	180	11	4	0
大同特殊鋼(株)知多工場	0	2	3	3	40	4	0	0
愛知製鋼(株)知多工場	0	2	0	0	20	5	0	0
宮崎精鋼(株)知多工場	0	0	0	0	20	4	0	0
三洋化成工業(株)名古屋工場	0	0	0	0	20	3	0	12
その他の工場等	0	0	0	0	561	10	12	3
総数	6	6	10	10	881	42	20	15

注) 調査件数は事業所に立入調査を実施した件数を示しています。測定実施項目数は調査項目及び測定地点それぞれの数を計上しています。

6 法及び条例による届出（令和2年（2020年）3月31日現在）

・騒音規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による騒音発生施設届出数

施設の種類		法	条例	施設の種類		法	条例
1	金属加工機械	224	1,703	10	合成樹脂用射出成形機	72	39
2	空気圧縮機(冷凍機含む)	396	1,697	11	鋳型造形機	0	1
3	土石用破砕機等	1	339	12	ディーゼルエンジン及びガソリンエンジン		113
4	織機	200	0	13	送風機及び排風機		3,624
5	建設用資材製造機械	2	6	14	走行クレーン		815
6	穀物用製粉機	0	4	15	洗びん機		4
7	木材加工機械	33	11	16	真空ポンプ		125
8	抄紙機	0	0	総数		955	8,512
9	印刷機械	27	31	工場等総数		170	414

・騒音規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による騒音特定建設作業実施届出数

作業の種類	法	条例	作業の種類	法	条例
くい打機等を使用する作業	6	5	ブルドーザーを使用する作業	1	
びょう打機を使用する作業	0	0	建造物を動力、火薬等で解体、破壊する作業		76
さく岩機を使用する作業	257	18	コンクリートポンプ等を使用する作業		125
空気圧縮機を使用する作業	8	4	コンクリートカッター等を使用する作業		156
コンクリートプラント等を設けて行う作業	1	1	ブルドーザー等を使用する作業		456
バックホウを使用する作業	5		ロードローラーを使用する作業		209
トラクターショベルを使用する作業	1		総数	279	1050

・振動規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による振動発生施設届出数

施設の種類		法	条例	施設の種類		法	条例
1	金属加工機械	327	870	9	合成樹脂用射出成形機	88	32
2	圧縮機等(冷凍機含む)	147	2,110	10	鋳型造形機	0	11
3	土石用破砕機等	21	285	11	穀物用製粉機		4
4	織機	120	0	12	ディーゼルエンジン及びガソリンエンジン		130
5	コンクリートブロックマシン等	2	2	13	送風機及び排風機		3,897
6	木材加工機械	0	2	総数		735	7,362
7	印刷機械	30	18	工場等総数		126	419
8	ゴム練用ロール機等	0	1				

・振動規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による振動特定建設作業実施届出数

作業の種類	法	条例	作業の種類	法	条例
くい打機等を使用する作業	12	8	ブレーカーを使用する作業	182	15
鋼球を使用して建築物等を破壊する作業	0	0	総数		194
舗装版破砕機を使用する作業	0	0			23

・ 県民の生活環境の保全等に関する条例による悪臭関係工場等届出数

業 種		工場等数	業 種		工場等数
1	畜産農業	*3	10	製鉄業	1
	(イ) 豚房施設	1	11	鋳物製造業	1
	(ロ) 牛房施設	2	14	ごみ処理場	1
	(ハ) 鶏飼育	0	15	終末処理場	1
2	飼料又は有機質肥料の製造業	1	総 数		9
8	石油化学工業	1			

注) 該当分のみ、*は小計

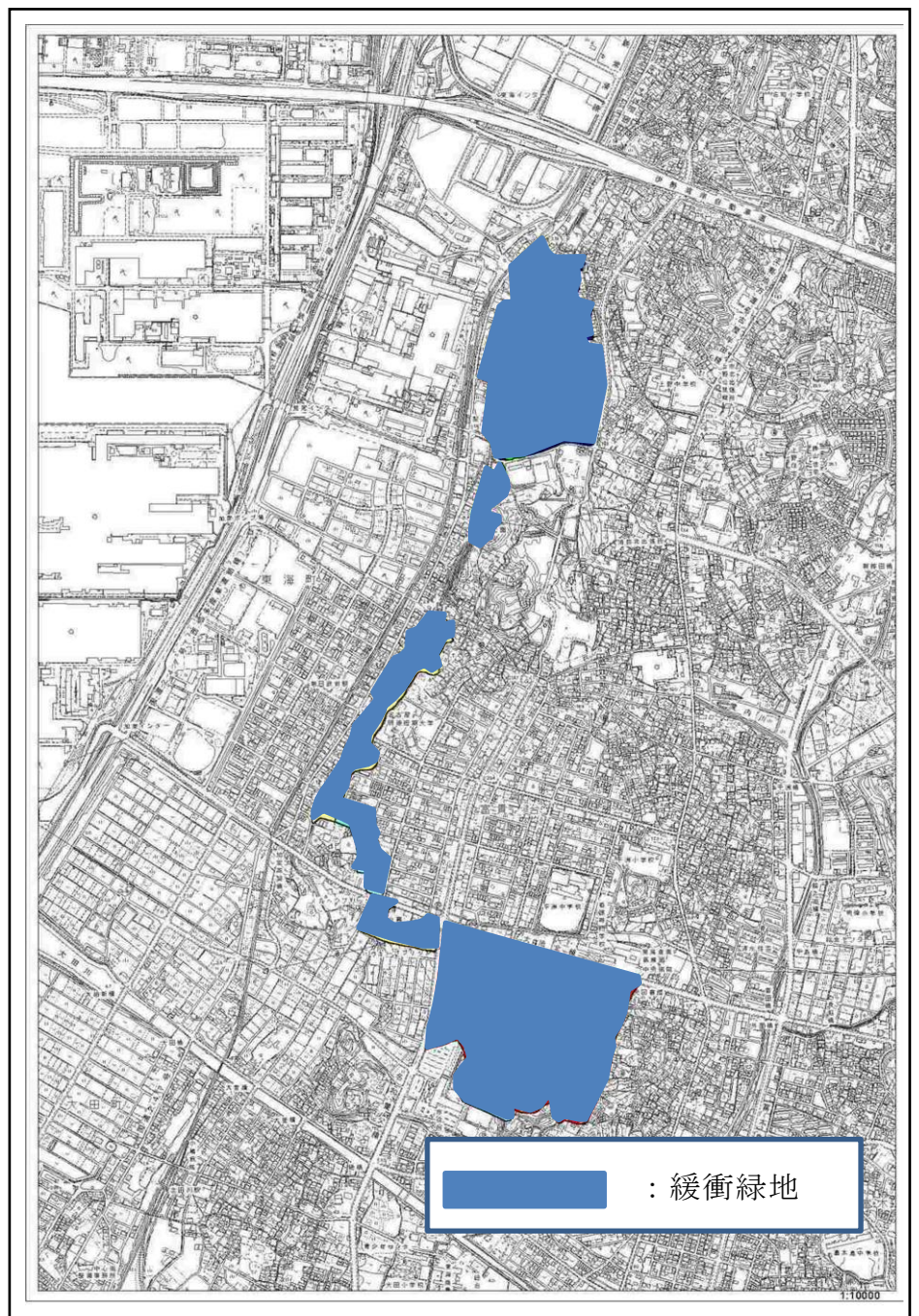
※ 大気汚染防止法、水質汚濁防止法、県民の生活環境の保全等に関する条例の大気、水質に係わる施設数については、愛知県環境白書（URL：<https://kankyojoho.pref.aichi.jp/DownLoad/Download/hakusho/r1/r1.html>）のホームページをご参照ください。

7 緩衝緑地（共同福利施設）等

緩衝緑地は、工業地帯から発生する騒音、粉じん等をやわらげ、快適な生活環境の保全と非常災害時の安全対策、併せて市民のレクリエーションの場を提供するため造成されたもので、事業費は企業が3分の1、その他を国、県及び市がそれぞれ負担し、昭和45年度（1970年度）の第1期事業に始まり第3期事業が58年度に完成しました。

さらに、平成元年度（1989年度）からは、健康被害予防事業の一つとして大気汚染対策緑地（聚楽園公園）建設のため環境事業団に事務を委託し平成9年度（1997年度）に完成しました。

また、緩衝緑地には、大池公園、大窪公園、加家公園、聚楽園公園とそれぞれ都市公園名が付けられ、市民の憩いの場として広く利用され、特に大池公園には子供たちに人気のある小動物園、野球場、動植物資料館のほか、花木類等が植栽され、春には、梅、桜、初夏には花しょうぶ、アジサイ、秋にはハギ、冬にはサザンカなど四季を通じて花が咲き誇り、市内はもとより市外からも多くの人が訪れます。



・ 共同福利施設等の概要



大池公園

名 称 東海地区第1期共同福利施設
 (大池公園)
 事業年度 昭和45年度(1970年度)～
 昭和48年度(1973年度)
 面積 23.9ha
 総事業費 1,396,500千円
 主な施設
 園路広場：芝生広場7ヶ所、園路
 修景施設：高・中木 3,485本
 休養施設：あずまや、パーゴラ
 運動施設：運動広場、球技場
 便益施設：便所3棟、水飲台11ヶ所
 管理施設：管理事務所、照明灯

名 称 東海地区第2期共同福利施設
 (加家公園、大窪公園)
 事業年度 昭和48年度(1973年度)～
 昭和52年度(1977年度)
 面積 6.7ha
 総事業費 1,457,092千円
 主な施設
 園路広場：芝生広場4ヶ所、園路
 修景施設：高・中木 9,219本
 休養施設：パーゴラ、シェルター
 便益施設：便所3棟、水飲台3ヶ所
 管理施設：照明灯



メルヘンの森



聚楽園公園

名 称 東海地区第3期共同福利施設
 (加家公園、聚楽園公園)
 事業年度 昭和53年度(1978年度)～
 昭和58年度(1983年度)
 面積 3.1ha
 総事業費 1,448,500千円
 主な施設
 園路広場：広場4ヶ所、園路
 修景施設：高・中木 5,710本
 休養施設：シェルター、ベンチ
 便益施設：便所1棟、水飲台1ヶ所
 管理施設：時計塔、照明灯

名 称 大気汚染対策緑地(聚楽園公園)
 事業年度 平成元年度(1989年度)～平成9年度(1997年度)
 面積 15.3ha
 総事業費 14,193,267千円
 主な施設 園路広場、修景施設、休養施設、遊戯施設、便益施設、管理施設

8 生活排水対策

水質調査や水生生物調査を行い、河川の状態を監視しています。

また、河川の浄化を目指し、広報誌での PR 活動や環境浄化微生物の配布を行っています。

下水道の整備についても順次行っており、河川の水質は徐々に改善されてきています。

9 低公害車の導入（令和2年（2020年）4月1日現在）

公用車に低公害車の導入を図ることにより、自動車公害対策、地球温暖化防止対策を促進し、地域の大気環境の改善を目指します。

車 種	台数（台）	備 考
水素燃料電池自動車	1	
電気自動車	1	
ハイブリッド自動車	3	
天然ガス自動車	1	
プロパンガス自動車	0	
低排出ガスかつ低燃費車	89	
・H21☆☆☆☆かつ低燃費	(2)	H21 基準比 10%削減
・H17☆☆☆☆かつ低燃費	(4 3)	H17 基準比 75%削減
・H17☆☆☆かつ低燃費	(2 7)	H17 基準比 50%削減
・H12☆☆☆かつ低燃費	(2)	H12 基準比 75%削減
・H12☆☆かつ低燃費	(6)	H12 基準比 50%削減
・H12☆かつ低燃費	(9)	H12 基準比 25%削減
計	95	

10 環境学習

環境負荷の少ないライフスタイルの理解を深めるため、環境学習教室を実施しました。

(1) エコスクール

開催日	内 容	参加人数
4/20 土	公園のタケノコを採って各種料理を学ぼう	40
5/18 土	ヒメボタルに会いに行こう	35
5/18 土 5/19 日	自然工作 とうかい50周年オープニングイベント	226
5/19 日	身近な生きものを見つけに行こう	129
5/25 土	公園の梅の実を採って各種料理を学ぼう	36
5/26 日 10/20 日	親子農業体験教室	145
6/9 日	東海市自然探検隊①～横須賀新川で生き物を調べよう～	中止
6/22 土	ヘイケボタルと竹灯籠鑑賞会	103
7/6 土	夏の昆虫とオオケマイマイをみつけよう	26
7/6 土	オニヤンマを見つけに行こう	62
7/7 日	藤前干潟と海の生き物～生物多様性の保全について学ぶ～	38
7/28 日	つくってあそぼう！エコたっこ	39
7/30 火	名古屋港の水質を実感しよう！	20
8/17 土	エコって工作	92
8/23 金	東海市自然探検隊②～上野新川で生き物を調べよう～	中止
8/24 土	手づくり紙細工教室	14
9/8 日	アロマキャンドルづくり	43
9/21 土	秋の虫をみつけよう	中止
9/30 月	エコクッキング	14
10/12 土	公園のキノコを観察しよう	中止
10/19 土	アサギマダラを見つけに行こう	52
11/2 土 11/3 日	自然工作～in 東海秋祭り～	129
11/16 土	家庭園芸講座果樹コース	11
11/19 火	星の観察会	28
1/25 土	公園の野鳥を観察しよう	8
2/15 土	朽木にすむ虫を観察しよう	20
3/8 日	健康ウォーキング	中止
計	予定 27 講座・実施 22 講座	1,310



講座「自然工作 ～in 東海秋まつり～」



講座「藤前干潟と海の生き物～生物多様性の保全について学ぶ～」

(2) 環境ひろば

地球温暖化等環境問題の理解を深めるため、東海秋まつり消費者広場において開催しました。

開催年月日 令和元年（2019年）11月2日（土）、3日（日）

内 容 両日：自然工作、地域ねこ活動PR

2日：犬の飼い方相談

1 1 環 境 美 化

(1) 地域清掃活動

「東海市空き缶等ごみ散乱防止条例」第8条の規定に基づき、毎年6月及び9月を「ごみ散乱防止市民行動月間」と定めています。

平成22年度（2010年度）から「環境月間」にあたる6月の第1日曜日を「市内一斉清掃日」と定め、各地域コミュニティの協力を得て清掃活動を実施しています。

また、秋季には、町内会・自治会、コミュニティ、企業、各種団体等の協力を得て、地域の清掃活動を実施しています。

令和元年度（2019年度）地域清掃活動の結果は次のとおりです。

実施主体	延べ実施回数(回)	延べ参加人数(人)	備考
コミュニティ・町内会連合会	15	4,666	夏季：2,739人 秋季：1,927人
町内会・自治会	15	1,833	
保育園保護者会・児童館母親クラブ	17	888	
子ども会連合会	1	9	
ボーイスカウト・ガールスカウト	4	100	
事業所・その他団体・個人	30	8,590	
合計	82	16,086	

(2) 放置自動車の状況（市管理地）

（令和2年（2020年）3月31日現在）

単位：台

区分	道路等	公園	その他の公共用地	計
市道等	4	0	0	4
保管所	6	0	0	6
計	10	0	0	10

12 環境衛生

(1) 環境衛生に関する依頼

年 度	空き地等の 雑草（件）	スズメバチ類の 巣の撤去（件）	合 計 （件）
平成29年度	122	47	169
平成30年度	80	43	123
令和元年度	92	75	167

(3) 狂犬病予防

ア 犬の登録と狂犬病予防注射は、狂犬病予防法により義務づけられています。犬の登録はその飼育形態を正確に把握し、狂犬病が発生した時に迅速に対処するためのものです。狂犬病予防注射は狂犬病の蔓延防止のために毎年1回行うもので、市では4月と5月に集合注射を実施し、接種率の向上に努めています。

イ 犬の登録、予防注射実施状況

令和2年（2020年）3月31日現在 登録数 5,828頭 転入含む

単位：頭

項 目		年 度		
		平成29年度	平成30年度	令和元年度
登 録	集 合	15	9	13
	個 別	498	506	501
	合 計	513	515	514
注 射	集 合	1,112	997	964
	個 別	4,148	4,251	4,273
	合 計	5,260	5,248	5,237

ウ 犬等の苦情等受付状況（市受付分）

単位：件

年 度	平成 2 9 年度	平成 3 0 年度	令和元年度
犬	3	5	2
猫	23	14	12

- ※ こう傷事件件数、捕獲犬頭数、引取犬・猫頭数については、愛知県動物愛護センターホームページ（URL：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/doukan-c/jigyougaiyou.html>）のホームページをご参照ください。
- ※ 食品関係施設数、食中毒発生状況については、愛知県の食中毒発生状況（URL：<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/eisei/hasseijoukyou.html>）のホームページをご参照ください。

13 東海市環境モニター

環境モニターは、生活環境に対しての幅広い意見、要望などを把握し、快適な生活環境づくりの推進に役立てることを目的に平成2年（1990年）6月に設置され、市内各小学校区に各1人計12人の市民の皆さんにお願いしています。

令和元年度（2019年度）の報告内容の内訳については下記のとおりです。

単位：件

内 容		件 数
公 害 関 係	生活排水	1
	粉じん	0
	大気汚染	0
	交通騒音	0
	健康への影響	0
ご み 関 係	集積場所の管理	4
	不法投棄（自転車等含む）	14
	資源ごみとリサイクル	0
	ごみの出し方等について	4
	指定袋について	0
	家庭等での焼却	0
そ の 他	道路・河川の管理	11
	空き地等の管理	2
	街路樹・公園の管理	9
	不法駐車・放置自動車	0
	交通標識・防犯灯等	9
	ペットの飼育等	3
	そ の 他	18
合 計		75

14 苦情

本市における令和元年度(2019年度)の公害に係る苦情の新規受理件数は54件で、前年度の47件に比べ7件の増(対前年度比+14.9%)でした。

苦情件数を公害の種類別に見てみますと、大気汚染が28件(全苦情の51.9%)と最も多く、次に騒音16件(同29.6%)、悪臭9件(同16.7%)の順となっており、騒音、大気汚染及び悪臭の3項目で苦情のほとんどを占めています。

発生源別では、建設業17件(全苦情の31.5%)、製造業が15件(同27.8%)、農業7件(同13.0%)の順になっています。

・受理件数の推移(新規受理)

単位：件

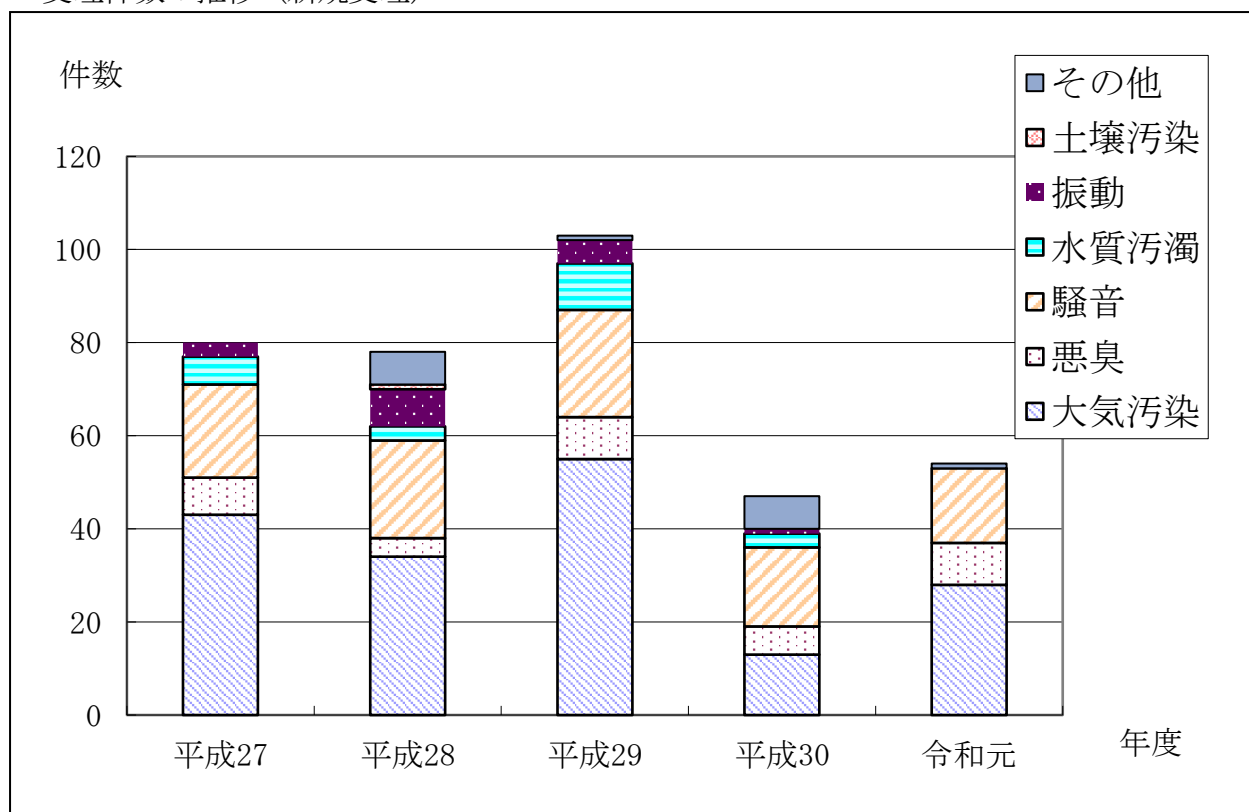
年度 \ 項目	大気汚染	水質汚濁	騒音	振動	悪臭	土壌汚染	その他	合計
平成27年度	43	6	20	3	8	0	0	80
平成28年度	34	4	21	3	8	1	0	71
平成29年度	55	10	23	5	9	0	1	103
平成30年度	13	3	17	1	6	0	7	47
令和元年度	28	0	16	0	9	0	1	54

・発生源別件数の推移(新規受理)

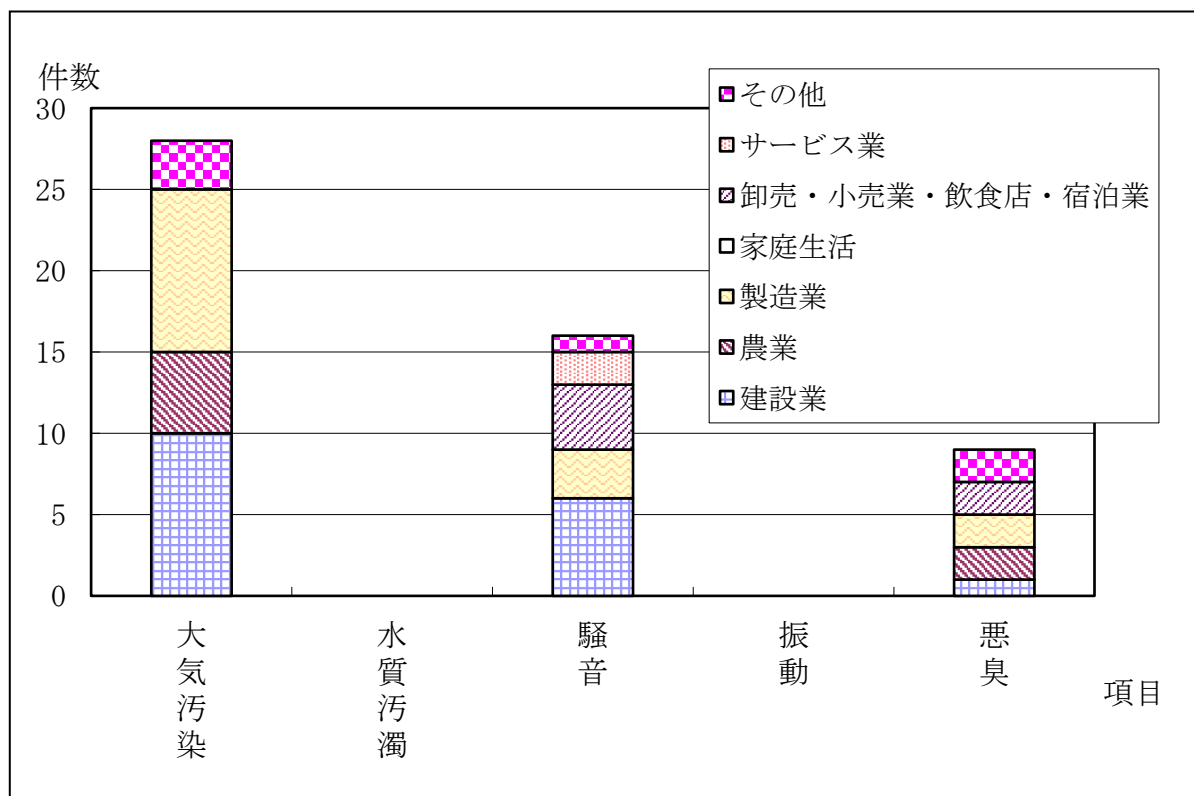
単位：件

年度 \ 項目	建設業	製造業	農業	卸売・小売 ・飲食店・宿泊業	サービス業	家庭生活	その他	合計
平成27年度	18	9	17	2	7	11	16	80
平成28年度	17	6	16	4	2	8	18	71
平成29年度	15	7	16	9	5	9	42	103
平成30年度	6	9	10	0	1	0	21	47
令和元年度	17	15	7	6	2	0	7	54

・受理件数の推移（新規受理）



・令和元年度（2019年度）の発生源別受理件数の構成（新規受理）



15 補助制度

(1) 住宅用太陽光発電システム等設置費補助金

地球温暖化防止対策の一環として、住宅用太陽光発電システム等を設置する市民に対して、経費の一部を補助することによりクリーンエネルギー利用を支援しました。

補助金実績（令和元年度（2019年度））

名 称	補助メニュー	件数(件)	金 額 (千円)
住宅用太陽光 発電システム 等設置費補助 金	家庭用エネルギー 管理システム	10	100
	家庭用燃料電池システム	24	2,400
	定置用リチウムイオン 蓄電システム	56	5,600
	電気自動車等充給電設備	1	50
	一体的導入(住宅用太陽光発電施設、家庭用エネルギー管理システム、定置用リチウムイオン蓄電システム)	20	3,191
	一体的導入(住宅用太陽光発電施設、家庭用エネルギー管理システム、電気自動車等充給電設備)	0	0

(2) 猫避妊等手術費補助金

野良猫の増加を防止し、市民の生活環境を改善するため、地域ねこの避妊又は去勢手術費の一部を補助しました。

補助金実績（令和元年度（2019年度））

名 称	補助メニュー	件数(件)	金 額(千円)
猫避妊等手術費補助金	避 妊	79	769
	去 勢	50	291
	計	129	1,060

Ⅲ 大気汚染の現況



大気汚染自動測定器による常時監視：公害防止センター

1 概 況

本市では、昭和30年代後半からの高度経済成長に伴い、名古屋南部臨海工業地帯が形成され、工業都市として発展を遂げた結果、工場・事業場から石油系燃料等の燃焼に伴って発生する硫黄酸化物、窒素酸化物等の汚染物質の排出量が増加し、大気汚染が急速に進行しました。

昭和42年度(1967年度)以降は、公害対策基本法(現在の環境基本法)、大気汚染防止法、愛知県公害防止条例(現在の県民の生活環境の保全等に関する条例)等の法令体系が整備されるとともに、排出規制の強化が進められました。

市制施行後の昭和44年度(1969年度)から、市は順次企業と公害防止協定を締結し、汚染物質の排出量の削減を図るとともに、監視体制の充実等の対策を講じました。

大気汚染の常時監視測定網は、昭和44年度(1969年度)に、一般環境大気測定局として県2測定局、市3測定局を開設し、続いて昭和46年度(1971年度)には、大気汚染集中監視テレメータ・システムを導入し、測定データの定期的な収集を実現しました。

その後、昭和54年度(1979年度)には市役所局を増設、平成元年度にはテレメータ・システムを機能拡張し、データの集計・保存・公表等に迅速な対応を可能にしました。

平成10年度(1998年度)には、国道302号・伊勢湾岸自動車道の開通に伴い、名和町吹付地内に自動車排出ガス測定局を設置しました。

平成19年度(2007年度)には、テレメータ・システムを更新し、ホームページ上で速報値が見られるようにするとともに、過去のデータのダウンロードを可能にしました。テレメータ・システムは、平成30年度(2018年度)に再度更新を行い、データの安全性を高めるため、クラウド方式を採用しました。

・大気汚染に係る環境基準

物質名 項目	二酸化硫黄 (SO ₂)	二酸化窒素 (NO ₂)	浮遊粒子状物質 (SPM)	オキシダント (Ox)	ダイオキシン 類
環境基準	1時間値の1日平均値が0.04ppm以下であり、かつ、1時間値が0.1ppm以下であること。	1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であること。	1時間値の1日平均値が0.10mg/m ³ 以下であり、かつ、1時間値が0.20mg/m ³ 以下であること。	1時間値が0.06ppm以下であること。	
評価方法	1日平均値である測定値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が0.04ppm以下であること。 ただし、1日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続しないこと。	年間における1日平均値のうち、低い方から98%に相当する値が0.06ppm以下であること。	1日平均値である測定値につき、測定値の高い方から2%の範囲内にあるものを除外した値が0.10mg/m ³ 以下であること。 ただし、1日平均値が0.10mg/m ³ を超えた日が2日以上連続しないこと。	年間を通じて1時間値が0.06ppm以下であること。 ただし、5時から20時までの昼間時間帯について評価する。	年間平均が0.6pg-TEQ/m ³ 以下であること。

*TEQ：毒性の強さを加味したダイオキシン量の単位

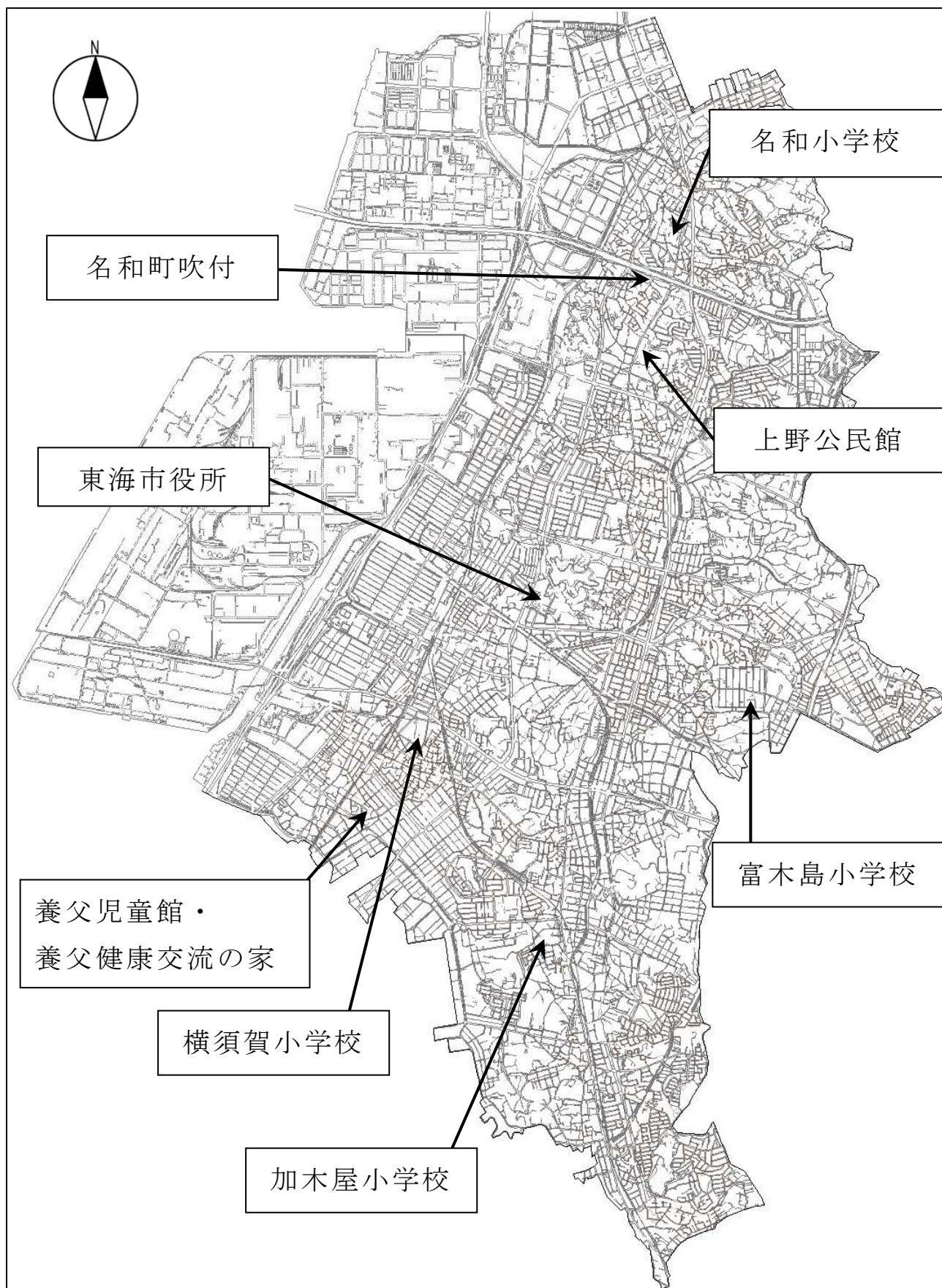
*pg：1兆分の1グラムを表す重量の単位

・測定項目（令和2年（2020年）4月1日）

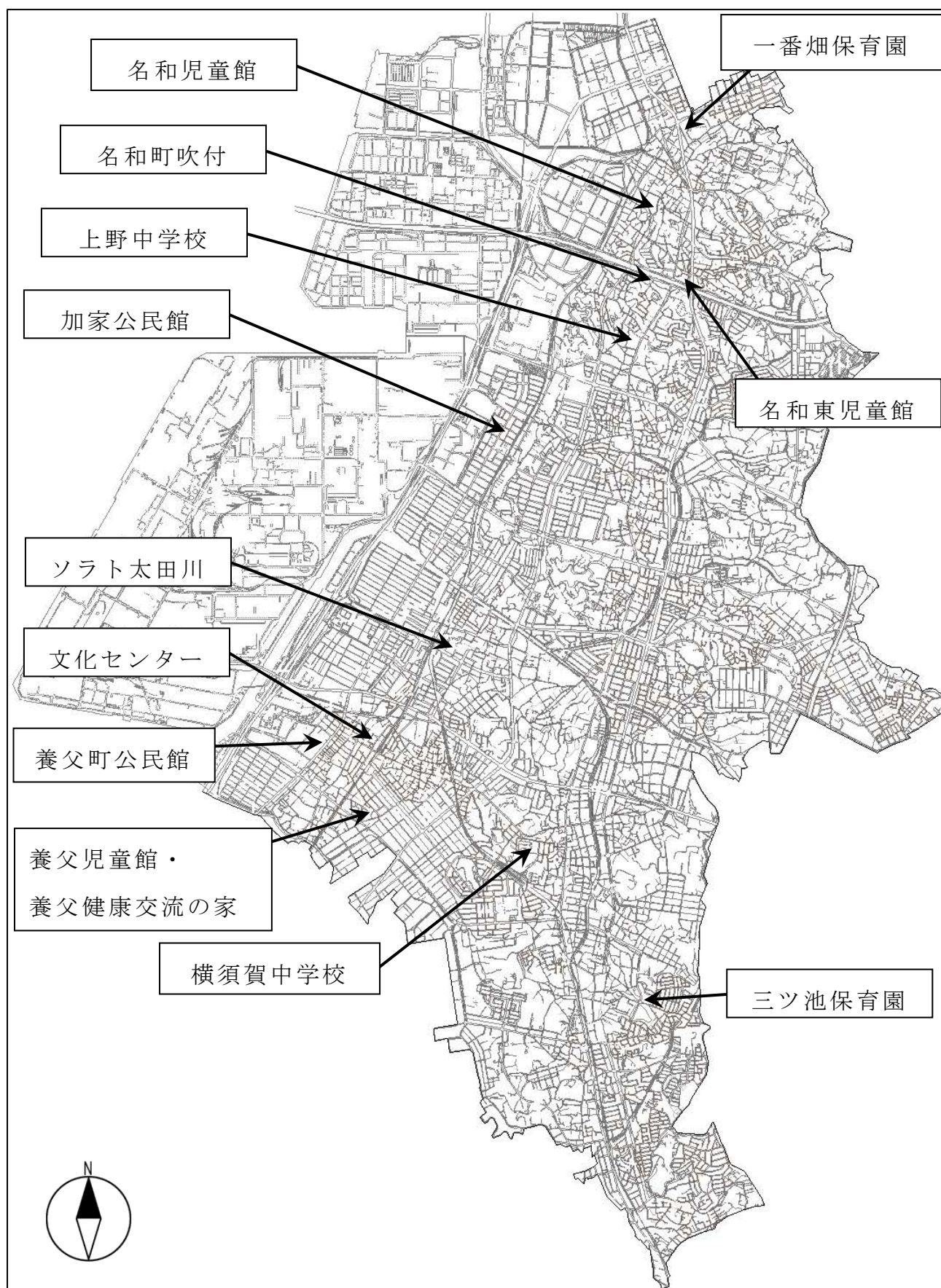
測定局及び測定地点		測定項目								
		二酸化硫黄	窒素酸化物	オキシダント	浮遊粒子状物質	降下ばいじん	重金属	風向・風速	ダイオキシン類	
①	名和小学校	名和町	◎	◎		◎		◎	◎	◎
②	上野公民館	名和町		○	○	○				
③	市役所	中央町	◎	◎	◎	◎		◎	◎	◎
④	富木島小学校	富木島町	◎			◎		◎	◎	
⑤	横須賀小学校	高横須賀町	○	○	○	○				
⑥	加木屋小学校	加木屋町	◎	◎	◎	◎		◎	◎	
⑦	名和町吹付	名和町		◎		◎	◎		◎	
⑧	一番畑保育園	名和町					◎			
⑨	名和児童館	名和町					◎			
⑩	名和東児童館	名和町					◎			
⑪	上野中学校	名和町					◎			
⑫	ソラト太田川	大田町					◎			
⑬	文化センター	横須賀町					◎			◎
⑭	養父児童館・養父健康交流の家	養父町					◎		◎	
⑮	横須賀中学校	高横須賀町					○			
⑯	三ツ池保育園	加木屋町					◎			
⑰	加家公民館	東海町					◎			
⑱	養父町公民館	養父町					◎			

注) ◎印は東海市による測定。○印は愛知県による測定。

・ 大気汚染自動監視測定局



・ 降下ばいじん測定地点



2 二酸化硫黄 (SO₂)

二酸化硫黄は、石油や石炭等が燃焼する時に、これらの燃料に含まれる硫黄分が酸素と結合して発生する無色で刺激性のある気体で、水に溶けやすく、高濃度的时候は、眼の粘膜に刺激を与えるとともに、呼吸機能に影響を及ぼすといわれています。

硫黄酸化物の発生源対策として、低硫黄重油等の輸入の増加、燃料中の硫黄分除去、燃焼に伴って発生する硫黄酸化物の除去、重油からガスへの燃料の切り替え等の対策が講じられ、また、主要企業との公害防止協定により、排出量の削減に努めた結果、着実に状況は改善されました。

二酸化硫黄の経年変化としては、近年は横ばい傾向ですが、昭和45年度（1970年度）からは大幅に減少しています。

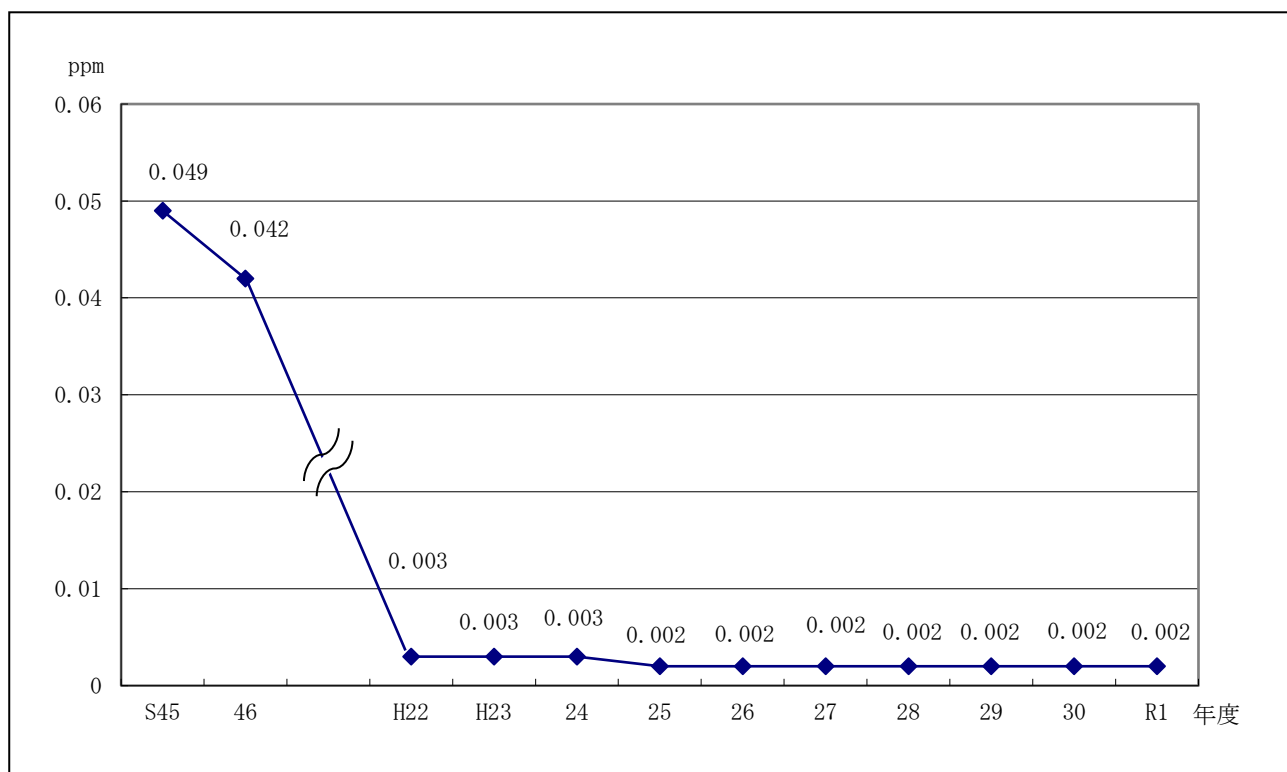
令和元年度（2019年度）の5測定局の年平均値は0.002 ppm でした。

令和元年度（2019年度）については、全ての測定局において1時間値の1日平均値が0.04 ppm 以下であり、かつ、1時間値が0.1 ppm 以下であったため、環境基準に適合しました。

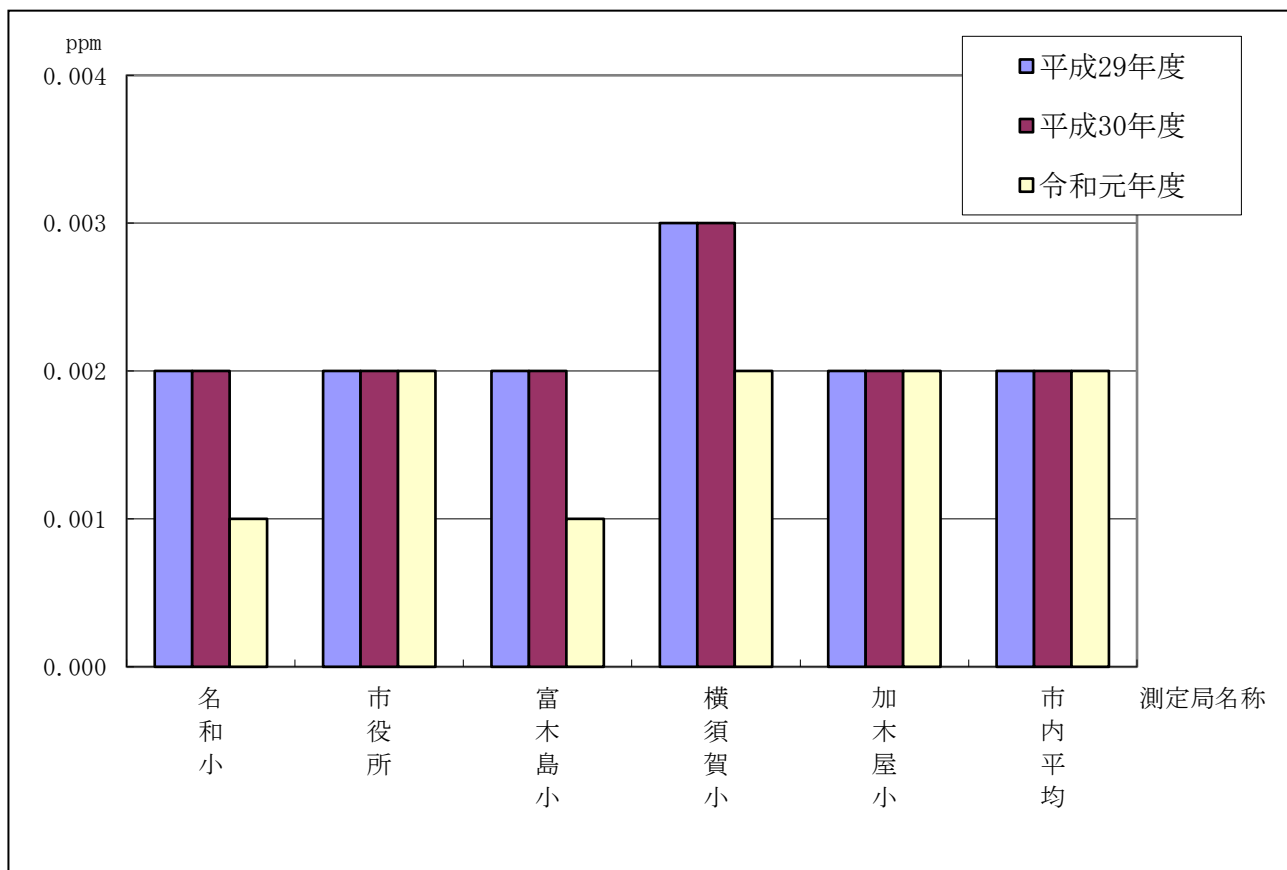
・ 二酸化硫黄の年間測定結果（令和元年度（2019年度））

項目 測定局	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間値が0.1ppmを超えた時間数と割合		日平均値が0.04ppmを超えた日数と割合		1時間の最高値	日平均値の2%除外値	日平均値が0.04ppmを超えた日が2日以上連続したことの有無	環境基準の長期的評価による日平均値が0.04ppmを超えた日数	環境基準の適合性
				時間	%	日	%					
①名和小学校	353	8,464	0.001	0	0.0	0	0.0	0.028	0.004	○	0	○
③市役所	361	8,619	0.002	0	0.0	0	0.0	0.028	0.004	○	0	○
④富木島小学校	357	8,550	0.001	0	0.0	0	0.0	0.024	0.004	○	0	○
⑤横須賀小学校	366	8,694	0.002	0	0.0	0	0.0	0.020	0.006	○	0	○
⑥加木屋小学校	360	8,623	0.002	0	0.0	0	0.0	0.020	0.005	○	0	○

・ 二酸化硫黄の経年変化（市内平均）



・ 二酸化硫黄の測定局別経年変化



・二酸化硫黄の月別測定結果

測定局	年 月		平成31年	令和元年								令和 2年			年 間
	項 目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
①名和小学校	有効測定数	日	27	24	30	31	31	30	31	30	28	31	29	31	353
	測定時間	時間	649	603	715	738	739	712	739	715	688	739	689	738	8,464
	月平均値	ppm	0.001	0.002	0.002	0.001	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	ppm	0.028	0.028	0.028	0.018	0.021	0.019	0.009	0.016	0.007	0.018	0.011	0.022	0.028
	日平均値の最高値	ppm	0.004	0.006	0.003	0.003	0.004	0.005	0.003	0.004	0.003	0.003	0.002	0.004	0.006
③市役所	有効測定数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	29	28	29	31	361
	測定時間	時間	714	739	715	738	738	712	739	715	698	684	689	738	8,619
	月平均値	ppm	0.002	0.002	0.002	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	ppm	0.016	0.017	0.021	0.019	0.016	0.025	0.016	0.028	0.009	0.012	0.011	0.013	0.028
	日平均値の最高値	ppm	0.004	0.004	0.005	0.005	0.005	0.005	0.004	0.004	0.003	0.004	0.003	0.004	0.005
④富木島小学校	有効測定数	日	28	31	30	31	31	30	30	30	31	29	25	31	357
	測定時間	時間	680	739	714	738	738	711	727	714	738	710	604	737	8,550
	月平均値	ppm	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.001	0.001
	1時間値が0.1ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.04ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	ppm	0.024	0.019	0.013	0.012	0.019	0.016	0.009	0.013	0.008	0.013	0.013	0.018	0.024
	日平均値の最高値	ppm	0.004	0.005	0.004	0.003	0.004	0.004	0.003	0.002	0.002	0.004	0.004	0.005	0.005

測定局	年 月	項目	平成31年	令和元年									令和2年			年間
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
⑤ 横須賀小学校	有効測定数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366	
	測定時間	時間	709	738	713	736	738	709	736	713	737	738	690	737	8694	
	月平均値	ppm	0.002	0.002	0.001	0	0	0.001	0.002	0.004	0.003	0.003	0.003	0.002	0.002	
	1時間値が0.1ppmを超過した数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.04ppmを超過した数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値	ppm	0.016	0.014	0.01	0.004	0.008	0.011	0.017	0.02	0.016	0.016	0.013	0.014	0.020	
	日平均値の最高値	ppm	0.005	0.005	0.004	0.001	0.003	0.003	0.007	0.011	0.004	0.006	0.006	0.005	0.011	
⑥ 加木屋小学校	有効測定数	日	28	31	30	31	31	30	31	29	31	28	29	31	360	
	測定時間	時間	680	739	715	738	738	713	739	709	737	688	689	738	8,623	
	月平均値	ppm	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001	0.002	0.002	0.003	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002	
	1時間値が0.1ppmを超過した数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.04ppmを超過した数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値の最高値	ppm	0.016	0.016	0.015	0.015	0.013	0.016	0.015	0.020	0.016	0.016	0.012	0.012	0.020	
	日平均値の最高値	ppm	0.004	0.005	0.004	0.004	0.003	0.004	0.004	0.009	0.003	0.006	0.005	0.004	0.009	
市内平均値	ppm	0.002	0.002	0.001	0.001	0.001	0.002	0.002	0.002	0.001	0.002	0.002	0.002	0.002		

3 窒素酸化物 (NO_x)

窒素酸化物とは、窒素と酸素の化合物の総称であり、大気汚染物質としての主なものは、一酸化窒素、二酸化窒素です。燃焼時の高温化で空気中の窒素と酸素が化合することによるほか、窒素分を含む有機物が燃焼するときにも発生します。

発生源は、工場、自動車、家庭等多岐にわたり、光化学オキシダントの原因物質といわれています。環境基準に係る物質である二酸化窒素は、赤褐色で刺激臭のある気体であり、高濃度のときは、眼、鼻等を刺激するとともに、健康に影響を及ぼすといわれています。

発生の防止対策としては、物の燃焼に伴い必ず発生することから、その削減には硫黄酸化物に比べ、より難しい問題があります。しかし、工場・事業場等の固定発生源では窒素酸化物の発生を抑制する燃焼方法、排ガスからの窒素酸化物の除去等が行われ、また移動発生源である自動車の排ガスも順次削減が行われています。

窒素酸化物の経年変化としては、二酸化窒素、一酸化窒素とも横ばい傾向です。

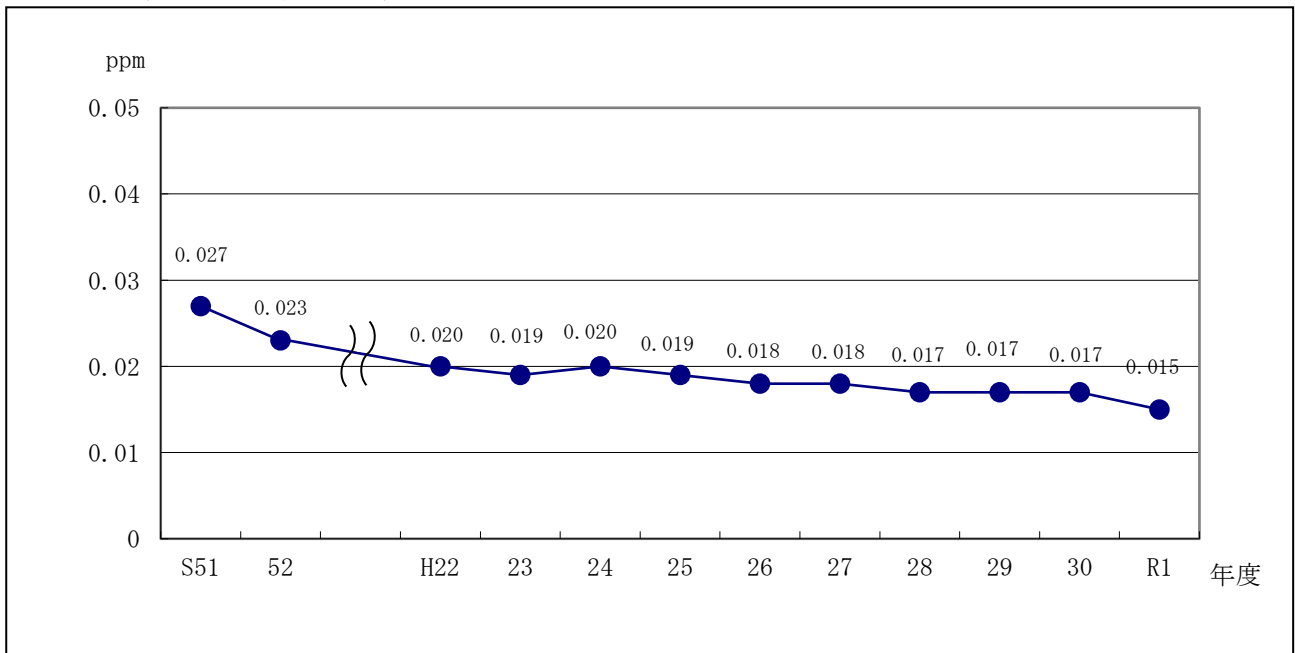
令和元年度（2019年度）について、二酸化窒素に係る6測定局の年平均値は0.015ppmでした。

令和元年度（2019年度）については、全ての測定局において1時間値の1日平均値が0.04ppmから0.06ppmまでのゾーン内又はそれ以下であったため、環境基準に適合しました。

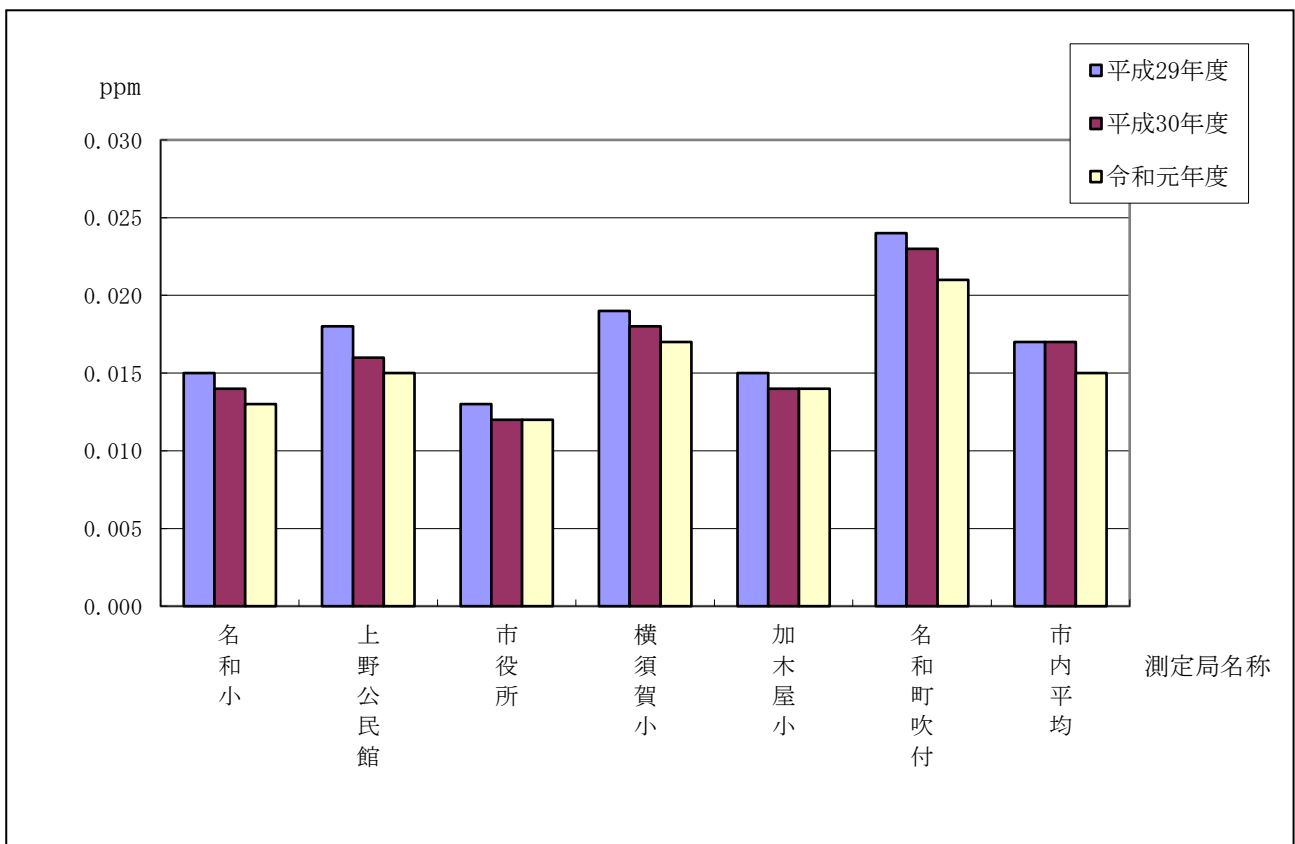
・ 二酸化窒素の年間測定結果（令和元年度（2019年度））

項目 測定局	有効測定日数	測定時間	年平均値	1時間の高時値	1時間値が0.2ppmを超えた割合		1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の割合		日平均値が0.06ppmを超えた日数の割合		日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数の割合		98%値の日平均値	98%値の日平均値が0.06ppmを超えた日数	評価値の適否
					時間	%	時間	%	日	%	日	%			
①名和小学校	350	8,407	0.013	0.060	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.032	0	○
②上野公民館	364	8,689	0.015	0.057	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.035	0	○
③市役所	361	8,619	0.012	0.045	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.027	0	○
⑤横須賀小学校	365	8,672	0.017	0.055	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.032	0	○
⑥加木屋小学校	361	8,628	0.014	0.056	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.032	0	○
⑦名和町吹付	364	8,680	0.021	0.063	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	2.2	0.040	0	○

・二酸化窒素の経年変化（市内平均）



・二酸化窒素の測定局別経年変化

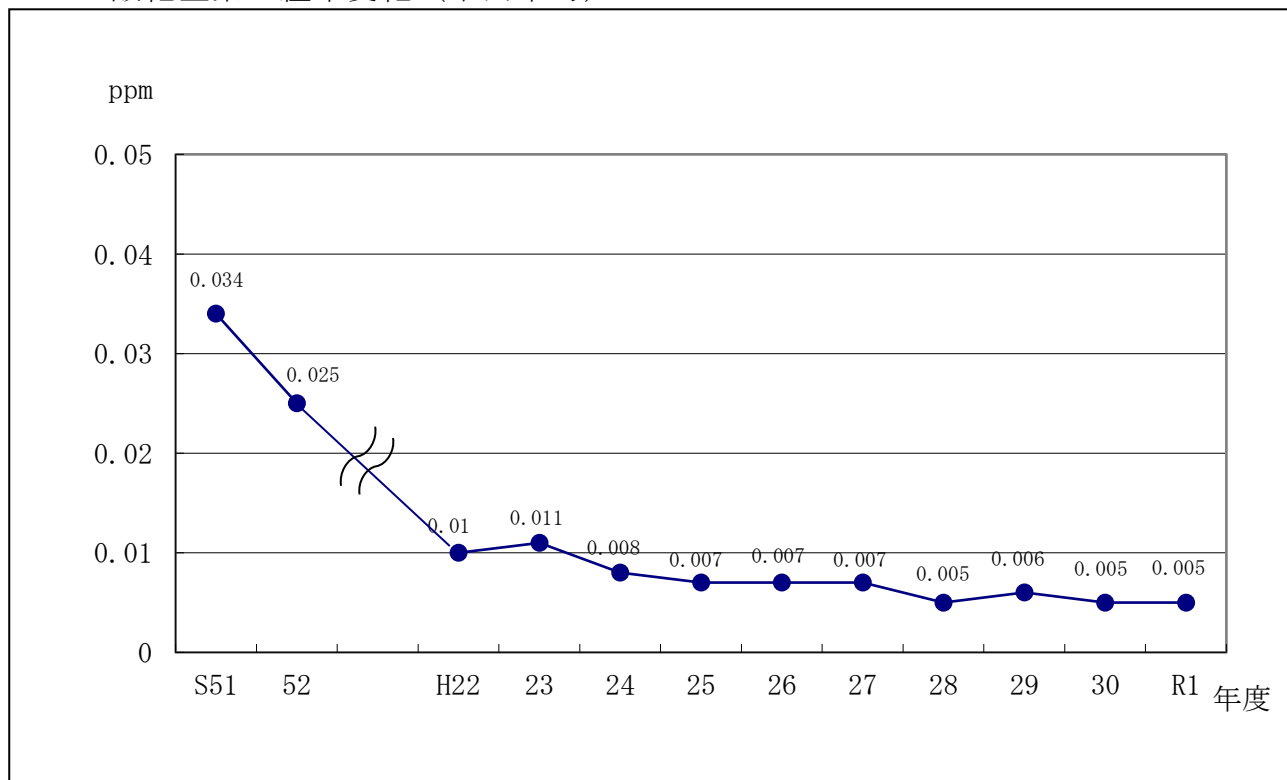


・ 二酸化窒素の月別測定結果

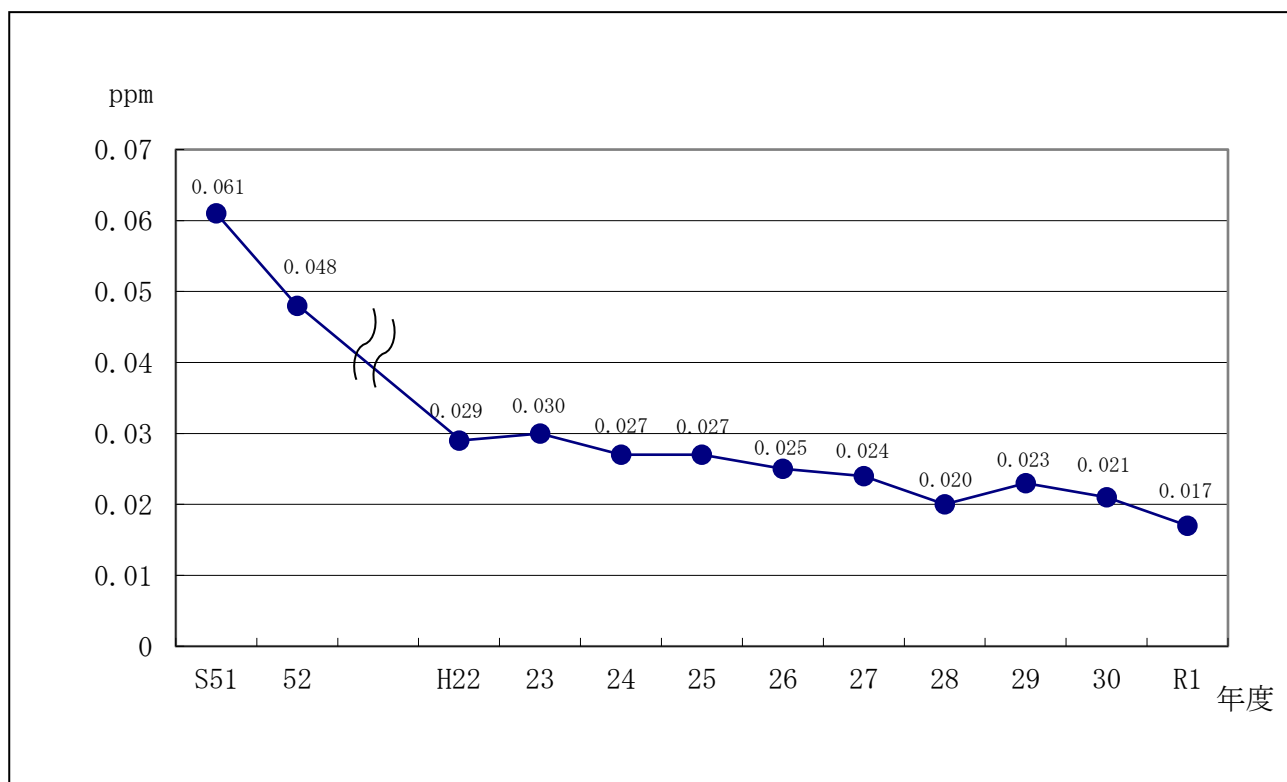
測定局	年 月	項目	平成31年			令和元年						令和2年			年間
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
①名和小学校	有効測定日数	日	27	24	30	31	31	30	31	27	28	31	29	31	350
	測定時間	時間	649	603	715	738	739	713	739	657	688	739	689	738	8,407
	月平均値	ppm	0.012	0.014	0.012	0.012	0.008	0.011	0.014	0.015	0.017	0.015	0.017	0.016	0.013
	1時間値の最高値	ppm	0.046	0.060	0.047	0.034	0.038	0.047	0.047	0.043	0.050	0.053	0.053	0.052	0.060
	日平均値の最高値	ppm	0.023	0.033	0.023	0.019	0.018	0.019	0.027	0.032	0.034	0.035	0.037	0.034	0.037
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
②上野公民館	有効測定日数	日	30	31	30	30	31	30	30	30	31	31	29	31	364
	測定時間	時間	710	738	714	730	738	711	735	714	737	738	689	735	8,689
	月平均値	ppm	0.014	0.014	0.013	0.011	0.009	0.012	0.017	0.019	0.021	0.018	0.019	0.018	0.015
	1時間値の最高値	ppm	0.045	0.055	0.045	0.041	0.037	0.044	0.052	0.051	0.051	0.051	0.054	0.057	0.057
	日平均値の最高値	ppm	0.027	0.035	0.026	0.022	0.019	0.022	0.031	0.034	0.035	0.038	0.038	0.035	0.038
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
③市役所	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	29	28	29	31	361
	測定時間	時間	714	739	715	738	738	712	739	715	698	684	689	738	8,619
	月平均値	ppm	0.011	0.010	0.010	0.009	0.007	0.009	0.014	0.015	0.016	0.013	0.014	0.013	0.012
	1時間値の最高値	ppm	0.039	0.045	0.037	0.037	0.031	0.032	0.038	0.037	0.043	0.040	0.043	0.041	0.045
	日平均値の最高値	ppm	0.021	0.025	0.018	0.020	0.016	0.016	0.024	0.028	0.029	0.026	0.028	0.026	0.029
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

測定局	年 月 項 目	平成31年	令和元年										令和 2年			年 間
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
⑤ 横須賀 小学校	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365	
	測定時間	時間	710	738	713	734	738	713	736	714	737	737	666	736	8,672	
	月平均値	ppm	0.016	0.014	0.013	0.011	0.009	0.013	0.019	0.021	0.023	0.02	0.022	0.02	0.017	
	1時間値の最高値	ppm	0.054	0.054	0.047	0.039	0.043	0.044	0.042	0.041	0.048	0.049	0.055	0.051	0.055	
	日平均値の最高値	ppm	0.026	0.032	0.023	0.027	0.018	0.02	0.029	0.03	0.035	0.034	0.036	0.035	0.036	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑥ 加木屋 小学校	有効測定日数	日	28	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	361	
	測定時間	時間	680	739	715	738	738	713	739	715	737	687	689	738	8,628	
	月平均値	ppm	0.013	0.011	0.010	0.009	0.007	0.010	0.015	0.018	0.020	0.017	0.018	0.017	0.014	
	1時間値の最高値	ppm	0.056	0.053	0.034	0.036	0.033	0.034	0.038	0.039	0.048	0.045	0.054	0.049	0.056	
	日平均値の最高値	ppm	0.023	0.028	0.020	0.023	0.013	0.015	0.028	0.030	0.034	0.033	0.036	0.033	0.036	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0		
⑦ 名和町 吹付	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	29	31	364	
	測定時間	時間	714	739	715	737	739	712	738	715	738	708	688	737	8,680	
	月平均値	ppm	0.022	0.020	0.018	0.014	0.011	0.016	0.022	0.026	0.027	0.024	0.026	0.025	0.021	
	1時間値の最高値	ppm	0.060	0.063	0.057	0.054	0.048	0.054	0.055	0.060	0.059	0.058	0.061	0.058	0.063	
	日平均値の最高値	ppm	0.038	0.043	0.038	0.029	0.028	0.026	0.036	0.039	0.042	0.045	0.043	0.040	0.045	
	1時間値が0.2ppmを超えた時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	1時間値が0.1ppm以上0.2ppm以下の時間数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	日平均値が0.06ppmを超えた日数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
日平均値が0.04ppm以上0.06ppm以下の日数	日	0	1	0	0	0	0	0	0	3	1	2	1	8		
市内平均値	ppm	0.015	0.014	0.013	0.011	0.009	0.012	0.017	0.019	0.021	0.018	0.019	0.018	0.015		

・一酸化窒素の経年変化（市内平均）



・窒素酸化物の経年変化（市内平均）



・一酸化窒素の月別測定結果

測定局	年 月 項 目		平成31年		令和元年								令和 2年			年 間
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
①名和小学校	有効測定日数	日	27	24	30	31	31	30	31	27	28	31	29	31	350	
	測定時間	時間	649	603	715	738	739	713	739	657	688	739	689	738	8,407	
	月平均値	ppm	0.001	0.001	0.001	0.001	0.002	0.001	0.002	0.004	0.006	0.005	0.006	0.003	0.003	
	1時間値の 最高値	ppm	0.034	0.019	0.025	0.031	0.048	0.031	0.064	0.069	0.066	0.071	0.125	0.048	0.125	
	日平均値の 最高値	ppm	0.004	0.002	0.004	0.007	0.010	0.005	0.013	0.028	0.029	0.017	0.035	0.012	0.035	
②上野公民館	有効測定日数	日	30	31	30	30	31	30	30	30	31	31	28	31	363	
	測定時間	時間	710	734	714	730	738	713	735	714	737	738	682	734	8,679	
	月平均値	ppm	0.002	0.001	0.001	0.002	0.002	0.002	0.004	0.007	0.01	0.007	0.008	0.004	0.004	
	1時間値の 最高値	ppm	0.053	0.053	0.025	0.031	0.037	0.044	0.068	0.084	0.094	0.101	0.118	0.064	0.118	
	日平均値の 最高値	ppm	0.006	0.006	0.007	0.006	0.01	0.006	0.017	0.038	0.038	0.024	0.043	0.017	0.043	
③市役所	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	29	28	29	31	361	
	測定時間	時間	714	739	715	738	738	712	739	715	698	684	689	738	8,619	
	月平均値	ppm	0.001	0.001	0.002	0.003	0.002	0.003	0.004	0.005	0.008	0.004	0.006	0.003	0.003	
	1時間値の 最高値	ppm	0.036	0.025	0.022	0.030	0.022	0.029	0.047	0.070	0.064	0.068	0.086	0.039	0.086	
	日平均値の 最高値	ppm	0.003	0.004	0.005	0.009	0.007	0.007	0.014	0.030	0.032	0.017	0.036	0.012	0.036	
⑤横須賀小学校	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	27	31	364	
	測定時間	時間	710	738	713	734	738	713	736	714	736	737	659	735	8,663	
	月平均値	ppm	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003	0.005	0.007	0.01	0.007	0.008	0.005	0.005	
	1時間値の 最高値	ppm	0.044	0.029	0.027	0.033	0.027	0.028	0.064	0.087	0.079	0.078	0.092	0.076	0.092	
	日平均値の 最高値	ppm	0.007	0.006	0.007	0.010	0.009	0.006	0.018	0.031	0.037	0.022	0.037	0.021	0.037	
⑥加木屋小学校	有効測定日数	日	28	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	361	
	測定時間	時間	680	739	715	738	738	713	739	715	737	687	689	738	8,628	
	月平均値	ppm	0.001	0.001未満	0.001未満	0.001	0.001	0.001	0.003	0.005	0.007	0.005	0.005	0.003	0.003	
	1時間値の 最高値	ppm	0.150	0.017	0.017	0.033	0.020	0.026	0.059	0.067	0.090	0.117	0.088	0.052	0.150	
	日平均値の 最高値	ppm	0.013	0.002	0.004	0.006	0.005	0.004	0.013	0.030	0.029	0.026	0.029	0.015	0.030	
⑦名和町吹付	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	29	31	364	
	測定時間	時間	714	739	715	737	739	712	738	715	738	708	688	737	8,680	
	月平均値	ppm	0.006	0.004	0.005	0.005	0.004	0.005	0.012	0.016	0.021	0.016	0.015	0.010	0.010	
	1時間値の 最高値	ppm	0.083	0.080	0.062	0.064	0.053	0.074	0.093	0.130	0.120	0.142	0.150	0.105	0.150	
	日平均値の 最高値	ppm	0.017	0.013	0.021	0.016	0.015	0.013	0.040	0.066	0.066	0.049	0.066	0.035	0.066	
市内平均値		ppm	0.002	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003	0.005	0.007	0.010	0.007	0.008	0.005	0.005	

・窒素酸化物の月別測定結果

測定局	年 月		平成31年									令和元年			令和2年			年間
	項目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
① 名和小学校	有効測定日数	日	27	24	30	31	31	30	31	27	28	31	29	31	350			
	測定時間	時間	649	603	715	738	739	713	739	657	688	739	689	738	8,407			
	月平均値	ppm	0.013	0.015	0.012	0.013	0.009	0.012	0.017	0.020	0.023	0.020	0.023	0.019	0.016			
	1時間値の最高値	ppm	0.076	0.062	0.051	0.049	0.060	0.052	0.083	0.101	0.106	0.109	0.172	0.086	0.172			
	日平均値の最高値	ppm	0.028	0.035	0.023	0.023	0.021	0.024	0.038	0.060	0.061	0.049	0.072	0.046	0.072			
② 上野公民館	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365			
	測定時間	時間	710	738	713	734	738	713	736	714	737	737	666	736	8,672			
	月平均値	ppm	0.003	0.002	0.002	0.002	0.002	0.003	0.005	0.007	0.010	0.007	0.008	0.005	0.005			
	1時間値の最高値	ppm	0.044	0.029	0.027	0.033	0.027	0.028	0.064	0.087	0.079	0.078	0.092	0.076	0.092			
	日平均値の最高値	ppm	0.007	0.006	0.007	0.010	0.009	0.006	0.018	0.031	0.037	0.022	0.037	0.021	0.037			
③ 市役所	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	29	28	29	31	361			
	測定時間	時間	714	739	715	738	738	712	739	715	698	684	689	738	8,619			
	月平均値	ppm	0.012	0.011	0.012	0.012	0.009	0.012	0.018	0.020	0.025	0.017	0.020	0.016	0.015			
	1時間値の最高値	ppm	0.075	0.070	0.044	0.066	0.041	0.049	0.073	0.095	0.107	0.100	0.123	0.074	0.123			
	日平均値の最高値	ppm	0.024	0.029	0.022	0.028	0.019	0.021	0.035	0.058	0.059	0.038	0.064	0.037	0.064			
⑤ 横須賀小学校	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365			
	測定時間	時間	710	738	713	734	738	713	736	714	737	737	666	736	8,672			
	月平均値	ppm	0.019	0.016	0.015	0.013	0.011	0.015	0.023	0.028	0.032	0.027	0.030	0.026	0.021			
	1時間値の最高値	ppm	0.092	0.079	0.062	0.061	0.050	0.068	0.094	0.124	0.117	0.109	0.142	0.122	0.142			
	日平均値の最高値	ppm	0.031	0.039	0.027	0.033	0.020	0.024	0.047	0.062	0.069	0.050	0.069	0.056	0.069			
⑥ 加木屋小学校	有効測定日数	日	28	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	361			
	測定時間	時間	680	739	715	738	738	713	739	715	737	687	689	738	8,628			
	月平均値	ppm	0.014	0.011	0.010	0.010	0.007	0.011	0.018	0.023	0.027	0.021	0.023	0.019	0.016			
	1時間値の最高値	ppm	0.206	0.064	0.041	0.054	0.035	0.041	0.082	0.105	0.131	0.155	0.132	0.098	0.206			
	日平均値の最高値	ppm	0.035	0.029	0.021	0.026	0.016	0.018	0.041	0.060	0.059	0.054	0.062	0.048	0.062			
⑦ 名和町吹付	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	29	31	364			
	測定時間	時間	714	739	715	737	739	712	738	715	738	708	688	737	8,680			
	月平均値	ppm	0.027	0.023	0.023	0.019	0.015	0.021	0.034	0.042	0.048	0.040	0.042	0.034	0.031			
	1時間値の最高値	ppm	0.131	0.130	0.096	0.094	0.075	0.097	0.122	0.164	0.158	0.187	0.194	0.151	0.194			
	日平均値の最高値	ppm	0.055	0.054	0.053	0.043	0.036	0.036	0.075	0.104	0.103	0.087	0.109	0.074	0.109			
市内平均値		ppm	0.015	0.013	0.012	0.012	0.009	0.012	0.019	0.023	0.028	0.022	0.024	0.020	0.017			

4 浮遊粒子状物質（SPM）

浮遊粒子状物質とは、大気中に浮遊する粒子状の物質であって、その粒径が $10\mu\text{m}$ （ $1\mu\text{m}$ は 1mm の 1000 分の 1 ）以下のものをいいます。この粒子は、沈降速度が小さいため、大気中に比較的長時間滞留し、高濃度のときは健康上影響を与えるといわれています。

発生源は、工場、交通機関、家庭等人為的なもののほか、土壌の舞い上がりや黄砂等自然的なものがあります。

浮遊粒子状物質の経年変化としては、減少傾向が続いています。

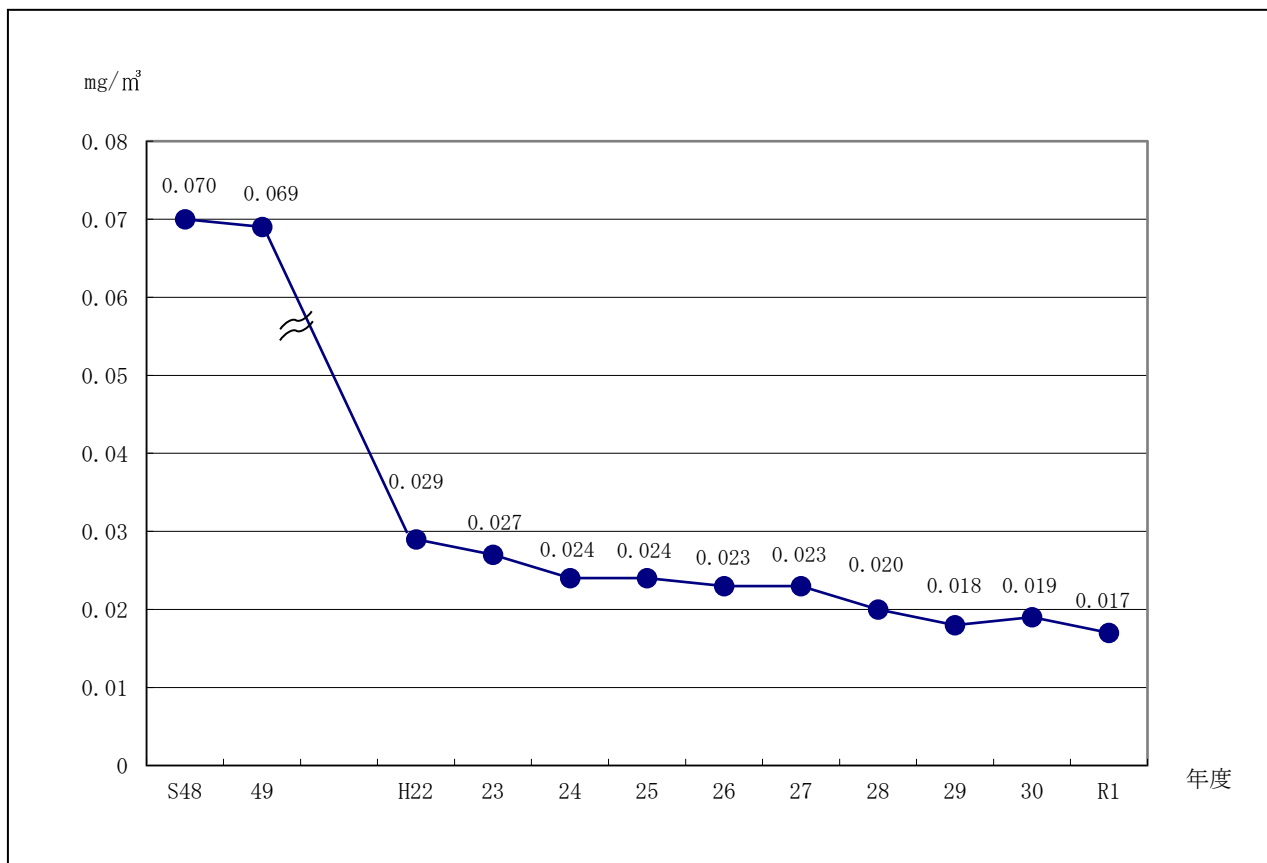
令和元年度（2019年度）の7測定局の年平均値は $0.017\text{mg}/\text{m}^3$ でした。

令和元年度（2019年度）については、全ての測定局において1時間値の1日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ 以下であり、かつ、1時間値が $0.20\text{mg}/\text{m}^3$ 以下であったため、環境基準に適合しました。

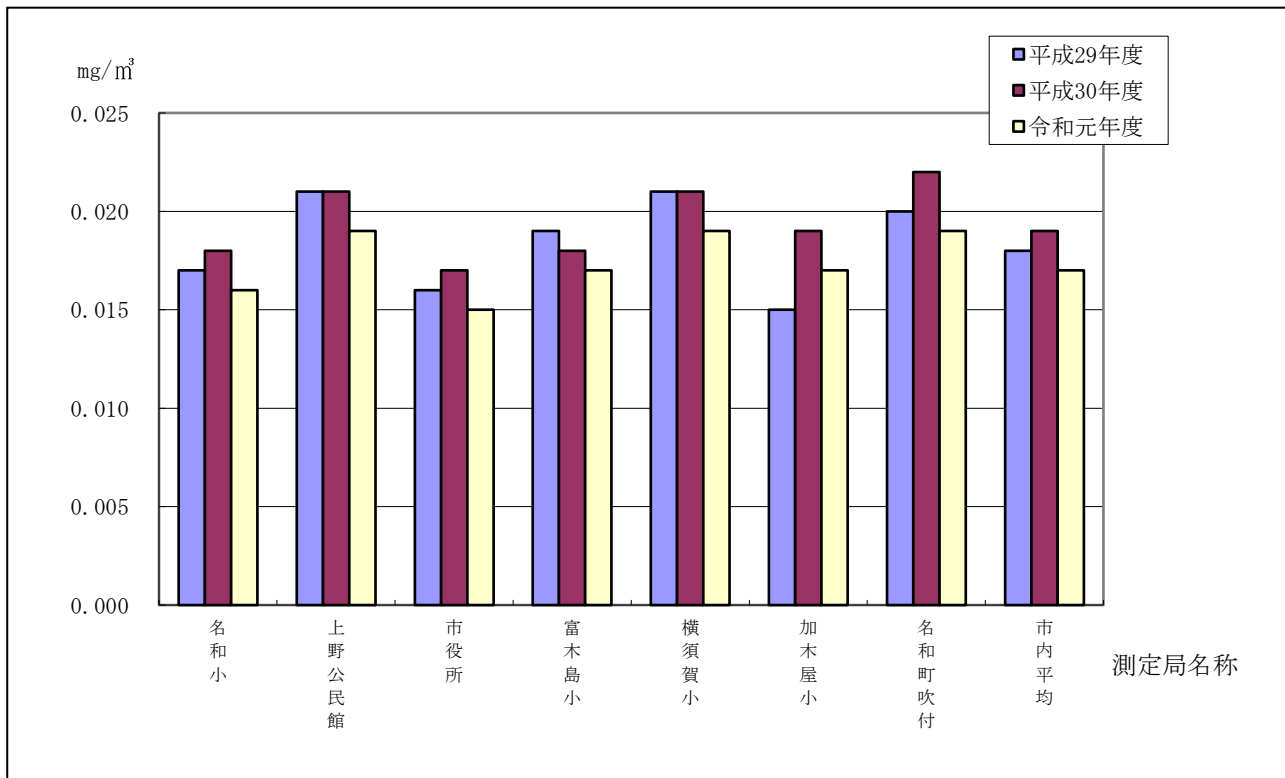
・浮遊粒子状物質の年間測定結果（令和元年度（2019年度））

項目 測定局	有効測定日数 日	測定時間 時間	年平均値 mg/m^3	1時間値が $0.20\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた時間数とその割合		日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数とその割合		1時間値の最高値 mg/m^3	日平均値の2%除外値 mg/m^3	日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数が2日以上連続したことの有無 有●・無○	環境基準の長期的評価による日平均値が $0.10\text{mg}/\text{m}^3$ を超えた日数 日	環境基準の適合 適否 ○●
				時間	%	日	%					
①名和小学校	353	8,521	0.016	0	0.0	0	0.0	0.073	0.038	○	0	○
②上野公民館	363	8,702	0.019	0	0.0	0	0.0	0.103	0.047	○	0	○
③市役所	361	8,672	0.015	0	0.0	0	0.0	0.091	0.041	○	0	○
④富木島小学校	361	8,690	0.017	0	0.0	0	0.0	0.105	0.035	○	0	○
⑤横須賀小学校	363	8,715	0.019	0	0.0	0	0.0	0.070	0.037	○	0	○
⑥加木屋小学校	361	8,683	0.017	0	0.0	0	0.0	0.078	0.035	○	0	○
⑦名和町吹付	364	8,734	0.019	0	0.0	0	0.0	0.072	0.041	○	0	○

・浮遊粒子状物質の経年変化（市内平均）



・浮遊粒子状物質の測定局別経年変化



・浮遊粒子状物質の月別測定結果

測定局	年 月		平成31年	令和元年								令和 2年			年 間
	項 目		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
①名和小学校	有効測定日数	日	27	24	30	31	31	30	31	30	28	31	29	31	353
	測定時間	時間	653	607	719	743	743	719	743	719	696	743	693	743	8,521
	月平均値	mg/m ³	0.014	0.020	0.020	0.021	0.026	0.020	0.016	0.016	0.013	0.009	0.011	0.013	0.016
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	mg/m ³	0.058	0.073	0.052	0.059	0.062	0.052	0.049	0.050	0.050	0.049	0.050	0.053	0.073
	日平均値の最高値	mg/m ³	0.031	0.047	0.037	0.038	0.046	0.030	0.038	0.033	0.030	0.024	0.030	0.034	0.047
②上野公民館	有効測定日数	日	30	28	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	363
	測定時間	時間	718	688	719	742	742	715	742	716	742	743	695	740	8,702
	月平均値	mg/m ³	0.018	0.021	0.02	0.021	0.028	0.019	0.016	0.017	0.016	0.014	0.017	0.018	0.019
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	mg/m ³	0.071	0.074	0.057	0.071	0.103	0.06	0.052	0.053	0.051	0.064	0.063	0.062	0.103
	日平均値の最高値	mg/m ³	0.041	0.049	0.041	0.051	0.055	0.031	0.046	0.04	0.034	0.03	0.04	0.038	0.055
③市役所	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	29	28	29	31	361
	測定時間	時間	719	743	719	743	742	717	743	719	702	688	693	744	8,672
	月平均値	mg/m ³	0.016	0.019	0.020	0.020	0.025	0.017	0.012	0.009	0.008	0.007	0.011	0.012	0.015
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	mg/m ³	0.052	0.091	0.058	0.069	0.070	0.053	0.042	0.041	0.038	0.036	0.046	0.035	0.091
	日平均値の最高値	mg/m ³	0.033	0.050	0.041	0.042	0.050	0.031	0.030	0.025	0.020	0.018	0.023	0.023	0.050
④富木島小学校	有効測定日数	日	28	31	30	31	31	30	30	30	31	29	29	31	361
	測定時間	時間	687	742	718	743	742	716	732	718	743	715	692	742	8,690
	月平均値	mg/m ³	0.015	0.020	0.019	0.018	0.019	0.017	0.017	0.018	0.016	0.013	0.014	0.014	0.017
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	mg/m ³	0.055	0.079	0.051	0.057	0.054	0.044	0.052	0.105	0.055	0.045	0.070	0.060	0.105
	日平均値の最高値	mg/m ³	0.034	0.047	0.036	0.036	0.036	0.027	0.039	0.035	0.036	0.026	0.031	0.035	0.047

測定局	年 月 項 目	平成31年		令和元年								令和 2年			年 間
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		
⑤ 横須賀小学校	有効測定日数	日	30	28	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	363
	測定時間	時間	719	693	719	743	742	717	742	717	743	743	695	742	8,715
	月平均値	mg/m ³	0.019	0.020	0.019	0.018	0.021	0.017	0.017	0.019	0.018	0.016	0.020	0.020	0.019
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	mg/m ³	0.061	0.061	0.059	0.053	0.056	0.046	0.056	0.052	0.053	0.044	0.053	0.07	0.070
日平均値の最高値	mg/m ³	0.036	0.043	0.035	0.037	0.039	0.029	0.041	0.038	0.028	0.024	0.037	0.037	0.043	
⑥ 加木屋小学校	有効測定日数	日	28	31	30	31	31	30	31	30	31	28	29	31	361
	測定時間	時間	687	742	719	743	742	718	743	719	742	692	693	743	8,683
	月平均値	mg/m ³	0.017	0.018	0.017	0.018	0.018	0.017	0.017	0.018	0.017	0.015	0.017	0.017	0.017
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	mg/m ³	0.063	0.078	0.050	0.058	0.051	0.041	0.050	0.057	0.060	0.046	0.069	0.063	0.078
日平均値の最高値	mg/m ³	0.035	0.049	0.035	0.034	0.035	0.028	0.039	0.034	0.032	0.027	0.037	0.036	0.049	
⑦ 名和町吹付	有効測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	29	31	364
	測定時間	時間	718	743	719	742	743	717	742	719	743	714	692	742	8,734
	月平均値	mg/m ³	0.018	0.022	0.022	0.022	0.026	0.021	0.019	0.018	0.015	0.014	0.015	0.016	0.019
	1時間値が0.20mg/m ³ を超えた数	時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	日平均値が0.10mg/m ³ を超えた数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	1時間値の最高値	mg/m ³	0.065	0.072	0.067	0.062	0.070	0.050	0.054	0.052	0.052	0.052	0.057	0.054	0.072
日平均値の最高値	mg/m ³	0.037	0.050	0.041	0.046	0.047	0.033	0.042	0.037	0.029	0.029	0.034	0.033	0.050	
市内平均値		mg/m ³	0.017	0.020	0.020	0.020	0.023	0.018	0.016	0.016	0.015	0.013	0.015	0.016	0.017

5 光化学オキシダント (Ox)

光化学オキシダントとは、大気中のオゾン、パーオキシアセチルナイトレート等の酸化力の強い物質の総称で、大気中の窒素酸化物、炭化水素等が、強い日射を受け、光化学反応を起こし生じるものです。その生成は、反応物質の濃度レベルに限らず、気象条件に大きく依存します。

光化学オキシダントは、春から夏にかけての日射が強く気温が高い日で、風があまり強くないときに高濃度となる傾向があり、光化学スモッグは主としてこれに起因するといわれています。高濃度のときは、眼を刺激し、呼吸器、その他の臓器に影響を及ぼすほか、植物等にも影響を及ぼすといわれています。

光化学オキシダントの経年変化としては、横ばい傾向が続いています。

令和元年度（2019年度）について、4測定局の昼間年平均値は0.027 ppmでした。

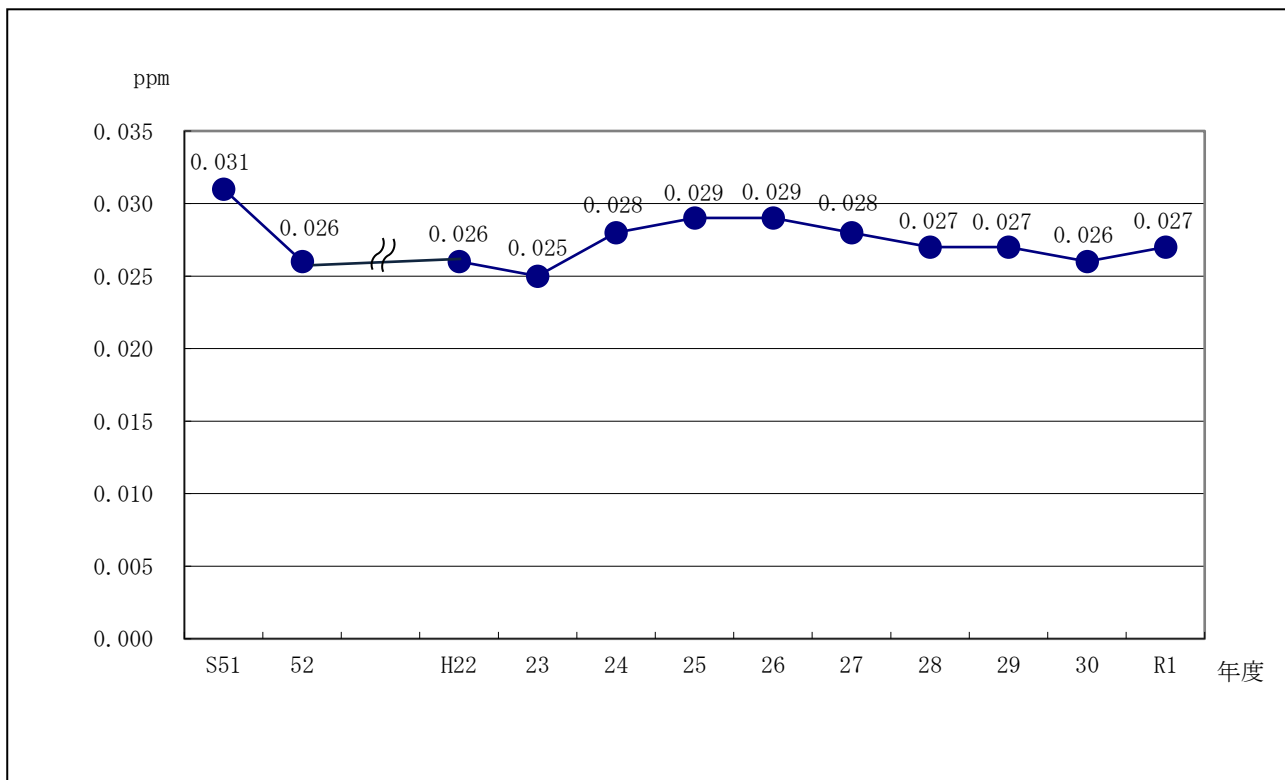
令和元年度（2019年度）については、全ての測定局において昼間の1時間値が0.06 ppm 超える時間があったため環境基準^(※)に適合しませんでした。

- ・ 光化学オキシダントの年間測定結果（令和元年度（2019年度）・昼間時間帯集計）

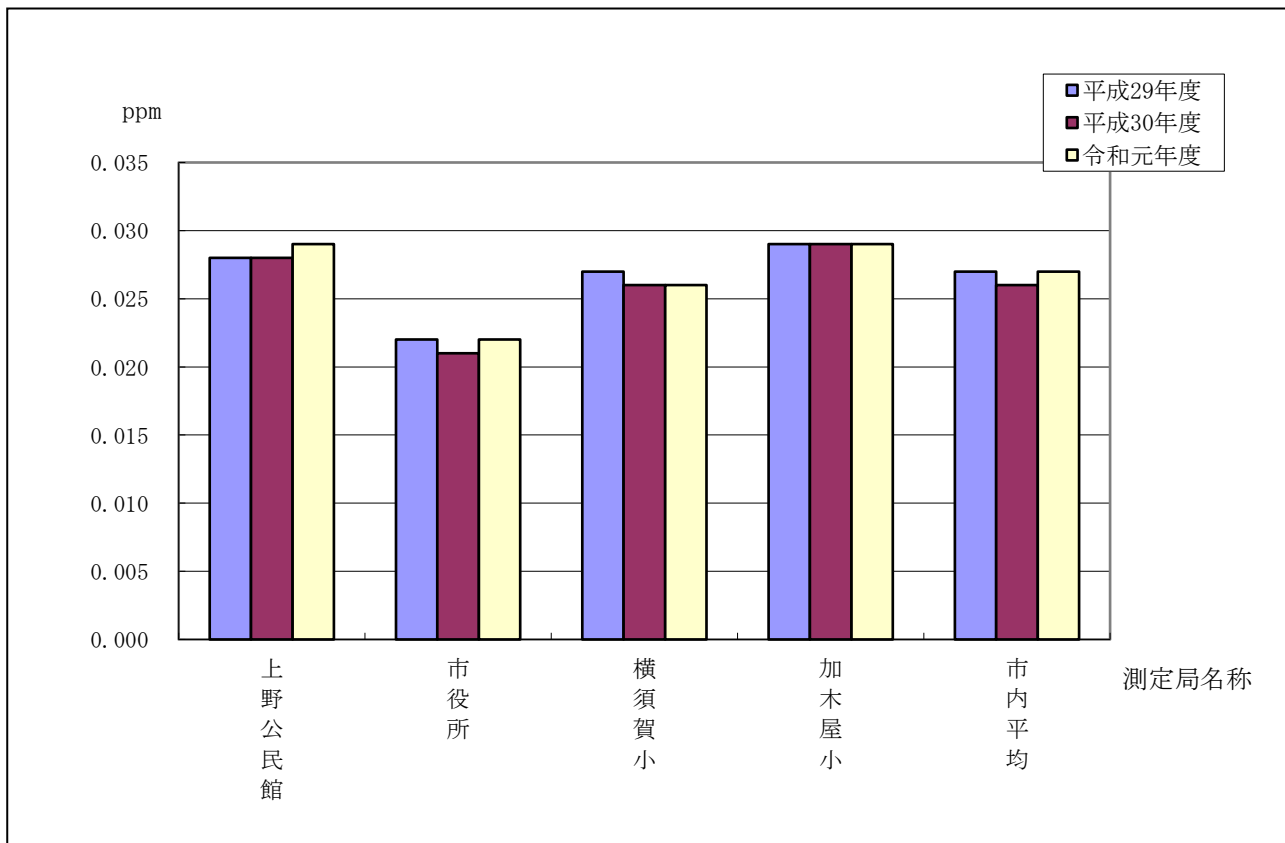
項目 測定局	昼間測定日数		昼間年平均値 ppm	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数及び時間数とその割合				昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数及び時間数とその割合				昼間の1時間最高値 ppm	環境基準の適否 適否 ○●
	日	時間		日		時間		日		時間			
				日	%	時間	%	日	%	時間	%		
②上野公民館	366	5,461	0.029	52	14.2	214	3.9	0	0.00	0	0.00	0.110	●
③市役所	364	5,410	0.022	29	8.0	116	2.1	0	0.00	0	0.00	0.119	●
⑤横須賀小学校	366	5,462	0.026	53	14.5	199	3.6	0	0.00	0	0.00	0.117	●
⑥加木屋小学校	365	5,415	0.029	73	20.0	299	5.5	1	0.27	1	0.02	0.122	●

注) 昼間時間帯とは、午前5時～午後8時をいう。

・光化学オキシダントの経年変化（市内昼間年平均値）



・光化学オキシダントの測定局別経年変化（昼間年平均値）



・光化学オキシダントの月別測定結果（昼間時間帯集計）

測定局	年 月	項目	平成31年			令和元年						令和2年			年 間
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
② 上野公民館	昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	29	31	366
	昼間測定時間	時間	447	463	448	463	463	448	463	448	459	463	433	463	5,461
	昼間の月平均値	ppm	0.039	0.047	0.037	0.028	0.028	0.031	0.024	0.022	0.017	0.021	0.024	0.03	0.029
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日	9	13	9	4	8	7	1	0	0	0	0	1	52
		時間	24	88	44	9	29	13	5	0	0	0	0	2	214
	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高	ppm	0.074	0.110	0.081	0.066	0.088	0.074	0.069	0.048	0.038	0.042	0.047	0.062	0.110	
③ 市役所	昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	30	29	31	364	
	昼間測定時間	時間	449	464	449	464	463	449	464	449	436	427	432	464	5,410
	昼間の月平均値	ppm	0.027	0.038	0.031	0.027	0.025	0.024	0.018	0.015	0.011	0.013	0.014	0.020	0.022
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日	4	10	6	2	5	1	1	0	0	0	0	0	29
		時間	13	58	19	2	18	1	5	0	0	0	0	0	116
	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高	ppm	0.066	0.119	0.079	0.062	0.082	0.066	0.072	0.051	0.032	0.036	0.045	0.058	0.119	
⑤ 横須賀小学校	昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	31	366	
	昼間測定時間	時間	448	464	447	463	463	448	463	448	459	463	433	463	5,462
	昼間の月平均値	ppm	0.036	0.044	0.036	0.029	0.027	0.028	0.021	0.018	0.014	0.017	0.019	0.026	0.026
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日	7	13	9	8	9	6	1	0	0	0	0	0	53
		時間	23	79	39	15	31	8	4	0	0	0	0	0	199
	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	日	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		時間	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
昼間の1時間値の最高	ppm	0.075	0.117	0.084	0.076	0.088	0.088	0.067	0.051	0.034	0.040	0.045	0.058	0.117	
⑥ 加木屋小学校	昼間測定日数	日	30	31	30	31	31	30	31	30	31	29	31	365	
	昼間測定時間	時間	424	464	449	464	463	448	464	449	463	431	432	464	5,415
	昼間の月平均値	ppm	0.041	0.049	0.040	0.031	0.029	0.032	0.024	0.022	0.016	0.020	0.022	0.029	0.029
	昼間の1時間値が0.06ppmを超えた日数と時間数	日	12	16	15	8	10	10	2	0	0	0	0	0	73
		時間	48	103	59	16	43	20	10	0	0	0	0	0	299
	昼間の1時間値が0.12ppm以上の日数と時間数	日	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		時間	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
昼間の1時間値の最高	ppm	0.078	0.122	0.083	0.076	0.089	0.095	0.077	0.054	0.039	0.040	0.050	0.058	0.122	
市内平均値	ppm	0.036	0.045	0.036	0.029	0.027	0.029	0.022	0.019	0.015	0.018	0.020	0.026	0.027	

スモッグ注意報等発令基準

発令主体 オキシダント濃度	東 海 市		愛 知 県
	旧 基 準	新 基 準	
1 時 間 値 が 0 . 0 8 ppm 以 上 に な っ た 場 合	注 意 報	予 報	予 報
1 時 間 値 が 0 . 1 2 ppm 以 上 に な っ た 場 合	警 報	注 意 報	注 意 報
1 時 間 値 が 0 . 2 4 ppm 以 上 に な っ た 場 合		警 報	警 報
1 時 間 値 が 0 . 4 0 ppm 以 上 に な っ た 場 合		重 大 警 報	重 大 警 報

注) 新基準は平成20年度(2008年度)から適用

・光化学スモッグの注意報等発令状況及び被害届出の推移

項 目			年 度													
			昭 和 46 年 度	47 年 度	48 年 度	49 年 度	50 年 度	平 成 22 年 度	23 年 度	24 年 度	25 年 度	26 年 度	27 年 度	28 年 度	29 年 度	30 年 度
発 令 状 況	県 発 令	予 報 回	8	15	8	4	2	1	2	1	1	0	0	0	0	2
		注 意 報 回	1	5	6	2	2	0	0	0	0	0	0	0	0	1
		警 報 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		重 大 警 報 回	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	市 発 令	新 基 準	予 報 回	/	/	/	/	/	1	1	0	0	0	0	0	0
			注 意 報 回	/	/	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0
			警 報 回	/	/	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0
			重 大 警 報 回	/	/	/	/	/	0	0	0	0	0	0	0	0
		旧 基 準	注 意 報 回	/	5	10	6	2	/	/	/	/	/	/	/	/
			警 報 回	/	2	0	1	0	/	/	/	/	/	/	/	/
被 害 届 出	県	内 人	277	716	330	151	1,787	12	0	0	1	0	0	0	0	
	市	内 人	0	114	44	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	

注) 県発令回数は、東海市関係分のみ。

県による発令区域は、知多北区域(東海市、大府市、知多市)。

6 ダイオキシン類

ダイオキシン類とは、ポリ塩化ジベンゾーパラージオキシン（PCDD）、ポリ塩化ジベンゾフラン（PCDF）及びコプラナーPCBの総称で、主な発生源は、廃棄物の焼却、金属の精錬工程、紙の塩素漂白、塩素を含む農薬の製造等に伴って、非意図的に生成される物質です。また、ダイオキシン類は、急性毒性、慢性毒性、発ガン性、内分泌かく乱作用等が指摘されています。

本市では、平成12年度（2000年度）からダイオキシン類の調査を実施しています。

令和元年度（2019年度）について市内3地点の年平均値は0.018 pg-TEQ/m³でした。

令和元年度（2019年度）については、全ての測定点において年間平均が0.6 pg-TEQ/m³以下であったため、環境基準^(※)に適合しました。

・ダイオキシン類の年間測定結果

単位：pg-TEQ/m³

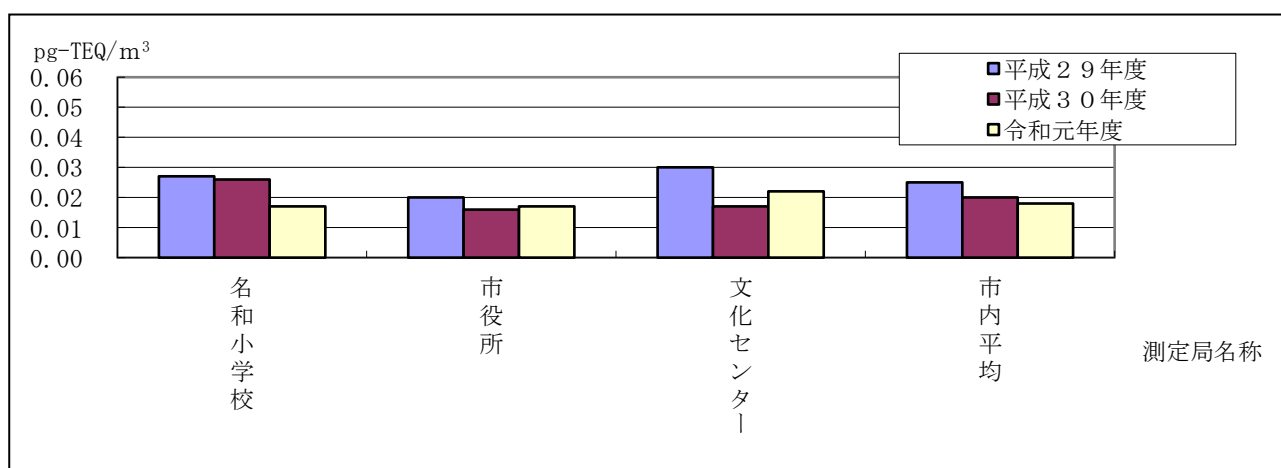
測定点 \ 年月	夏季	冬季	年間
①名和小学校	0.0094	0.024	0.017
③市役所	0.0090	0.024	0.017
⑭文化センター	0.0110	0.033	0.022
市内平均	0.0098	0.027	0.018

注) 測定年月日 夏季…7月24日～7月31日

冬季…1月15日～1月22日

※環境基準：年間平均が0.6 pg-TEQ/m³以下であること。

・ダイオキシン類の測定局別経年変化



7 降下ばいじん

降下ばいじんは、大気中の粒子状の物質のうち、比較的粒径の大きいものが重力や雨の作用によって地上に降下したものです。

発生源は、企業活動によるもののほか、風による土砂の巻き上げ、黄砂等が考えられます。

降下ばいじん量は、一定の地域の平均的な汚染の変化を概括的に示すもので、時系列的な変化や他地区との比較のための指標として利用され、1か月間に1km²あたり何トン降下したか（t/km²・月）で表します。

10地点で測定を開始した平成8年度（1996年度）以降の経年変化としては、平成20年度（2008年度）までは横ばいで推移していましたが、平成21年度（2009年度）から徐々に減少してきました。令和元年度（2019年度）の10地点の年平均値は、4.24 t/km²・月で、前年度に比べ0.25 t/km²・月の増加となりました。

10地点中の4地点（北部・南部各2地点）で不溶解性成分中の物質組成を分析した結果からは、南部地区では、北部地区に比べ全鉄、酸化カルシウムが多い傾向が見られました。

また、溶解性成分中のイオン分量を分析した結果からは、南部地区では、北部地区に比べ硫酸イオン、カルシウムイオンが多い傾向が見られました。

なお、降下ばいじんには環境基準がありません。

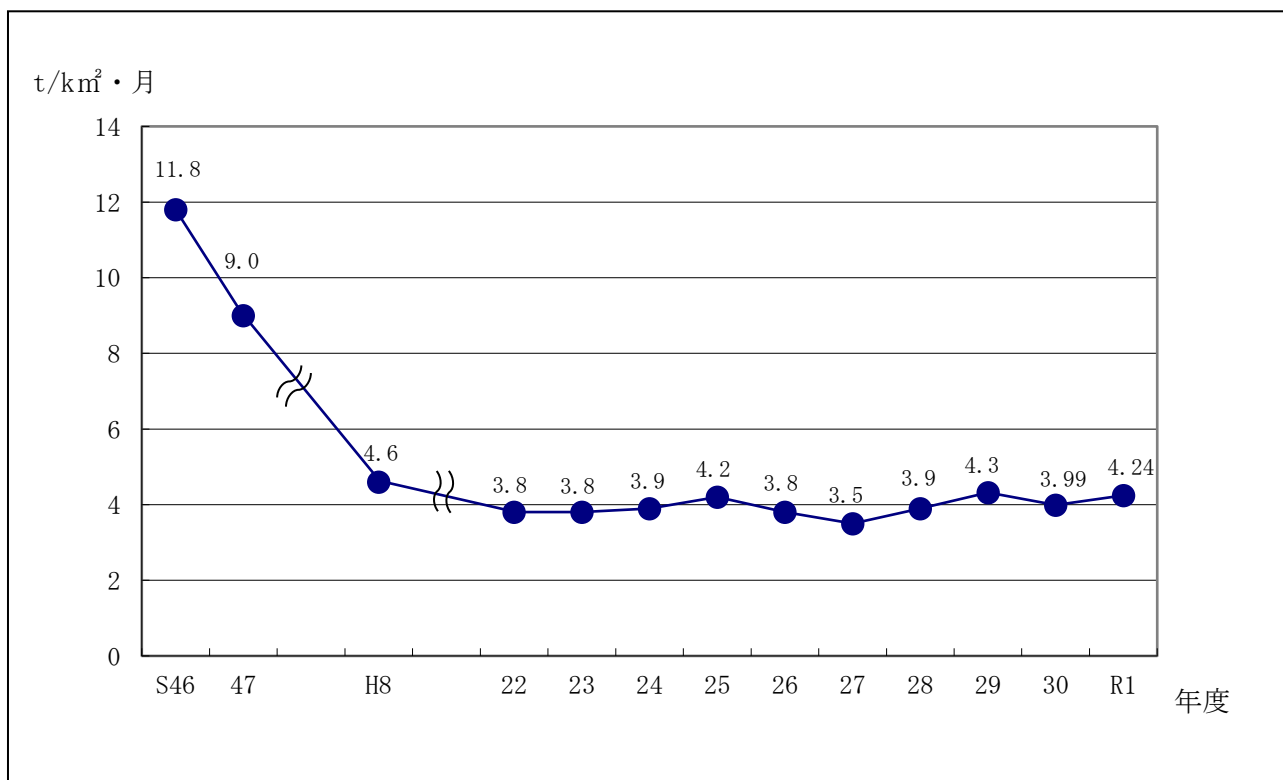
・降下ばいじんの年間測定結果（令和元年度）

項目 測定地点	総量 t/km ² ・月	不溶解性成分				溶解性成分		貯水量 mL	pH
		小計		灰分	灼熱減	t/km ² ・月	%		
		t/km ² ・月	%	t/km ² ・月	t/km ² ・月	t/km ² ・月	%		
⑧一番畑保育園	3.27	1.58	48.3	1.01	0.56	1.69	51.8	7,810	5.6
⑨名和児童館	2.46	1.39	56.4	1.02	0.36	1.07	43.6	7,240	6.5
⑦名和町吹付	3.40	1.70	50.0	1.10	0.60	1.70	50.0	7,130	6.5
⑩名和東児童館	2.63	1.42	55.9	1.05	0.37	1.20	44.1	7,004	6.5
⑪上野中学校	2.56	1.27	49.6	0.93	0.34	1.29	50.4	8,320	6.5
⑫ソラト太田川	5.86	3.02	51.5	2.33	0.69	2.84	48.5	6,670	7.2
⑬文化センター	7.89	4.38	54.1	3.03	1.34	3.51	45.9	6,660	7.5
⑭養父児童館・養父健康交流の家	6.13	3.03	49.5	2.16	0.87	3.10	50.5	6,571	7.3
⑮横須賀中学校	4.96	2.74	55.2	1.99	0.75	2.22	44.8	5,201	7.2
⑯三ツ池保育園	3.34	1.69	50.6	1.19	0.50	1.65	49.4	7,530	6.8
市内平均	4.24	2.21	52.1	1.58	0.64	2.03	47.9	7,140	6.7
⑰加家公民館	4.26	2.30	54.0	1.81	0.49	1.96	46.0	6,490	7.2
⑱養父町公民館	8.63	4.41	51.1	2.91	1.50	4.22	48.9	6,600	7.4

*養父公民館、加家公民館は移動測定局のため、市内平均には含まない。

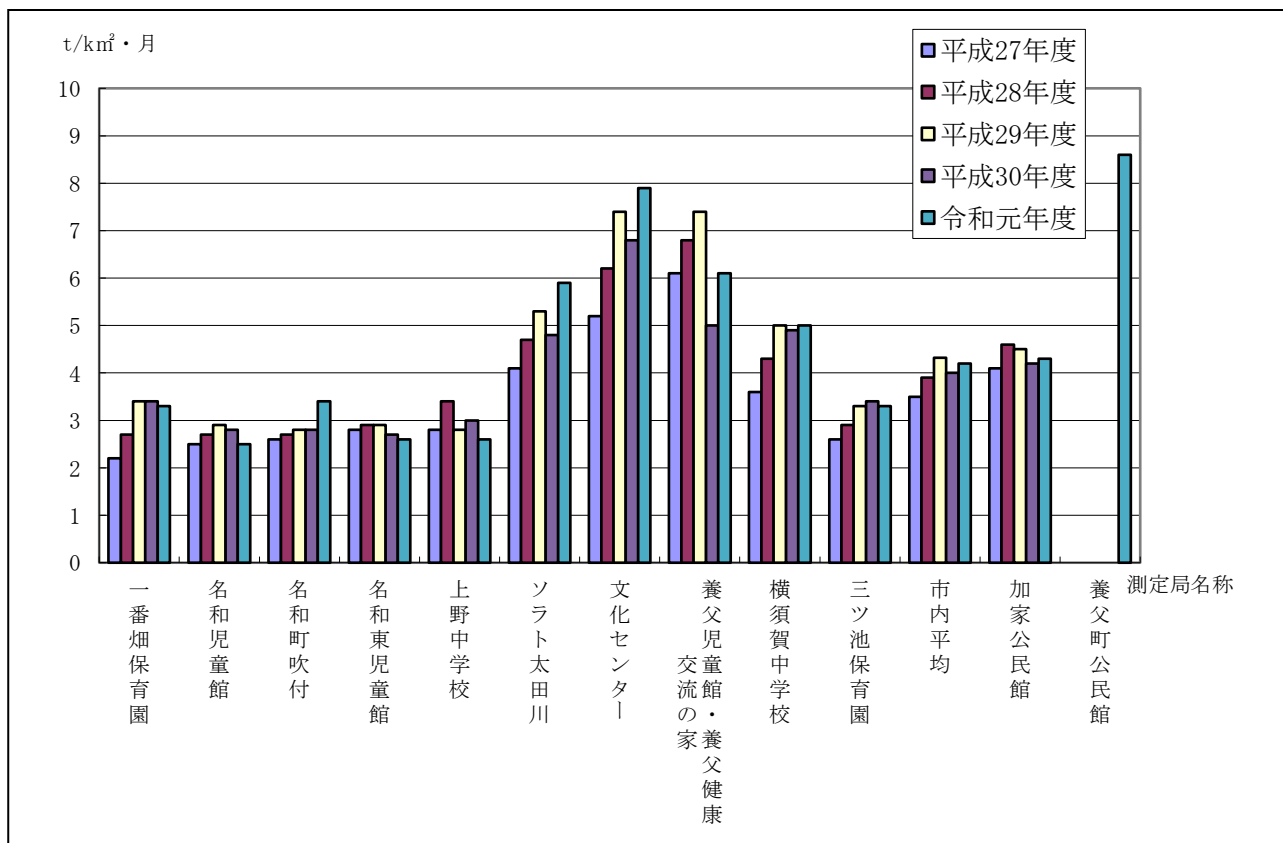
*総量は、不溶解性成分と溶解性成分の合計で算出。

・ 降下ばいじんの経年変化（市内平均）



注) 平成8年度から10地点平均値

・ 降下ばいじんの測定点別経年変化



・ 降下ばいじんの月別測定結果

測定点	項目	年 月		平成31年	令和元年								令和2年			年 間	
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3				
① 一番畑保育園	総	量	t/km ² ・月	2.78	5.29	3.54		5.51	2.92	3.63	2.29	1.90	2.35	2.56	3.23	3.27	
	不溶解性成分	小計	t/km ² ・月	1.47	2.45	1.72		2.02	1.52	1.79	1.23	1.17	1.05	1.23	1.72	1.58	
		灰分	t/km ² ・月	0.72	1.66	1.10		0.97	1.02	0.93	0.95	0.96	0.73	0.91	1.21	1.01	
		灼熱減	t/km ² ・月	0.75	0.79	0.62		1.05	0.50	0.86	0.28	0.21	0.32	0.32	0.51	0.56	
	溶解性成分	t/km ² ・月	1.31	2.84	1.82		3.49	1.40	1.84	1.06	0.73	1.30	1.33	1.51	1.69		
	貯水	量	mL	4,640	11,900	6,220		12,960	2,840	20,190	8,340	2,860	4,480	4,020	7,500	7,810	
	p H		5.5	5.2	5.6		4.6	5.9	5.2	6.1	6.1	5.7	5.6	5.8	5.6		
⑨ 名和児童館	総	量	t/km ² ・月	3.78	3.41	2.84		3.29	2.55	1.99	1.80	1.68	1.73	1.54	2.48	2.46	
	不溶解性成分	小計	t/km ² ・月	2.44	1.87	1.28		1.25	1.42	1.17	1.18	1.10	1.00	0.99	1.57	1.39	
		灰分	t/km ² ・月	1.62	1.39	1.00		0.88	1.03	0.82	0.98	0.83	0.73	0.78	1.21	1.02	
		灼熱減	t/km ² ・月	0.82	0.48	0.28		0.37	0.39	0.35	0.20	0.27	0.27	0.21	0.36	0.36	
	溶解性成分	t/km ² ・月	1.34	1.54	1.56		2.04	1.13	0.82	0.62	0.58	0.73	0.55	0.91	1.07		
	貯水	量	mL	3,960	12,080	5,860		10,940	2,540	18,870	7,660	2,820	4,300	3,260	7,340	7,240	
	p H		6.4	6.5	6.7		6.4	6.8	6.3	6.5	6.4	6.3	6.3	6.5	6.5		
⑦ 名和町吹付	総	量	t/km ² ・月	4.40	3.62	4.11		4.97	3.24	3.65	2.53	2.18	2.48	2.21	4.01	3.40	
	不溶解性成分	小	計	t/km ² ・月	2.96	2.04	1.46		1.70	1.46	1.65	1.44	1.20	1.35	1.26	2.18	1.70
			灰分	t/km ² ・月	1.68	1.36	1.02		0.86	1.02	0.98	0.95	0.86	0.99	0.93	1.50	1.10
			灼熱減	t/km ² ・月	1.28	0.68	0.44		0.84	0.44	0.67	0.49	0.34	0.36	0.33	0.68	0.60
		物質組成	全鉄	%	6.5	13.7	13.1		11.9	15.6	11.6	9.0	7.9	11.3	8.6	11.2	10.9
			二酸化ケイ素	%	17.3	17.2	10.8		12.5	17.2	17.8	22.4	24.6	24.6	26.3	22.9	19.4
			酸化カルシウム	%	2.9	2.7	4.9		3.3	5.2	2.6	3.3	3.4	2.9	3.0	2.5	3.3
	全炭素	%	28.0	23.1	17.5		24.0	22.8	28.0	21.4	23.9	24.8	20.8	23.5	23.4		
	溶解性成分	t/km ² ・月	1.44	1.58	2.65		3.27	1.78	2.00	1.09	0.98	1.13	0.95	1.83	1.70		
	貯水	量	mL	3,670	11,310	5,570		11,830	2,380	19,370	7,420	2,630	4,070	3,180	7,030	7,130	
	p H		6.8	6.0	6.9		6.8	6.8	6.1	6.4	6.4	6.3	6.1	6.4	6.5		
⑩ 名和東児童館	総	量	t/km ² ・月	3.44	3.33	3.52		3.33	2.71	3.22	1.61	1.47	1.84	1.77	2.68	2.63	
	不溶解性成分	小	計	t/km ² ・月	2.21	1.88	1.54		1.32	1.61	1.47	1.04	1.01	0.98	1.16	1.45	1.42
			灰分	t/km ² ・月	1.43	1.38	1.19		1.04	1.18	1.05	0.81	0.79	0.72	0.86	1.12	1.05
			灼熱減	t/km ² ・月	0.78	0.50	0.35		0.28	0.43	0.42	0.23	0.22	0.26	0.30	0.33	0.37
		物質組成	全鉄	%	6.2	12.0	12.8		14.2	11.8	9.0	7.9	7.0	8.5	6.3	10.6	9.7
			二酸化ケイ素	%	18.6	22.2	23.7		21.4	20.4	21.3	20.1	26.6	25.2	28.0	24.7	22.9
			酸化カルシウム	%	2.9	4.4	6.1		4.3	5.8	3.8	3.5	3.5	2.5	3.6	3.5	4.0
	全炭素	%	20.7	24.1	20.0		22.7	23.1	24.2	17.2	16.6	20.4	16.2	20.4	20.5		
	溶解性成分	t/km ² ・月	1.23	1.45	1.98		2.01	1.10	1.75	0.57	0.46	0.86	0.61	1.23	1.20		
	貯水	量	mL	3,830	11,420	5,500		10,520	2,480	18,220	7,450	2,600	4,270	3,260	7,500	7,004	
	p H		6.6	6.4	6.9		6.4	6.8	6.3	6.4	6.4	6.2	6.3	6.4	6.5		

※令和元年度7月については、7月16日～7月22日の大雨によるオーバーフローの為、欠測となった。

測定点	年 月		平成31年	令和元年								令和2年			年 間		
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
⑩ 上野中学校	総 量		t/km ² ・月	2.98	3.16	4.14		3.94	2.80	1.92	1.73	1.40	1.94	1.53	2.60	2.56	
	不溶解性成分	小 計	t/km ² ・月	1.51	1.70	1.71		1.32	1.60	1.10	0.99	0.86	0.96	0.87	1.33	1.27	
		灰 分	t/km ² ・月	1.00	1.20	1.23		1.03	1.19	0.83	0.74	0.69	0.71	0.70	0.94	0.93	
		灼熱減	t/km ² ・月	0.51	0.50	0.48		0.29	0.41	0.27	0.25	0.17	0.25	0.17	0.39	0.34	
	溶解性成分		t/km ² ・月	1.47	1.46	2.43		2.62	1.20	0.82	0.74	0.54	0.98	0.66	1.27	1.29	
	貯 水 量		mL	5,220	13,840	7,120		13,700	4,640	17,870	8,900	3,060	4,920	3,840	8,420	8,320	
p H			6.5	6.5	6.9		6.5	6.8	6.5	6.6	6.4	6.4	6.3	6.5	6.5		
⑪ ソラト太田川	総 量		t/km ² ・月	6.81	6.94	6.99		4.83	4.72	6.56	5.69	4.67	5.69	5.48	6.09	5.86	
	不溶解性成分	小 計	t/km ² ・月	4.06	3.19	2.84		1.74	2.05	2.73	3.17	3.01	3.34	3.56	3.52	3.02	
		灰 分	t/km ² ・月	3.03	2.42	2.08		1.29	1.55	1.98	2.56	2.44	2.69	2.77	2.80	2.33	
		灼熱減	t/km ² ・月	1.03	0.77	0.76		0.45	0.50	0.75	0.61	0.57	0.65	0.79	0.72	0.69	
	溶解性成分		t/km ² ・月	2.75	3.75	4.15		3.09	2.67	3.83	2.52	1.66	2.35	1.92	2.57	2.84	
	貯 水 量		mL	4,060	10,020	5,040		7,760	3,860	18,100	7,560	2,600	4,000	2,840	7,500	6,670	
p H			6.9	7.1	7.5		7.1	7.3	6.8	7.0	7.3	7.4	7.3	7.1	7.2		
⑫ 文化センター	総 量		t/km ² ・月	9.22	7.72	7.79		4.89	5.17	7.13	8.74	7.72	9.06	9.52	9.80	7.89	
	不溶解性成分	小 計	t/km ² ・月	5.31	4.36	3.32		1.58	2.51	3.45	5.18	5.29	6.06	5.69	5.40	4.38	
		灰 分	t/km ² ・月	3.79	2.86	2.39		1.22	1.69	2.37	3.54	3.62	4.33	3.89	3.68	3.03	
		灼 熱 減	t/km ² ・月	1.52	1.50	0.93		0.36	0.82	1.08	1.64	1.67	1.73	1.80	1.72	1.34	
		物質組成	全 鉄	%	21.3	21.9	21.6		22.4	19.6	22.8	24.3	21.8	23.5	20.1	21.2	21.9
			二酸化ケイ素	%	11.6	7.4	10.3		11.2	10.1	8.0	7.7	7.3	7.2	7.3	8.2	8.8
	酸化カルシウム		%	6.9	5.2	7.1		6.4	6.7	5.8	7.0	10.2	9.8	10.7	6.0	7.4	
	全 炭 素	%	23.2	28.2	21.1		14.3	28.1	33.2	28.0	31.3	26.9	31.0	30.2	26.9		
	溶解性成分		t/km ² ・月	3.91	3.36	4.47		3.31	2.66	3.68	3.56	2.43	3.00	3.83	4.40	3.51	
	貯 水 量		mL	3,950	10,620	5,940		9,540	3,630	17,950	6,670	2,220	3,380	2,520	6,850	6,660	
p H			7.6	7.3	7.7		7.1	7.4	7.1	7.6	7.9	7.9	7.8	7.5	7.5		
⑬ 養父児童館・養父健康交流の家	総 量		t/km ² ・月	6.09	8.57	7.00		5.08	4.37	7.13	6.33	5.65	5.78	5.71	5.69	6.13	
	不溶解性成分	小 計	t/km ² ・月	2.95	4.39	2.84		1.91	2.00	2.69	3.33	3.52	3.55	3.26	2.86	3.03	
		灰 分	t/km ² ・月	2.05	3.18	2.01		1.30	1.40	2.17	2.40	2.49	2.53	2.20	1.99	2.16	
		灼 熱 減	t/km ² ・月	0.90	1.21	0.83		0.61	0.60	0.52	0.93	1.03	1.02	1.06	0.87	0.87	
		物質組成	全 鉄	%	15.4	10.8	15.6		10.7	13.6	13.6	23.9	22.6	22.8	18.2	18.2	16.8
			二酸化ケイ素	%	12.6	15.1	14.9		14.5	15.4	23.3	11.1	9.4	8.7	9.8	11.6	13.3
	酸化カルシウム		%	6.2	4.4	6.7		8.3	7.9	4.7	7.5	8.7	9.0	9.6	7.0	7.3	
	全 炭 素	%	22.4	25.8	17.7		18.4	29.5	23.7	24.7	28.1	28.0	32.4	28.5	25.4		
	溶解性成分		t/km ² ・月	3.14	4.18	4.16		3.17	2.37	4.44	3.00	2.13	2.23	2.45	2.83	3.10	
	貯 水 量		mL	4,040	10,520	6,400		8,590	4,620	16,260	6,670	2,390	3,410	2,680	6,710	6,571	
p H			7.2	7.0	7.4		7.2	7.0	6.9	7.7	7.6	7.7	7.4	7.2	7.3		

※令和元年度7月については、7月16日～7月22日の大雨によるオーバーフローの
為、欠測となった。

測定点	年 月		平成31年	令和元年								令和2年			年 間	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
⑮ 横須賀中学校	総 量		t/km ² ・月	6.03	4.84	4.92		5.76	3.42		5.04	4.68	4.73	4.82	5.34	4.96
	不溶解性成分	小 計	t/km ² ・月	3.80	2.62	2.07		1.60	1.82		3.72	2.79	2.82	3.03	3.12	2.74
		灰 分	t/km ² ・月	2.69	1.87	1.55		1.17	1.32		2.76	2.08	2.05	2.15	2.27	1.99
		灼熱減	t/km ² ・月	1.11	0.75	0.52		0.43	0.50		0.96	0.71	0.77	0.88	0.85	0.75
	溶 解 性 成 分		t/km ² ・月	2.23	2.22	2.85		4.16	1.60		1.32	1.89	1.91	1.79	2.22	2.22
	貯 水 量		mL	4,290	9,260	8,860		7,540	4,550		680	3,250	3,560	2,850	7,170	5,201
p H			7.2	6.8	7.0		7.2	7.0		7.3	7.5	7.4	7.3	7.1	7.2	
⑯ 三ツ池保育園	総 量		t/km ² ・月	4.34	2.92	4.06		3.35	2.40	3.22	3.68	3.11	3.37	3.08	3.22	3.34
	不溶解性成分	小 計	t/km ² ・月	2.46	1.81	1.50		0.92	1.12	1.51	1.86	1.85	1.94	1.89	1.74	1.69
		灰 分	t/km ² ・月	1.69	1.21	1.03		0.64	0.76	1.00	1.43	1.35	1.43	1.36	1.23	1.19
		灼熱減	t/km ² ・月	0.77	0.60	0.47		0.28	0.36	0.51	0.43	0.50	0.51	0.53	0.51	0.50
	溶 解 性 成 分		t/km ² ・月	1.88	1.11	2.56		2.43	1.28	1.71	1.82	1.26	1.43	1.19	1.48	1.65
	貯 水 量		mL	4,620	11,860	7,640		10,160	4,880	18,940	7,900	2,520	3,700	3,020	7,600	7,530
p H			6.8	6.6	7.0		6.5	6.6	6.5	6.8	7.2	7.1	6.9	6.7	6.8	

移動測定局

測定点	年 月		平成31年	令和元年								令和2年			年 間	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2		3
⑰ 加家公民館	総 量		t/km ² ・月	4.86	4.26	4.95		4.85	5.01	4.80	3.80	3.19	3.27	3.53	4.37	4.26
	不溶解性成分	小 計	t/km ² ・月	3.09	2.54	2.15		1.76	2.46	2.16	2.16	2.13	1.95	2.25	2.66	2.30
		灰 分	t/km ² ・月	2.20	1.91	1.72		1.39	1.83	1.63	1.79	1.79	1.61	1.89	2.11	1.81
		灼熱減	t/km ² ・月	0.89	0.63	0.43		0.37	0.63	0.53	0.37	0.34	0.34	0.36	0.55	0.49
	溶 解 性 成 分		t/km ² ・月	1.77	1.72	2.80		3.09	2.55	2.64	1.64	1.06	1.32	1.28	1.71	1.96
	貯 水 量		mL	3,940	10,320	5,000		9,940	2,800	16,460	6,860	2,400	3,800	3,000	6,920	6,490
p H			7.1	7.0	7.4		7.0	7.5	6.9	7.2	7.4	7.2	7.3	7.0	7.2	
⑱ 養父町公民館	総 量		t/km ² ・月	8.31	9.20	8.65		5.55	6.52	8.91	10.61	8.71	10.16	8.30	10.02	8.63
	不溶解性成分	小 計	t/km ² ・月	4.44	4.40	3.19		1.55	2.76	4.23	5.67	5.56	6.23	4.97	5.51	4.41
		灰 分	t/km ² ・月	2.95	2.73	2.26		1.10	1.80	2.66	3.83	3.78	4.14	3.24	3.49	2.91
		灼熱減	t/km ² ・月	1.49	1.67	0.93		0.45	0.96	1.57	1.84	1.78	2.09	1.73	2.02	1.50
	溶 解 性 成 分		t/km ² ・月	3.87	4.80	5.46		4.00	3.76	4.68	4.94	3.15	3.93	3.33	4.51	4.22
	貯 水 量		mL	3,540	10,020	5,820		9,160	4,060	18,360	7,040	2,180	3,400	2,460	6,580	6,600
p H			7.3	7.2	7.7		7.0	7.2	7.1	7.5	7.9	8.0	7.5	7.5	7.4	

※令和元年度7月については、7月16日～7月22日の大雨によるオーバーフローの為、欠測となった。

※令和元年度10月横須賀中学校については、台風の影響によるオーバーフローの為、欠測となった。

・灰分中の物質組成

測定点	年 月	項 目	平成31年	令和元年								令和2年			年 間		
			4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
⑩ 名和東児童館	不溶解性組成	降下ばいじん総量	mg	243.2	266.5	231.9		290.0	178.2	212.5	129.0	97.0	146.9	120.8	170.5	189.7	
		総量	mg	156.1	150.8	101.2		114.8	105.9	97.1	83.0	66.4	78.4	79.0	92.1	102.3	
		灰分	mg	101.0	110.2	78.2		90.7	77.6	69.1	65.1	52.1	57.5	59.0	71.0	75.6	
		亜鉛	mg	0.12	0.18	0.19		0.17	0.23	0.19	0.15	0.10	0.10	0.09	0.10	0.15	
			%	0.12	0.16	0.24		0.19	0.30	0.27	0.23	0.18	0.17	0.15	0.14	0.20	
		カドミウム	mg	<0.0001	<0.0001	<0.0001		<0.0001	0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001
			%	<0.0001	<0.0001	<0.0001		<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	<0.0001	
		鉛	mg	0.027	0.028	0.025		0.028	0.024	0.026	0.027	0.022	0.029	0.021	0.023	0.025	
			%	0.027	0.025	0.032		0.031	0.031	0.038	0.041	0.042	0.050	0.036	0.032	0.035	
		⑪ 養父児童館・養父健康交流の家	不溶解性組成	降下ばいじん総量	mg	430.0	686.3	461.7		442.6	288.4	470.0	507.1	372.1	463.0	390.2	361.8
総量	mg			208.0	351.5	187.3		166.7	132.0	177.5	266.0	232.0	284.2	222.7	181.8	219.1	
灰分	mg			144.8	254.5	132.8		113.2	92.3	142.9	192.0	164.3	202.7	150.5	126.5	156.0	
亜鉛	mg			0.28	0.39	0.36		0.35	0.23	0.25	0.36	0.31	0.33	0.28	0.24	0.31	
	%			0.19	0.15	0.27		0.31	0.25	0.17	0.19	0.19	0.16	0.19	0.19	0.21	
カドミウム	mg			0.0004	0.0005	0.0004		0.0002	0.0002	0.0003	0.0004	0.0005	0.0006	0.0004	0.0003	0.0004	
	%			0.0003	0.0002	0.0003		0.0002	0.0002	0.0002	0.0002	0.0003	0.0003	0.0003	0.0002	0.0002	
鉛	mg			0.025	0.035	0.032		0.029	0.022	0.029	0.052	0.032	0.054	0.027	0.026	0.033	
	%			0.017	0.014	0.024		0.026	0.024	0.020	0.027	0.019	0.027	0.018	0.021	0.022	

※ 物質組成の重量割合を求めるために分析したものであり、重量換算はしない。

※令和元年度7月については、7月16日～7月22日の大雨によるオーバーフローの為、欠測となった。



降下ばいじん計（文化センター）

・ 溶解性成分中のイオン分量

単位：t / km²・月

測定点	年月 イオンの種類	平成31年	令和元年										令和2年			年 間
		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3			
⑧ 一番畑保育園	塩化物	0.32	0.37	0.35		0.89	0.22	0.35	0.17	0.13	0.23	0.22	0.26	0.32		
	硫酸	0.24	0.19	0.21		0.27	0.14	0.19	0.12	0.09	0.18	0.15	0.16	0.18		
⑨ 名和児童館	塩化物	0.13	0.12	0.17		0.43	0.08	0.14	0.09	0.07	0.15	0.09	0.13	0.15		
	硫酸	0.24	0.19	0.26		0.26	0.16	0.19	0.14	0.10	0.18	0.14	0.18	0.19		
⑦ 名和町吹付	塩化物	0.27	0.29	0.31		0.57	0.19	0.32	0.13	0.16	0.22	0.19	0.27	0.27		
	硫酸	0.31	0.21	0.41		0.27	0.19	0.32	0.15	0.14	0.20	0.16	0.21	0.23		
⑩ 名和東児童館	塩化物	0.12	0.11	0.19		0.42	0.08	0.13	0.08	0.06	0.14	0.09	0.12	0.14		
	硫酸	0.21	0.17	0.36		0.24	0.15	0.18	0.12	0.09	0.17	0.13	0.16	0.18		
	硝酸	0.22	0.15	0.22		0.15	0.15	0.15	0.10	0.07	0.13	0.11	0.17	0.15		
	ナトリウム	0.07	0.06	0.13		0.23	0.04	0.06	0.04	0.03	0.07	0.05	0.06	0.08		
	アンモニウム	0.08	0.05	0.05		0.05	0.02	0.04	0.03	0.03	0.05	0.04	0.06	0.05		
	カリウム	0.01	0.01	0.02		0.01	0.00	0.01	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.01		
	カルシウム	0.16	0.15	0.29		0.16	0.21	0.17	0.11	0.07	0.10	0.09	0.14	0.15		
	マグネシウム	0.02	0.02	0.04		0.03	0.01	0.02	0.01	0.01	0.01	0.01	0.01	0.02		
⑪ 上野中学校	塩化物	0.14	0.13	0.20		0.45	0.09	0.15	0.10	0.09	0.15	0.11	0.16	0.16		
	硫酸	0.16	0.15	0.35		0.22	0.14	0.19	0.11	0.09	0.16	0.13	0.16	0.17		
⑫ ソラト太田川	塩化物	0.12	0.14	0.20		0.36	0.10	0.19	0.10	0.08	0.16	0.10	0.14	0.15		
	硫酸	0.30	0.35	0.55		0.31	0.27	0.42	0.35	0.27	0.38	0.37	0.37	0.36		
⑬ 文化センター	塩化物	0.16	0.18	0.24		0.53	0.13	0.23	0.14	0.11	0.18	0.13	0.17	0.20		
	硫酸	0.49	0.44	0.68		0.38	0.38	0.61	0.64	0.51	0.60	0.57	0.56	0.53		
⑭ 養父児童館・養父健康交流の家	塩化物	0.16	0.21	0.19		0.44	0.13	0.22	0.11	0.09	0.14	0.10	0.13	0.17		
	硫酸	0.34	0.37	0.52		0.29	0.24	0.46	0.41	0.33	0.37	0.38	0.36	0.37		
	硝酸	0.23	0.18	0.25		0.17	0.19	0.18	0.10	0.07	0.12	0.10	0.17	0.16		
	ナトリウム	0.08	0.11	0.12		0.23	0.06	0.10	0.05	0.04	0.06	0.05	0.06	0.09		
	アンモニウム	0.04	0.13	0.02		0.18	0.05	0.04	0.01	0.01	0.02	0.02	0.04	0.05		
	カリウム	0.02	0.05	0.03		0.11	0.02	0.03	0.01	0.00	0.00	0.00	0.01	0.03		
	カルシウム	0.51	0.56	0.94		0.40	0.50	0.93	0.85	0.69	0.71	0.62	0.72	0.68		
	マグネシウム	0.03	0.04	0.06		0.04	0.03	0.05	0.04	0.03	0.03	0.02	0.03	0.04		
⑮ 横須賀中学校	塩化物	0.15	0.16	0.22		0.63	0.12		0.10	0.09	0.18	0.11	0.16	0.19		
	硫酸	0.34	0.25	0.44		0.35	0.25		0.28	0.29	0.33	0.32	0.34	0.32		
⑯ 三ツ池保育園	塩化物	0.14	0.14	0.25		0.62	0.14	0.19	0.12	0.09	0.19	0.12	0.14	0.19		
	硫酸	0.27	0.21	0.45		0.34	0.20	0.29	0.25	0.20	0.28	0.27	0.25	0.27		
⑰ 加家公民館	塩化物	0.12	0.12	0.20		0.45	0.10	0.15	0.10	0.07	0.14	0.10	0.14	0.15		
	硫酸	0.24	0.24	0.46		0.31	0.25	0.28	0.20	0.14	0.21	0.19	0.26	0.25		
⑱ 養父町公民館	塩化物	0.23	0.27	0.30		0.56	0.23	0.38	0.19	0.14	0.24	0.17	0.22	0.27		
	硫酸	0.45	0.39	0.60		0.31	0.31	0.65	0.66	0.53	0.64	0.55	0.52	0.51		

※令和元年度7月については、7月16日～7月22日の大雨によるオーバーフローの為、欠測となった。

※令和元年度10月横須賀中学校については、台風の影響によるオーバーフローの為、欠測となった。

8 浮遊粒子状物質中の重金属

本市では、大気中に浮遊する粒子状の物質のうち、その粒径が $10\mu\text{m}$ 以下の浮遊粒子状物質中の重金属濃度を把握するため、4地点で実態調査を実施しています。

令和元年度の測定では、8種類の重金属が浮遊粒子状物質中に占める割合は、6.0%でした。また、成分ごとで最も多いのは鉄で、重金属全体の81.1%を占め、次いで亜鉛が10.7%、マンガンが3.2%でした。

なお、浮遊粒子状物質中の重金属には環境基準がありません。

- ・浮遊粒子状物質中の重金属測定結果（令和元年度（2019年度）市内平均）

単位： $\mu\text{g}/\text{m}^3$

年 月 項 目		令和元年			令和2年	年平均値
		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
浮遊粒子状物質		28	16	12	12	17
重 金 属	カドミウム	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
	マンガン	0.027	0.027	0.039	0.04	0.033
	鉛	0.018	0.017	0.021	0.023	0.020
	クロム	0.014	検出限界値未満	0.012	0.019	0.012
	鉄	0.66	0.6	0.94	1.1	0.83
	ニッケル	0.006	0.002	0.006	0.007	0.005
	銅	0.012	0.009	0.013	0.019	0.013
	亜鉛	0.09	0.092	0.11	0.13	0.11



ローボリューム・エアーサンプラー（市役所公害防止センター）

・浮遊粒子状物質中の重金属測定結果

単位：μg/m³

測定点	年 月 項 目		令和元年			令和2年	年平均値
			第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	
①名和小学校	浮遊粒子状物質		28	12	9	10	15
	重金属属	カドミウム	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
		マンガン	0.028	0.022	0.039	0.039	0.032
		鉛	0.016	0.012	0.016	0.015	0.015
		クロム	0.015	検出限界値未満	0.010	0.013	0.010
		鉄	0.59	0.37	0.52	0.60	0.52
		ニッケル	0.007	検出限界値未満	0.005	0.006	0.005
		銅	0.012	0.013	0.014	0.017	0.014
		亜鉛	0.090	0.069	0.093	0.10	0.088
③市役所	浮遊粒子状物質		28	16	13	14	18
	重金属属	カドミウム	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
		マンガン	0.027	0.029	0.038	0.043	0.034
		鉛	0.018	0.024	0.017	0.026	0.021
		クロム	0.014	検出限界値未満	0.013	0.025	0.013
		鉄	0.74	0.72	1.1	1.4	0.99
		ニッケル	0.005	0.003	0.007	0.009	0.006
		銅	0.011	0.008	0.012	0.022	0.013
		亜鉛	0.09	0.13	0.11	0.15	0.12
④富木島小学校	浮遊粒子状物質		25	16	11	10	16
	重金属属	カドミウム	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
		マンガン	0.024	0.025	0.030	0.029	0.027
		鉛	0.019	0.015	0.017	0.019	0.018
		クロム	0.011	検出限界値未満	0.010	0.017	0.010
		鉄	0.55	0.49	0.65	0.74	0.61
		ニッケル	0.005	0.002	0.005	0.006	0.005
		銅	0.011	0.007	0.011	0.016	0.011
		亜鉛	0.088	0.085	0.087	0.12	0.095
⑥加木屋小学校	浮遊粒子状物質		30	21	14	13	20
	重金属属	カドミウム	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満	検出限界値未満
		マンガン	0.030	0.031	0.047	0.050	0.040
		鉛	0.018	0.017	0.035	0.031	0.025
		クロム	0.014	検出限界値未満	0.015	0.020	0.013
		鉄	0.8	0.8	1.5	1.5	1.1
		ニッケル	0.005	検出限界値未満	0.006	0.008	0.005
		銅	0.014	0.007	0.016	0.020	0.014
		亜鉛	0.092	0.082	0.14	0.15	0.12

※年平均値は、検出限界値未満の値を検出限界値の二分の一として算出し、全ての測定値が検出限界値未満の場合は、検出限界値未満とした。

9 気 象

・ 気性の月別測定結果

測定局	項目	年 月		令和元年									令和 2年			年 間
		平成31年		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
① 名和小学校	風 向	最多風向	NW	ESE	SE	ESE	ESE	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW	
		割合 (%)	31.1	18.5	15.7	17.7	22.2	17.6	27.6	39.4	35.2	33.9	37.0	31.9	24.6	
	風 速 (m/sec)	月平均値	3.2	2.8	2.3	2.1	2.6	2.4	2.6	2.9	2.8	2.8	3.0	2.9	2.7	
		1時間値の最高値	10.6	9.6	12.0	10.2	12.0	8.0	10.1	8.0	10.2	8.1	9.6	10.2	12.0	
		日平均値の最高値	7.3	6.2	4.5	4.2	9.7	4.8	6.3	5.6	5.9	5.6	5.9	5.7	9.7	
③ 市役所	風 向	最多風向	NW	SSE	SSE	SSE	SSE	SSE	NW	NW	NW	NW	NW	NW		
		割合 (%)	26.0	18.8	16.3	22.7	25.3	15.0	19.8	28.6	31.8	30.6	37.2	26.3	19.8	
	風 速 (m/sec)	月平均値	2.2	1.7	1.4	1.1	1.4	1.4	1.6	1.9	1.9	1.9	2.2	2.0	1.7	
		1時間値の最高値	9.3	6.5	7.8	5.5	7.3	5.5	8.6	6.9	8.8	6.7	7.1	7.7	9.3	
		日平均値の最高値	5.6	4.1	3.6	1.9	5.2	3.2	4.2	4.9	4.3	4.5	4.6	4.2	5.6	
④ 富木島小学校	風 向	最多風向	WNW	ESE	SE	SE	SE	SE	NW	NW	WNW	WNW	WNW	NW		
		割合 (%)	24.1	15.2	14.3	19.8	21.5	14.3	18.1	27.2	25.8	25.0	27.0	21.0	16.0	
	風 速 (m/sec)	月平均値	3.0	2.7	2.3	2.0	2.5	2.3	2.3	2.6	2.5	2.6	2.9	2.7	2.5	
		1時間値の最高値	10.8	9.1	10.1	9.7	10.8	8.9	9.0	9.5	10.0	8.1	8.7	9.1	10.8	
		日平均値の最高値	6.6	5.9	4.4	3.9	9.0	4.9	5.8	6.1	5.5	5.8	5.8	5.5	9.0	
⑥ 加木屋小学校	風 向	最多風向	NW	NW	WNW	SSE	SE	NW	NW	NW	NW	NW	NW	NW		
		割合 (%)	29.3	14.1	12.1	13.2	15.1	12.1	24.5	36.5	37.1	38.7	40.8	35.1	23.8	
	風 速 (m/sec)	月平均値	1.8	1.6	1.4	1.2	1.5	1.4	1.5	1.7	1.6	1.6	1.8	1.7	1.6	
		1時間値の最高値	5.9	5.7	7.2	5.3	6.6	5.7	6.5	6.1	6.3	5.6	5.8	5.7	7.2	
		日平均値の最高値	3.8	3.5	2.8	2.7	5.2	3.2	3.8	4.1	3.6	3.6	3.8	3.5	5.2	
⑦ 名和町吹付	風 向	最多風向	WNW	WNW	WNW	ESE	ESE	WNW	WNW	WNW	WNW	WNW	WNW	WNW		
		割合 (%)	42.1	22.7	19.7	19.6	26.2	20.6	37.2	49.9	51.1	52.3	54.3	46.2	34.3	
	風 速 (m/sec)	月平均値	2.2	2.1	1.9	1.7	2.0	1.8	1.7	1.7	1.6	1.8	2.1	1.9	1.9	
		1時間値の最高値	8.6	6.2	7.7	7.1	8.0	5.7	9.2	8.0	7.9	6.8	6.9	8.0	9.2	
		日平均値の最高値	4.8	4.1	4.5	3.2	6.4	3.6	4.2	4.4	4.0	4.6	4.4	4.2	6.4	
⑮ 養父児童館・養父健康交流の家	風 向	最多風向	W	ESE	ESE	ESE	ESE	ENE	W	W	W	W	W	W		
		割合 (%)	25.3	13.4	13.1	15.2	15.7	12.0	16.7	26.2	26.7	28.1	33.1	25.9	17.4	
	風 速 (m/sec)	月平均値	3.2	3.1	2.6	2.5	3.0	2.7	2.6	2.8	2.7	2.7	2.9	2.8	2.8	
		1時間値の最高値	9.9	10.5	11.3	10.1	14.4	12.4	9.4	8.8	10.1	7.3	8.6	8.6	14.4	
		日平均値の最高値	6.0	6.4	5.3	5.3	10.3	6.6	6.3	5.2	5.5	5.3	5.6	5.2	10.3	

※風向年間欄については最多風向のうち最も数が多い風向とし、割合は、当該風向の年間割合とするもの。

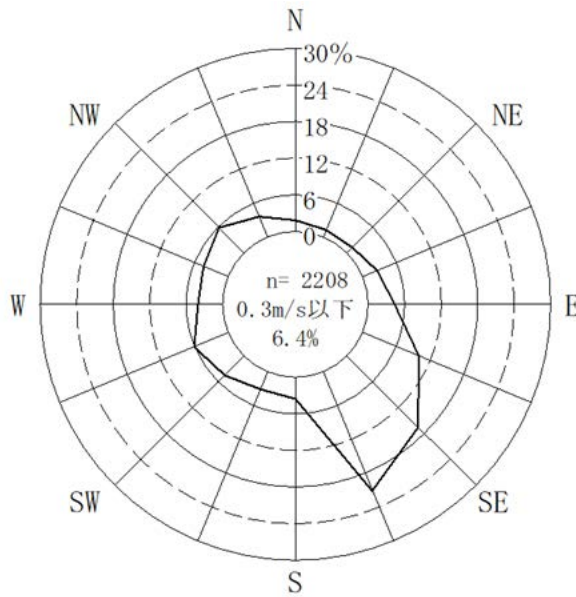
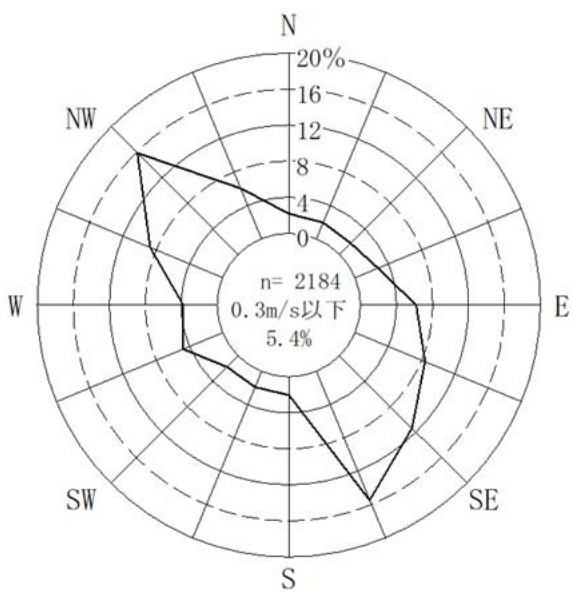
※日射量については、名古屋地方気象台（URL : <https://www.jma-net.go.jp/nagoya/>）のホームページをご参照下さい。

・風配図（市役所）

注）丸中の値は静穏（0.3m/sec 未満）の場合

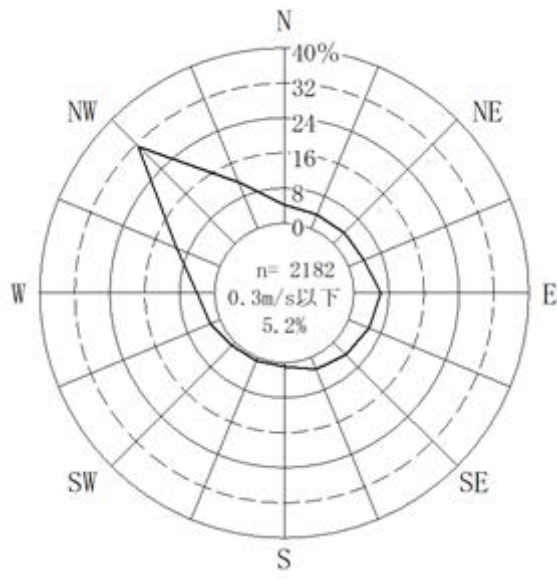
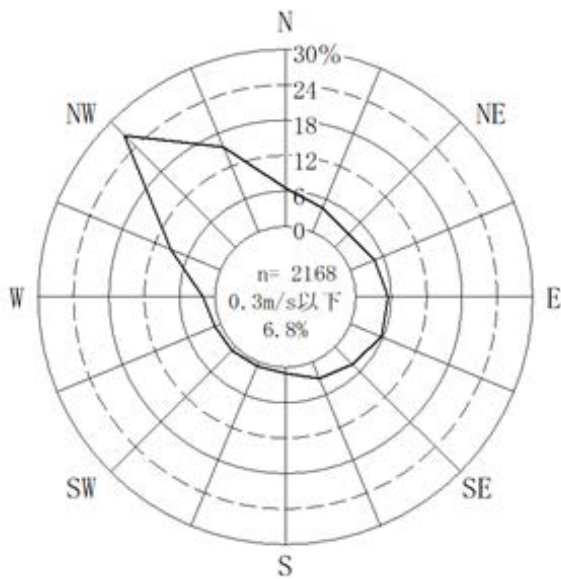
4～6月

7～9月



10～12月

1～3月



10 大気汚染測定車による測定結果

市では、主要道路周辺における自動車排出ガスの環境への影響を把握するため、大気汚染測定車の派遣を愛知県へ依頼し、伊勢湾岸自動車道東海インター北交差点で測定を行っています。（例年秋頃に約1ヶ月間測定を実施）



< 愛知県大気汚染測定車 >

・大気汚染測定車による測定結果

測定地点：東海市新宝町1-1（東海インター北）

単位：ppm（浮遊粒子状物質はmg/m³）

測定項目	年月日	平成29年度	平成30年度	令和元年度
		10/5～10/27	10/30～11/21	10/2～10/24
二酸化硫黄	平均値	-	0.002	0.002
	日平均最高値	-	0.005	0.004
	1時間最高値	-	0.019	0.016
二酸化窒素	平均値	0.024	0.021	0.020
	日平均最高値	0.040	0.036	0.039
	1時間最高値	0.078	0.062	0.072
一酸化炭素	平均値	0.4	0.4	0.3
	日平均最高値	0.7	0.7	0.5
	1時間最高値	1.8	1.8	1.2
光化学オキシダント	平均値	0.015	0.019	0.026
	日平均最高値	0.036	0.035	0.041
	1時間最高値	0.045	0.054	0.057
浮遊粒子状物質	平均値	0.032	0.024	0.014
	日平均最高値	0.056	0.047	0.025
	1時間最高値	0.103	0.086	0.039

※二酸化硫黄について、平成29年度（2017年度）は測定機の故障のため記録なし。

IV 水質汚濁の現況



河川水質調査：大田川大宮橋

1 概 況

水質汚濁とは、私たちが毎日の炊事・洗濯等に使用した生活排水、工業製品を生産するために使用した工場排水等を公共用水域に排出することにより、水質・底質の悪化を招き、悪臭の発生、外観の悪化及び魚介類が住めなくなるようなことをいいます。

また、有害物質（カドミウム・水銀等）による水質汚濁が起こると、飲料水や魚介類を通して人体に吸収され、人の健康に被害を生じる恐れがあります。

このため、法、県条例等の整備による規制強化が並行して進められるとともに、化学的酸素要求量、窒素含有量及びりん含有量に係る総量削減計画、生活排水対策に関する方針等により水質汚濁防止に努めています。

本市の河川は、土留木川水系、大田川水系及び信濃川水系の3水系でいずれも伊勢湾へ流入しており、水質汚濁監視のため8地点で調査しています。

令和元年度（2019年度）の調査結果は、全調査地点で調査した項目について、人の健康保護に関する環境基準を達成しました。

本市では、生活排水による河川の水質汚濁が進んだ時期があり、昭和62年度から平成6年度（1994年度）までは生活排水対策実践活動を推進するため、生活排水対策用品や網目の細かいキッチンストレーナー等を配布した他、平成4年度以降エコライフ・アイデアクッキングなどの生活排水対策の講座を行い、家庭で簡易にできる実践活動の実施を呼びかけてきました。

また、工場・事業場では、法、県条例及び公害防止協定に基づく排水基準を遵守するために、種々の水質汚濁防止対策を実施し、公共用水域への汚濁物質の排出削減に努めており、令和元年度（2019年度）の工場・事業場等における排水調査結果は、全て基準値内でした。

16か所のため池における令和元年度（2019年度）の水質調査結果では、生活排水の流入する池のBODが高く、富栄養化の傾向が見られました。

・ 水質汚濁（人の健康保護）に係る環境基準

項目	カドミウム	全シアン	鉛	六価クロム	砒素	総水銀	アルキル水銀
基準値	0.003 mg/ℓ以下	検出されないこと	0.01 mg/ℓ以下	0.05 mg/ℓ以下	0.01 mg/ℓ以下	0.0005 mg/ℓ以下	検出されないこと
項目	P C B	ジクロロメタン	四塩化炭素	1、2-ジクロロエタン	1、1-ジクロロエチレン	シス-1,2-ジクロロエチレン	1、1、1-トリクロロエタン
基準値	検出されないこと	0.02 mg/ℓ以下	0.002 mg/ℓ以下	0.004 mg/ℓ以下	0.1 mg/ℓ以下	0.04 mg/ℓ以下	1 mg/ℓ以下
項目	1、1、2-トリクロロエタン	トリクロロエチレン	テトラクロロエチレン	1、3-ジクロロプロペン	チウラム	シマジン	チオベンカルブ
基準値	0.006 mg/ℓ以下	0.01 mg/ℓ以下	0.01 mg/ℓ以下	0.002 mg/ℓ以下	0.006 mg/ℓ以下	0.003 mg/ℓ以下	0.02 mg/ℓ以下
項目	ベンゼン	セレン	ふっ素	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	ほう素	1,4-ジオキサン	
基準値	0.01 mg/ℓ以下	0.01 mg/ℓ以下	0.8 mg/ℓ以下	10 mg/ℓ以下	1 mg/ℓ以下	0.05 mg/ℓ以下	

*ふっ素、ほう素の環境基準値は海域には適用しない。

・ 河川の水質汚濁（生活環境の保全）に係る環境基準

項目 類型	利用目的の適応性	基準値				
		水素イオン濃度 (pH)	生物化学的酸素要求量 (BOD)	浮遊物質 (SS)	溶存酸素量 (DO)	大腸菌群数
A A	水道1級・自然環境保全及びA以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	1 mg/ℓ以下	25 mg/ℓ以下	7.5 mg/ℓ以上	50 MPN / 100 ml以下
A	水道2級・水産1級、水浴及びB以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	2 mg/ℓ以下	25 mg/ℓ以下	7.5 mg/ℓ以上	1,000 MPN / 100 ml以下
B	水道3級・水産2級及びC以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	3 mg/ℓ以下	25 mg/ℓ以下	5 mg/ℓ以上	5,000 MPN / 100 ml以下
C	水産3級・工業用水1級及びD以下の欄に掲げるもの	6.5以上 8.5以下	5 mg/ℓ以下	50 mg/ℓ以下	5 mg/ℓ以上	
D	工業用水2級・農業用水及びEの欄に掲げるもの	6.0以上 8.5以下	8 mg/ℓ以下	100 mg/ℓ以下	2 mg/ℓ以上	
E	工業用水3級・環境保全	6.0以上 8.5以下	10 mg/ℓ以下	ごみ等の浮遊が認められないこと	2 mg/ℓ以上	

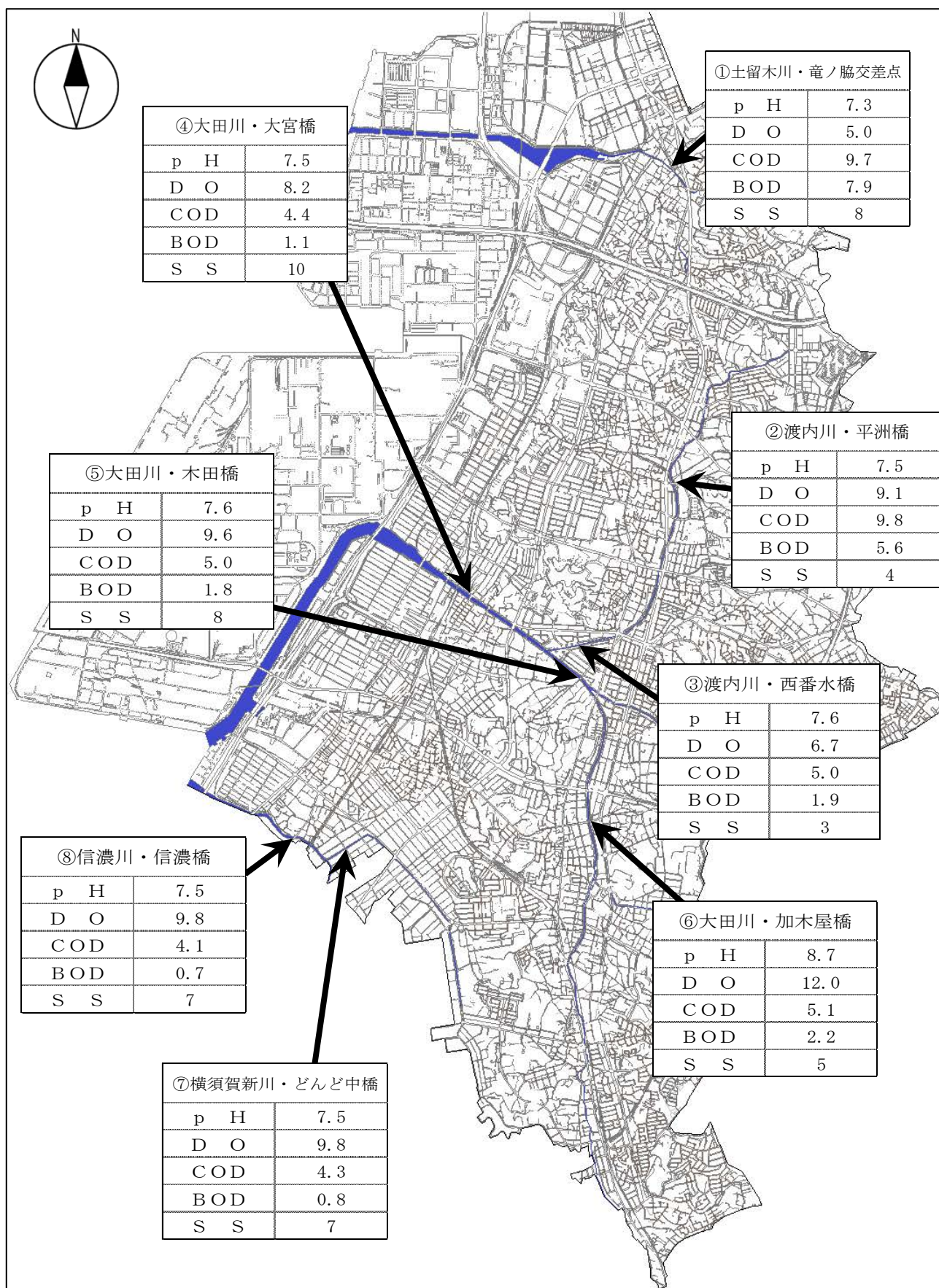
注) 1. 自然環境保全：自然探勝等の環境保全

2. 水道1級：ろ過等による簡易な浄水操作を行うもの
- 水道2級：沈殿ろ過等による通常の浄水操作を行うもの
- 水道3級：前処理等を伴う高度の浄水操作を行うもの
3. 水産1級：ヤマメ、イワナ等貧腐水性水域の水産生物用並びに水産2級及び水産3級の水産生物用
- 水産2級：サケ科魚類及びアユ等貧腐水性水域の水産生物用及び水産3級の水産生物用
- 水産3級：コイ、フナ等、β-中腐水性水域の水産生物用
4. 工業用水1級：沈殿等による通常の浄水操作を行うもの
- 工業用水2級：薬品注入等による高度の浄水操作を行うもの
- 工業用水3級：特殊の浄水操作を行うもの
5. 環境保全：国民の日常生活（沿岸の遊歩等を含む。）において不快感を生じない限度
6. M P N：最確数といい、培養後のコロニーの数（集落数）を確率として統計的に表したもの

2 河 川

・調査地点及び調査結果（年平均値）

単位：mg/ℓ



・ 河川の水質調査結果

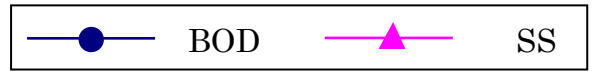
単位：mg/ℓ

項目	調査地点 測定値	土留木川			渡内川					
		①竜ノ脇交差点			②平洲橋			③西番水橋		
		平均	最小値～最大値	回数	平均	最小値～最大値	回数	平均	最小値～最大値	回数
環境項目	水素イオン濃度 (pH)	7.3	7.2~7.3	4	7.5	7.3~7.7	4	7.6	7.3~7.7	4
	生物化学的酸素 要求量 (BOD)	7.9	<0.5~11	4	5.6	2.3~11	4	1.9	<0.5~3.5	4
	浮遊物質 (SS)	8	3~16	4	4	2~6	4	3	3~4	4
	溶存酸素量 (DO)	5.0	3.1~7.1	4	9.1	7.9~11	4	6.7	5.1~8.6	4
	大腸菌群数 [単位:(MPN/100 ml) × 1000]	20,500	13000~35000	4	153,000	4900~54000	4	2,700	1400~4900	4
健康項目	カドミウム	<0.0003	<0.0003	1	<0.0003	<0.0003	1	<0.0003	<0.0003	1
	全シアン	<0.01	<0.01	1	<0.01	<0.01	1	<0.01	<0.01	1
	鉛	<0.001	<0.001	1	<0.001	<0.001	1	<0.001	<0.001	1
	六価クロム	<0.01	<0.01	1	<0.01	<0.01	1	<0.01	<0.01	1
	ヒ素	<0.005	<0.005	1	<0.005	<0.005	1	<0.005	<0.005	1
	総水銀	<0.0005	<0.0005	1	<0.0005	<0.0005	1	<0.0005	<0.0005	1
	ふっ素	0.23	0.23	1	0.21	0.21	1	0.20	0.20	1
	硝酸性窒素	16.5	16~17	2	19	18~20	2	16	16	2
亜硝酸性窒素	1.01	0.82~1.2	2	0.48	0.39~0.56	2	0.38	0.22~0.54	2	
その他の項目	化学的酸素 要求量 (COD)	9.7	7.1~11	4	9.8	6.1~17	4	5.0	4.6~5.4	4
	n-ヘキサン抽出物質	<0.5	<0.5	4	<0.5	<0.5	4	<0.5	<0.5	4
	フェノール類	<0.025	<0.025	1	<0.025	<0.025	1	<0.025	<0.025	1
	全窒素	9.5	7.2~11	4	7.5	6.0~9.1	4	5.0	4.2~5.8	4
	全リン	1.15	0.69~1.5	4	0.38	0.31~0.51	4	0.29	0.27~0.31	4
	ケルダール窒素	3.3	3.2~3.4	2	3.6	2.8~4.3	2	1.0	0.6~1.4	2
	アンモニウムイオン	5.1	2.8~7.4	2	3.0	1.2~4.7	2	1.0	<0.1~1.8	2
リン酸イオン	2.65	1.6~3.7	2	1.05	0.50~1.6	2	0.63	0.40~0.86	2	

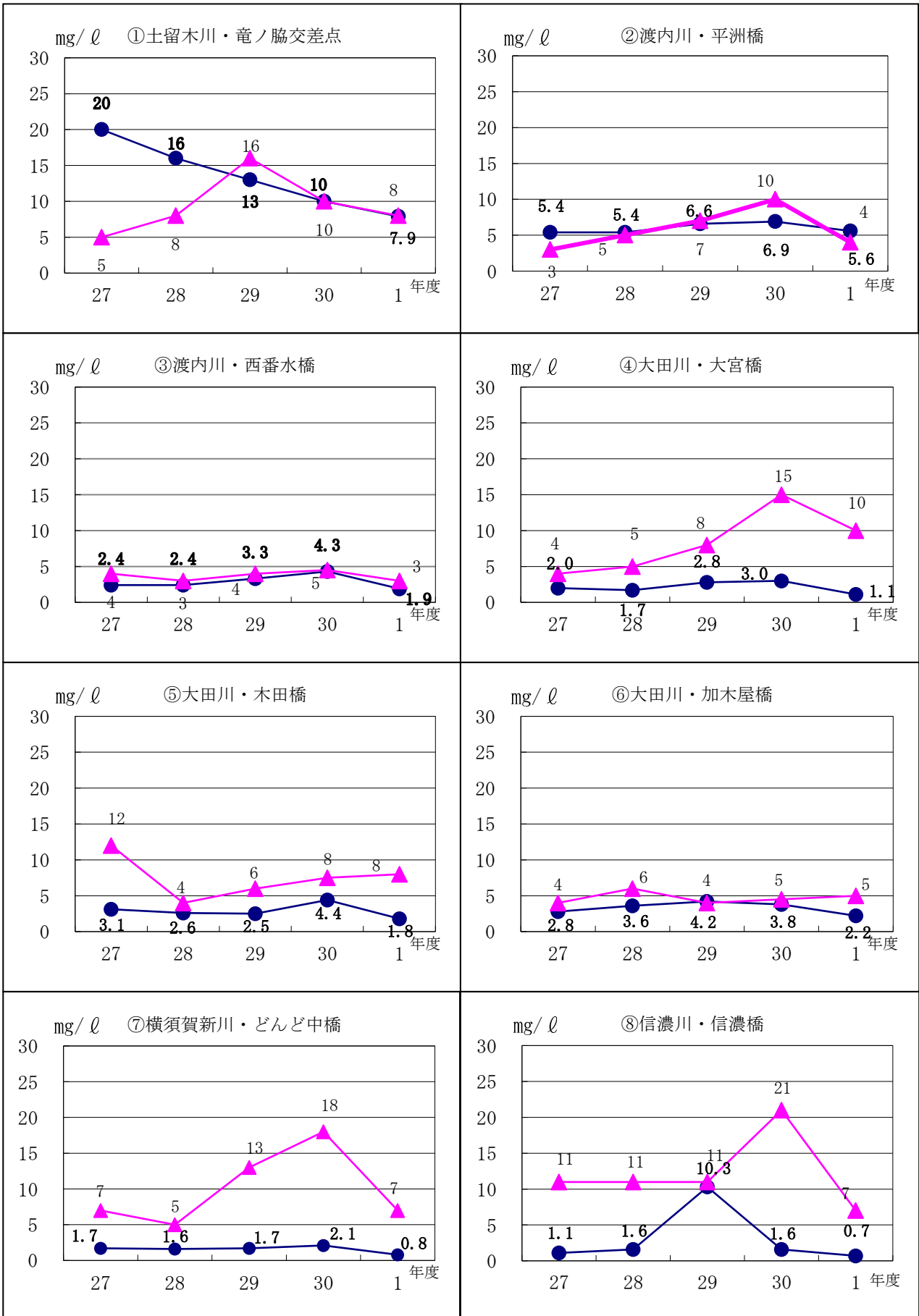
調査地点 測定値		大 田 川								
		④大宮橋			⑤木田橋			⑥加木屋橋		
		平均	最小値～最大値	回数	平均	最小値～最大値	回数	平均	最小値～最大値	回数
環境項目	水素イオン濃度 (pH)	7.5	7.3～7.8	4	7.6	7.5～7.7	4	8.7	8.1～9.3	4
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	1.1	<0.5～2.2	4	1.8	<0.5～3.6	4	2.2	0.9～4.7	4
	浮遊物質 (SS)	10	2～22	4	8	5～13	4	5	2～9	4
	溶存酸素量 (DO)	8.2	7.1～9.8	4	9.6	8.5～11	4	12	11～13	4
	大腸菌群数 [単位：(MPN/100ml)×1000]	1,600	330～2800	4	7,900	4900～11000	4	20,800	270～54000	4
健康項目	カドミウム	<0.0003	<0.0003	1	<0.0003	<0.0003	1	<0.0003	<0.0003	1
	全シアン	<0.01	<0.01	1	<0.01	<0.01	1	<0.01	<0.01	1
	鉛	0.001	0.001	1	<0.001	<0.001	1	<0.001	<0.001	1
	六価クロム	<0.01	<0.01	1	<0.01	<0.01	1	<0.01	<0.01	1
	ヒ素	<0.005	<0.005	1	<0.005	<0.005	1	<0.005	<0.005	1
	総水銀	<0.0005	<0.0005	1	<0.0005	<0.0005	1	<0.0005	<0.0005	1
	ふっ素	0.29	0.29	1	0.35	0.35	1	0.22	0.22	1
	硝酸性窒素	10	9.9～10	2	12	10～14	2	14	11～17	2
	亜硝酸性窒素	0.10	<0.02～0.18	2	0.35	0.24～0.45	2	0.38	0.25～0.51	2
その他の項目	化学的酸素要求量 (COD)	4.4	3.7～5.2	4	5.0	4.0～5.9	4	5.1	4.3～6.4	4
	n-ヘキサン抽出物質	<0.5	<0.5	4	<0.5	<0.5	4	<0.5	<0.5	4
	フェノール類	<0.025	<0.025	1	<0.025	<0.025	1	<0.025	<0.025	1
	全窒素	3.2	2.5～4.1	4	3.8	2.8～4.7	4	4.3	3.4～5.3	4
	全リン	0.24	0.19～0.27	4	0.21	0.18～0.22	4	0.25	0.21～0.33	4
	ケルダール窒素	0.7	0.2～1.1	2	0.6	0.4～0.7	2	1.0	0.8～1.1	2
	アンモニウムイオン	0.3	0.2～0.4	2	0.8	0.3～1.3	2	0.6	0.1～1.0	2
	リン酸イオン	0.50	0.40～0.60	2	0.44	0.36～0.51	2	0.50	0.38～0.62	2

単位：mg/ℓ

調査地点 測定値		横須賀新川			信濃川		
		⑦どんど中橋			⑧信濃橋		
		平均	最小値～最大値	回数	平均	最小値～最大値	回数
環境項目	水素イオン濃度 (pH)	7.5	7.3～7.7	4	7.5	7.3～7.8	4
	生物化学的酸素要求量 (BOD)	0.8	<0.5～1.3	4	0.7	<0.5～1.2	4
	浮遊物質 (SS)	7	5～13	4	7	3～10	4
	溶存酸素量 (DO)	9.8	8.0～14	4	9.8	7.3～15	4
	大腸菌群数 [単位: (MPN/100ml) × 1000]	4,600	3300～7000	4	4,600	170～17000	4
健康項目	カドミウム	<0.0003	<0.0003	1	<0.0003	<0.0003	1
	全シアン	<0.01	<0.01	1	<0.01	<0.01	1
	鉛	<0.001	<0.001	1	<0.001	<0.001	1
	六価クロム	<0.01	<0.01	1	<0.01	<0.01	1
	ヒ素	<0.005	<0.005	1	<0.005	<0.005	1
	総水銀	<0.0005	<0.0005	1	<0.0005	<0.0005	1
	ふっ素	0.26	0.26	1	0.23	0.23	1
	硝酸性窒素	7.0	4.6～9.3	2	3.9	3.0～4.8	2
亜硝酸性窒素	0.07	0.06～0.07	2	0.05	0.04～0.05	2	
その他の項目	化学的酸素要求量 (COD)	4.3	3.1～7.0	4	4.1	3.0～5.7	4
	n-ヘキサン抽出物質	<0.5	<0.5	4	<0.5	<0.5	4
	フェノール類	<0.025	<0.025	1	<0.025	<0.025	1
	全窒素	2.6	1.9～3.8	4	1.6	1.1～2.1	4
	全リン	0.22	0.14～0.25	4	0.16	0.08～0.22	4
	ケルダール窒素	0.60	0.2～0.9	2	0.80	0.2～1.4	2
	アンモニウムイオン	0.1	<0.1～0.1	2	<0.1	<0.1	2
	リン酸イオン	0.35	0.27～0.43	2	0.26	0.24～0.28	2



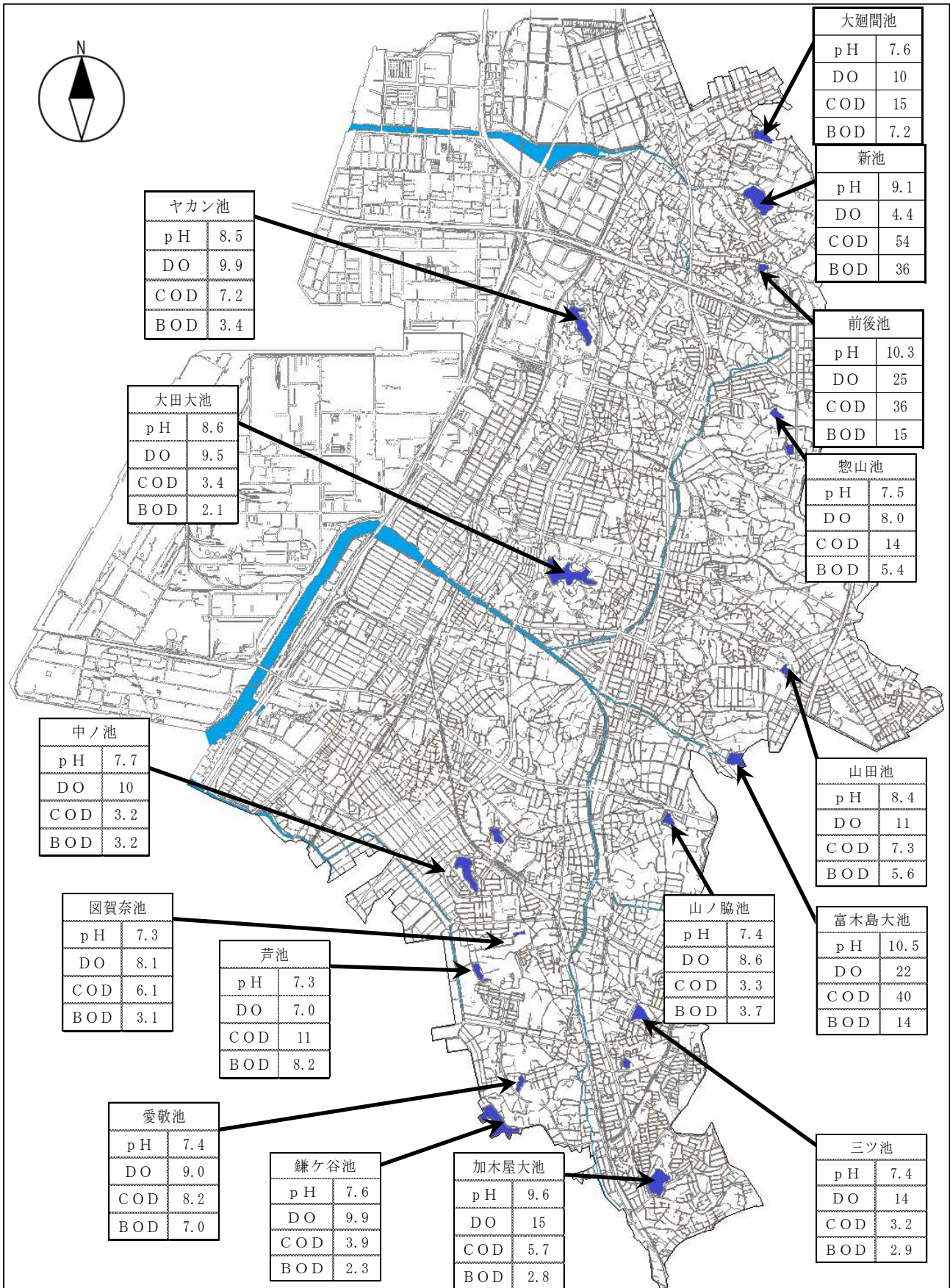
・生物学的酸素要求量（BOD）、浮遊物質質量（SS）の経年変化



3 ため池

・調査地点及び調査結果

単位：mg/ℓ



V 騒音、振動、悪臭の現況



自動車騒音調査：市民体育館

1 概 況

騒音は、各種公害のなかでも日常生活に密接な関係を持ち、発生源も多種多様にわたっており、令和元年度（2019年度）の公害に関する苦情のうち約30%を占めています。

また公害の種類別に被害との関係を見ると感覚的・心理的被害の割合が高く、かつ集中している特色があるため、一般に感覚的・心理的公害といわれています。これは騒音が、「好ましくない音」とか「無い方がよい音」と

いわれるように、心理的な評価を含んだ言葉で表現されたり、騒音に対する馴れや個人個人の好悪の感覚による差異があるためです。これが騒音の特徴であり同時に難しさでもあります。

本市では、環境騒音及び自動車騒音の測定を定期的実施し、生活環境の実態把握に努めています。また、工場・事業場につきましても、立入調査を引き続き実施し指導してまいります。

振動は、騒音が空気を伝播するのに対して、地盤等固体を通じて伝播し一般に騒音を伴うのが普通です。影響としては、騒音と同様に感覚面も強い反面、建物にヒビがはいる等の物理的な被害もあります。

本市では、道路交通振動の測定を定期的実施しています。

悪臭は、「生活環境を損なうおそれのある不快な臭い」とされており、一種類の物質ばかりでなく、他の物質との組み合わせた状態で感じる事が多く、臭いの強さや持続時間などによっても個人差が見られます。

発生源は、製鉄所、化学工場、畜産農家、ゴミ・し尿処理場、塗装・印刷工場、食品製造工場、倉庫等が考えられます。

音の大きさのめやす

120 d B	飛行機のエンジンの近く
110 d B	自動車の警笛（前方2 m） リベット打ち
100 d B	電車が通るときのガード下
90 d B	騒々しい工場の中、犬の鳴き声（正面5 m） カラオケ（店内客室中央）
80 d B	地下鉄の車内 ピアノ（正面1 m、バイエル104番）
70 d B	ステレオ（正面1 m、深夜） 騒々しい事務所の中、騒々しい街頭
60 d B	静かな乗用車 普通の会話
50 d B	静かな事務所 クーラー（窓外、始動時）
40 d B	市内の深夜、図書館 静かな住宅地の昼
30 d B	郊外の深夜 ささやき声
20 d B	木の葉のふれ合う音 置時計の秒針の音（前方1 m）

2 環境騒音

・道路に面する地域以外の地域に係る環境基準

地域の類型	時間の区分	昼間	夜間
	東海市の設定	午前6時から 午後10時まで	午後10時から 翌日の午前6時まで
A	第1種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、田園居住地域	55デシベル 以下	45デシベル 以下
B	第1種住居地域、第2種住居地域、準住居地域及び都市計画区域で用途地域の定められていない地域	55デシベル 以下	45デシベル 以下
C	近隣商業地域、商業地域、準工業地域、工業地域	60デシベル 以下	50デシベル 以下

・道路に面する地域の騒音に係る環境基準

地域の区分	時間の区分	昼間	夜間
		午前6時から 午後10時まで	午後10時から 翌日の午前6時まで
A地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域		60デシベル 以下	55デシベル 以下
B地域のうち2車線以上の車線を有する道路に面する地域		65デシベル 以下	60デシベル 以下
C地域のうち車線を有する道路に面する地域		65デシベル 以下	60デシベル 以下

注) 車線とは、一縦列の自動車安全かつ円滑に走行するために必要な一定の幅員を有する帯状の車道部分をいう。

地域の類型の設定は前表と同じ。

幹線交通を担う道路に近接する空間については、上表にかかわらず、特例として次表の基準値の欄に掲げるとおりとする。

基準値	
昼間	夜間
午前6時から午後10時まで	午後10時から翌日の午前6時まで
70デシベル以下	65デシベル以下
備考	
個別の住居等において騒音の影響を受けやすい面の窓を主として閉めた生活が営まれていると認められるときは、屋内へ透過する騒音に係る基準(昼間にあっては45デシベル以下、夜間にあっては40デシベル以下)によることができる。	

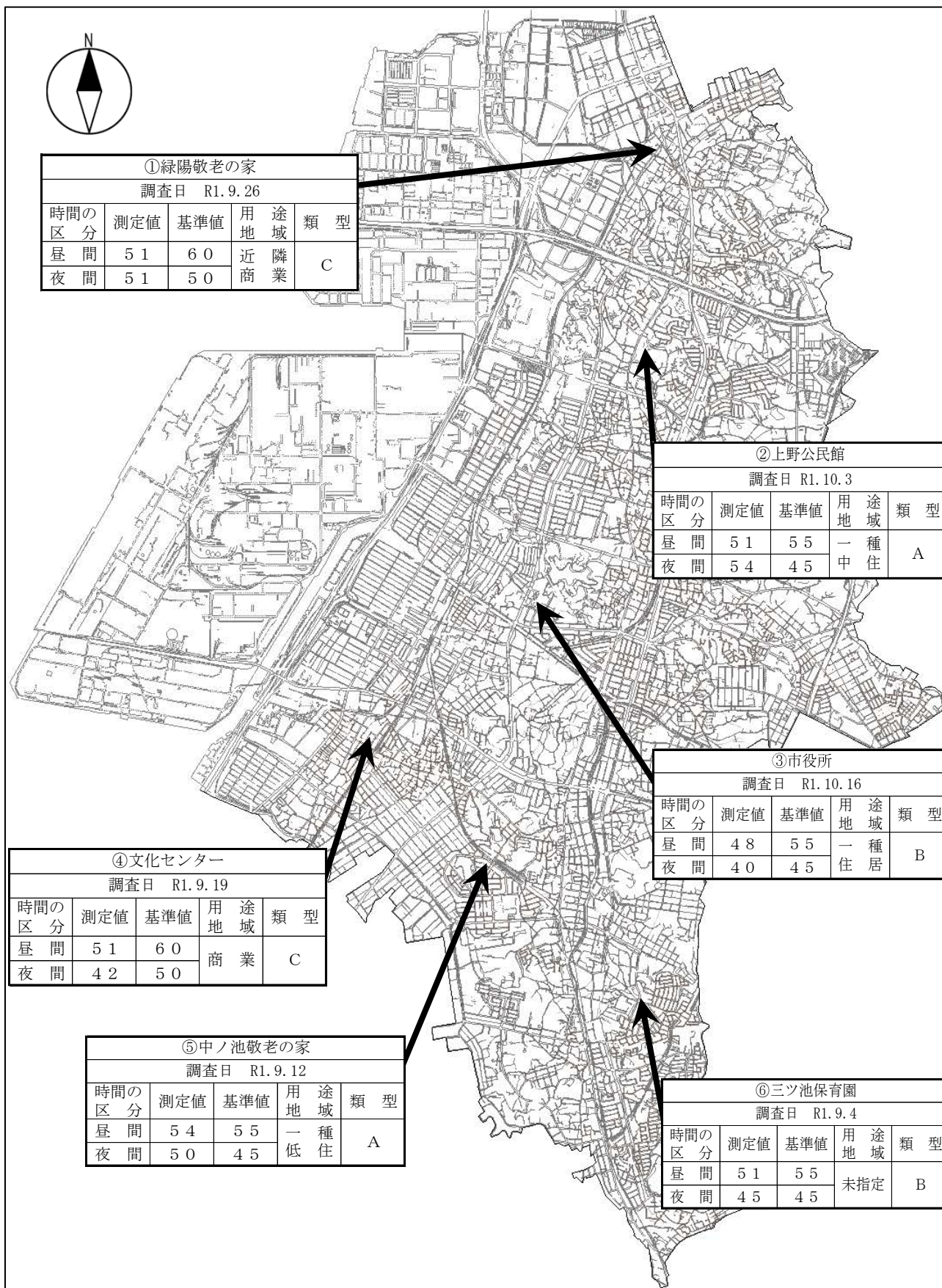
注) 幹線交通を担う道路とは、高速自動車国道、一般国道、都道府県道及び市町村道(4車線以上の区間)並びに一般自動車道であつて都市計画法施行規則第七条第一号に規定する自動車専用道路をいう。

・騒音規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による特定工場等の規制基準

区域の区分	時間の区分	昼間	朝・夕	夜間
	東海市及び愛知県の設定	午前8時から 午後7時まで	午前6時から午前8時まで 午後7時から午後10時まで	午後10時から 翌日の午前6時まで
第1種区域	第1種低層住居専用地域、第1種中高層住居専用地域、第2種低層住居専用地域、第2種中高層住居専用地域、田園居住地域	45デシベル	40デシベル	40デシベル
第2種区域	第1種住居地域、第2種住居地域及び準住居地域	50デシベル	45デシベル	40デシベル
第3種区域	近隣商業地域、商業地域及び準工業地域	65デシベル	60デシベル	50デシベル
	都市計画区域で用途地域の定められていない地域	60デシベル	55デシベル	50デシベル
第4種区域	工業地域	70デシベル	65デシベル	60デシベル
	工業専用地域	75デシベル	75デシベル	70デシベル

・調査地点及び調査結果

単位：デシベル



3 自動車騒音

(1) 要請限度関係調査

・調査地点

No.	調査地点	所在地及び用途地域	道路名	車線数	自動車騒音による要請限度の区域
①	緑陽市民館	名和町蓮池18-1 (近隣商業地域)	主要地方道 名古屋半田線	4	幹線交通を担う道路に近接する区域
②	名和東児童館	名和町戸石48-10 (第1種住居地域)	国道302号	4	幹線交通を担う道路に近接する区域
③	消防署北出張所	荒尾町大脇141 (第1種住居地域)	市道名和養父線	2	b区域のうち2車線以上の道路に面する区域
④	市民体育館	高横須賀町榊形1-1 (準工業地域)	国道155号	4	幹線交通を担う道路に近接する区域
⑤	加木屋市民館	加木屋町一本木2-1 (第1種低層住居専用地域)	主要地方道 名古屋半田線	2	a区域のうち2車線以上の道路に面する区域

・騒音規制法による指定地域内の自動車騒音の要請限度

区域の区分	時間の区分	
	昼間 午前6時から 午後10時まで	夜間 午後10時から 翌日の午前6時まで
a区域のうち1車線を有する道路に面する区域	65デシベル 以下	55デシベル 以下
b区域のうち1車線を有する道路に面する区域		
a区域のうち2車線以上の道路に面する区域	70デシベル 以下	65デシベル 以下
b区域のうち2車線以上の道路に面する区域		
a区域のうち幹線交通を担う道路に近接する区域		
b区域のうち幹線交通を担う道路に近接する区域		
c区域のうち1車線を有する道路に面する区域		
c区域のうち2車線以上の道路に面する区域		
c区域のうち幹線交通を担う道路に近接する区域		
c区域のうち幹線交通を担う道路に近接する区域		

注) 車線とは、1縦列の自動車が安全かつ円滑に走行するために必要な一定の幅員を有する帯状の車道部分をいう。

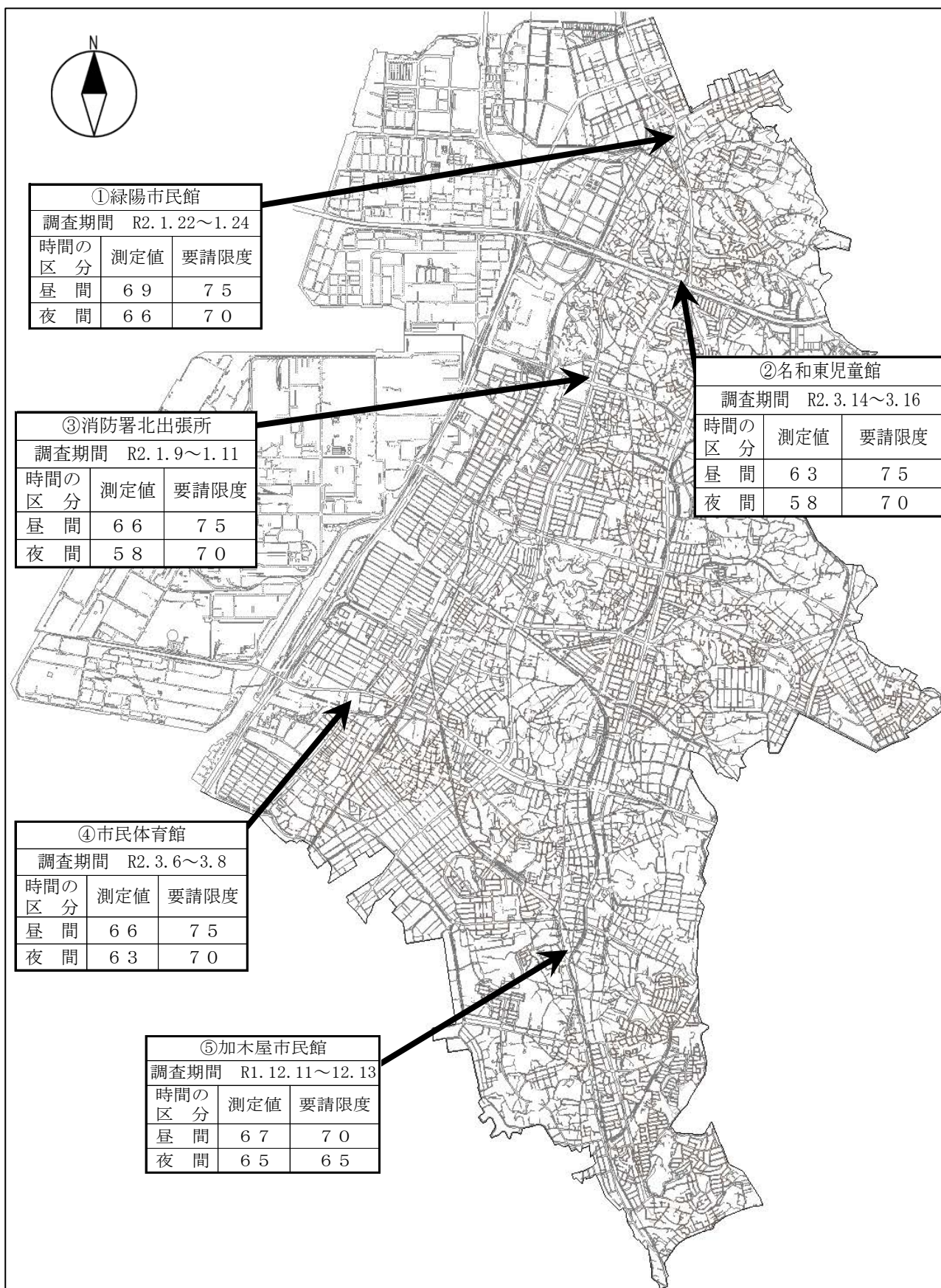
・a区域からc区域までの用途地域の区分（東海市の設定）

区域区分	a 区域	b 区域	c 区域
用途地域	第1種低層住居専用地域 第2種低層住居専用地域 第1種中高層住居専用地域 第2種中高層住居専用地域	第1種住居地域 第2種住居地域 準住居地域 用途地域の定めのない地域	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域

・調査地点及び調査結果

単位：デシベル

調査方法 連続する3日間の調査結果を用いて評価を行いました。

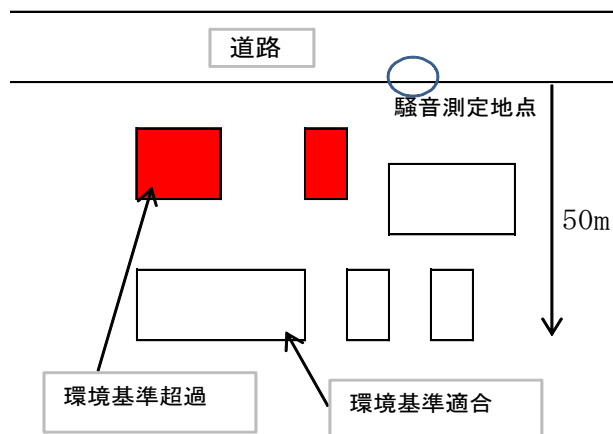


(2) 環境基準関係調査

・評価区間

No.	調査地点	道路名	起点	終点	等価騒音レベル (dB)	
					昼間	夜間
①	名和町戸石	一般国道302号	東海市名和町	東海市名和町	63	59
②	加木屋町一本木	名古屋半田線	東海市加木屋町	東海市加木屋町	70	67

- ・調査方法 代表する1日の結果にて面的評価を行いました。面的評価とは、道路から50mの範囲内の全ての住居等にて、騒音レベルを推計し、環境基準の基準値と比較し、環境基準を達成する住居等の戸数及び割合を算出することにより行う評価のことです。



・調査結果

		昼夜とも基準値以下		昼のみ基準値以下		夜のみ基準値以下		昼夜とも基準値超過	
		戸数	割合(%)	戸数	割合(%)	戸数	割合(%)	戸数	割合(%)
令和元年度調査結果	1,584戸	1,500	94.7	67	4.2	0	0.0	17	1.1

4 振 動

- ・振動規制法及び県民の生活環境の保全等に関する条例による特定工場等の振動の規制基準

単位：デシベル

地域区分	時間の区分	昼 間	夜 間
	東海市の設定 ※工業専用地域は愛知県の設定	午前 7 時 から 午後 8 時 まで	午後 8 時 から 翌日の午前 7 時まで
第 1 種区域	第 1 種低層住居専用地域 第 1 種中高層住居専用地域 第 2 種低層住居専用地域 第 2 種中高層住居専用地域	60	55
	第 1 種住居地域 第 2 種住居地域 準住居地域	65	55
第 2 種区域	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 都市計画区域で用途地域の定められていない地域	65	60
	工業地域	70	65
	工業専用地域	75	70

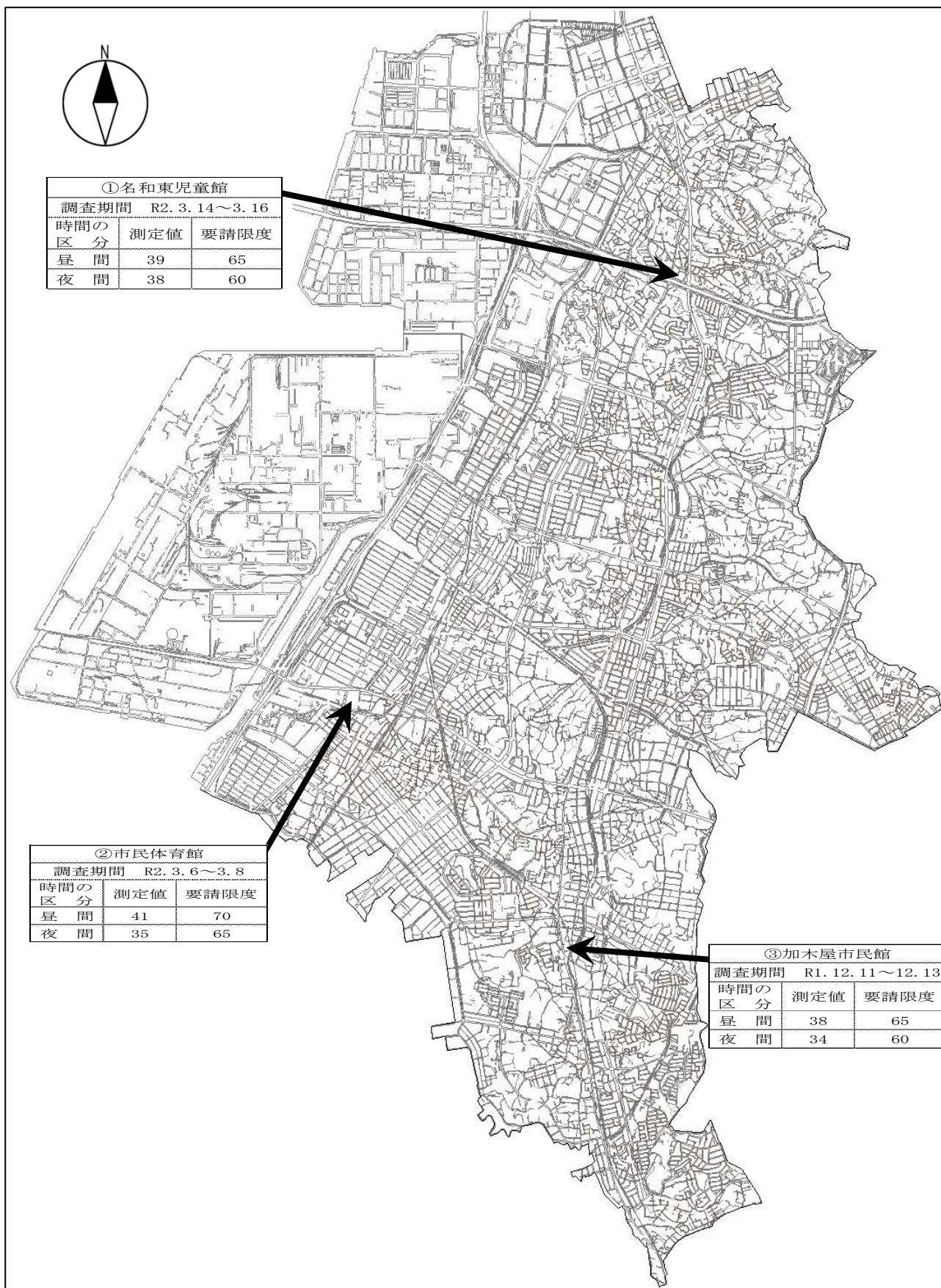
- ・振動規制法による道路交通振動の要請限度

単位：デシベル

地域区分	時間の区分	昼 間	夜 間
	愛知県の設定	午前 7 時 から 午後 8 時 まで	午後 8 時 から 翌日の午前 7 時まで
第 1 種区域	第 1 種低層住居専用地域 第 1 種中高層住居専用地域 第 2 種低層住居専用地域 第 2 種中高層住居専用地域 第 1 種住居地域 第 2 種住居地域 準住居地域 田園居住地域	65	60
第 2 種区域	近隣商業地域 商業地域 準工業地域 工業地域 都市計画区域で用途地域の定められていない地域	70	65

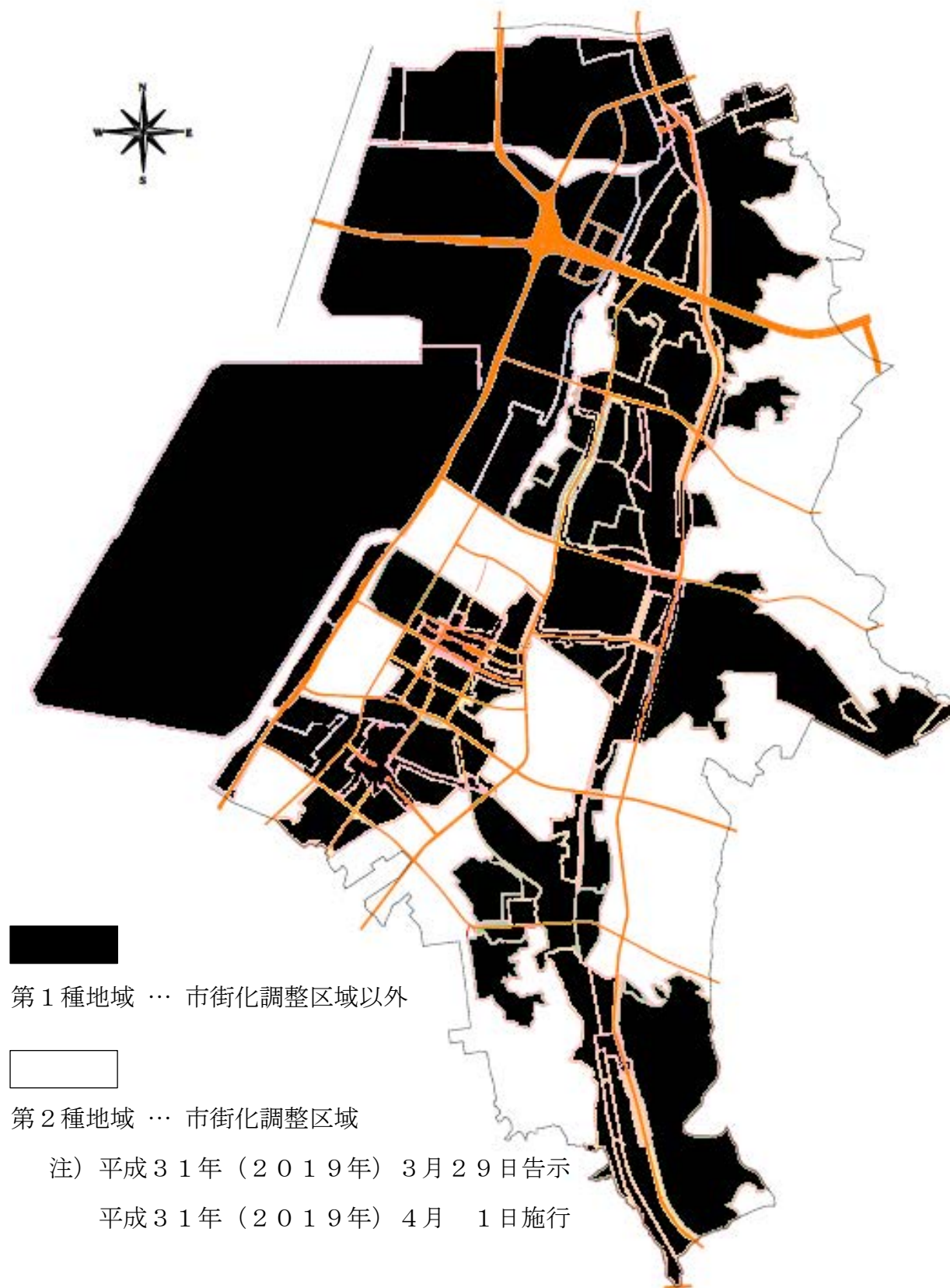
・道路交通振動の調査地点及び調査結果

単位：デシベル



5 悪 臭

・悪臭防止法による規制地域



・悪臭防止法による敷地境界線における規制基準

区分	第1種地域	第2種地域	第3種地域
臭気指数	12	15	18

注) 1 第1種地域とは、専ら住居の用に供されている地域のように悪臭に対する順応の見られない地域をいう。

2 第2種地域とは、第1種地域と第3種地域との中間に位置する地域をいう。

3 第3種地域とは、主として工業の用に供されている地域その他悪臭に対する順応の見られる地域をいう。

なお、本市には第3種地域はありません。

※ 臭気指数とは、人の嗅覚を用いて悪臭の濃度を数値化したものです。具体的には、試料を臭気が感じられなくなるまで無臭空気希釈したときの希釈倍率（臭気濃度）から、次式により算出します。

$$(\text{臭気指数}) = 10 \times \log_{10} (\text{臭気濃度})$$

・臭気指数の目安

臭気指数	具体例
0	郊外のきれいな空気
5	工場地域の空気
10	梅の花
15	道路沿道の空気
20	トイレの芳香剤
25	線香
30	タバコ

令和2年度（2020年度）版
東海市の環境概況

発行 令和3年（2021年）2月
愛知県東海市環境経済部生活環境課
〒476-8601
東海市中央町一丁目1番地
電話 052-603-2211・0562-33-1111